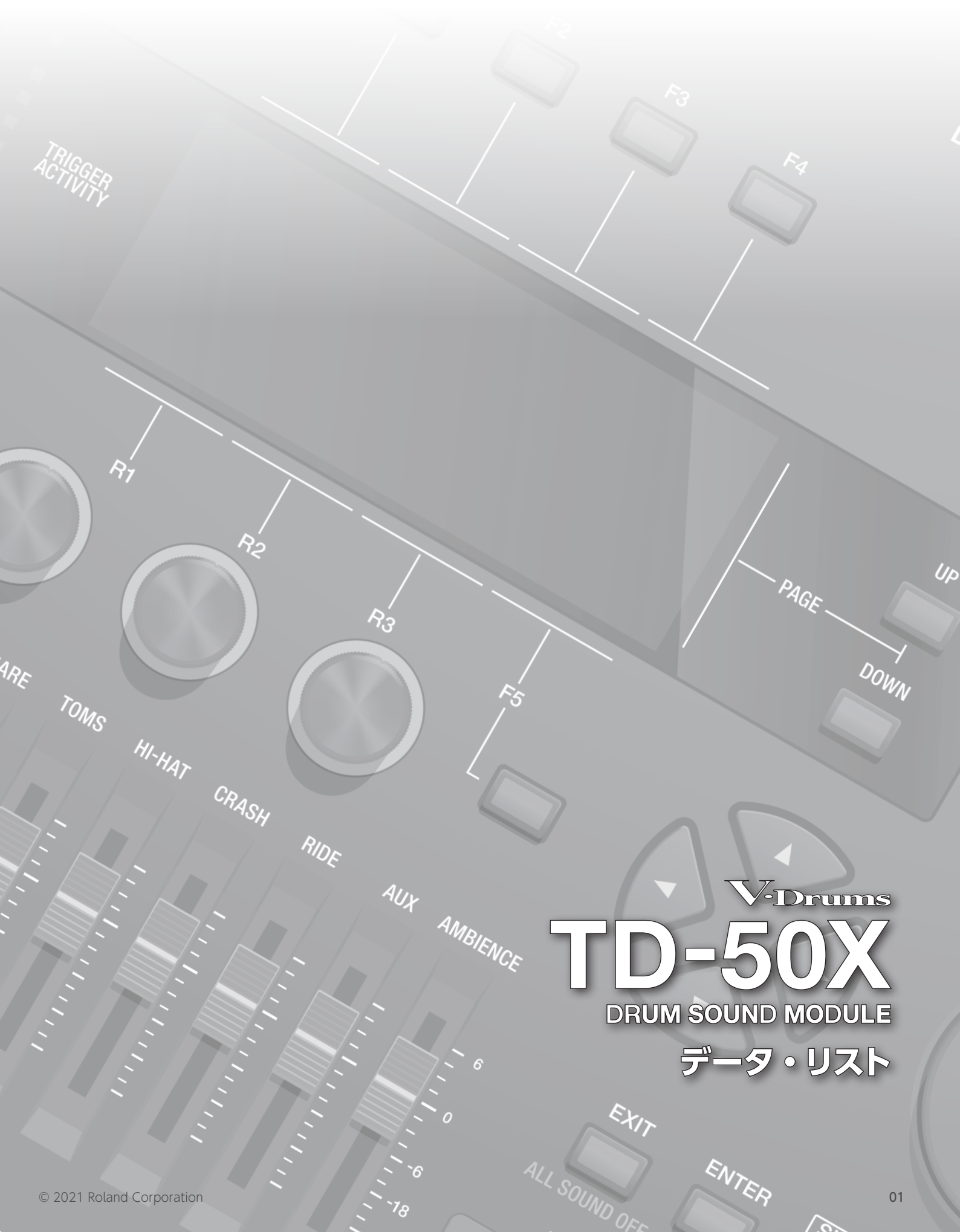




V-Drums
TD-50X
DRUM SOUND MODULE
データ・リスト

DRUM KIT	4
◇ DRUM KIT 画面	4
◇ KIT SETTINGS	4
KIT SETTINGS 1 (1 ページ)	4
KIT SETTINGS 2 (2 ページ)	5
PAD CONTROL (3 ページ)	5
PAD MIDI (4 ページ)	6
KIT CUSTOMIZE	8
◇ INSTRUMENT	8
INSTRUMENT (1 ページ)	8
TRANSIENT (2 ページ)	12
SUB INST (3 ページ)	12
◇ AMBIENCE	14
AMBIENCE (1 ページ)	14
OVERHEAD (2 ページ)	14
ROOM (3 ページ)	18
◇ MIXER	22
MIXER VOLUME (1 ページ)	22
PAD EQ (2 ページ)	23
PAD COMP (3 ページ)	23
MULTI EFFECT (MFX) (4 ページ)	24
MASTER COMP (5 ページ)	25
MASTER EQ (6 ページ)	26
USER SAMPLE	28
◇ SAMPLE LIST	28
SONG	29
◇ SONG	29
SONG (1 ページ)	29
SONG INFO (2 ページ)	29
SET LIST	30
◇ SETUP	30
CLICK	31
◇ クリック (メトロノーム) を鳴らす	31
◇ リズム・トレーニングをする (コーチ・モード)	32
ビートに合わせて正確に叩く (TIME CHECK)	32
身体でテンポを覚える (QUIET COUNT)	33
ウォーム・アップ (WARM UPS)	34
TRIGGER	36
◇ TRIGGER	36
TRIG BASIC (1 ページ)	36
TRIG ADVANCED (2 ページ)	39
TRIG MONITOR (3 ページ)	41

SETUP	42
◇ OUTPUT	42
PAD OUTPUT (1 ページ)	42
OTHER OUTPUT (2 ページ)	43
OUTPUT ROUTING (3 ページ)	43
◇ USB AUDIO	45
USB オーディオの経路を設定する (Audio Routing)	46
◇ OPTION	47
◇ CONTROL	48
◇ MIDI	49
◇ AUTO OFF	51
◇ INFO	51
マルチ・エフェクト・パラメーター	52
DELAY (ディレイ)	53
TAPE ECHO (テープ・エコー)	53
REVERSE DELAY (リバース・ディレイ)	53
3TAP PAN DELAY (3 タップ・パン・ディレイ)	54
OD → DELAY (オーバードライブ→ディレイ)	54
DS → DELAY (ディストーション→ディレイ)	54
CHORUS (コーラス)	54
SPACE-D (スペース D)	54
OD → CHORUS (オーバードライブ→コーラス)	55
DS → CHORUS (ディストーション→コーラス)	55
PHASER A (フェイザー A)	55
PHASER B (フェイザー B)	55
STEP PHASER (ステップ・フェイザー)	55
FLANGER (フランジャー)	56
REVERB (リバーブ)	56
LONG REVERB (ロング・リバーブ)	56
SUPER FILTER (スーパー・フィルター)	57
FILTER+DRIVE (フィルター+ドライブ)	57
AUTO WAH (オート・ワウ)	57
OD/DS → TWAH (オーバードライブ/ディストーション→タッチ・ワウ)	58
LOFI COMPRESS (ローファイ・コンプレス)	58
DISTORTION (ディストーション)	58
OVERDRIVE (オーバードライブ)	58
SATURATOR (サチュレーター)	58
T-SCREAM (T-スクリーム)	58
BIT CRUSHER (ビット・クラッシャー)	59
ISOLATOR (アイソレーター)	59
RING MODULATOR (リング・モジュレーター)	59
PITCH SHIFTER (ピッチ・シフター)	59
AUTO PAN (オート・パン)	60
TIME CTRL DLY (タイム・コントロール・ディレイ)	60
PAN DELAY (パン・ディレイ)	60
SDD-320 (ディメンション D)	60
SBF-325 (フランジャー)	61
SPEAKER SIM (スピーカー・シミュレーター)	61
GUITAR AMP SIM (ギター・アンプ・シミュレーター)	62
LOW BOOST (ロー・ブースト)	63
ENHANCER (エンハンサー)	63

ドラム・キット・リスト	64
インストゥルメント・リスト	65
ソング・リスト.....	74
ドラム・キットのパラメーター構成.....	75
ブロック・ダイアグラム.....	76

ASIO は、Steinberg Media Technologies GmbH の商標
およびソフトウェアです。

文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標また
は商標です。

DRUM KIT

DRUM KIT 画面



パラメーター	値	説明
XSTICK	OFF、ON	スネアのパッドで、クロス・スティック音を鳴らす (ON) / 鳴らさない (OFF) かを設定します。 ※ クロス・スティック奏法に対応したデジタル接続対応のパッド (PD-140DS など) のトリガー・インプットをスネアに割り当てると、常時クロス・スティック奏法が可能になります。このとき、XSTICK アイコンは画面に表示されません。

KIT SETTINGS

1. [KIT] ボタンを押します。
2. [F5] (MENU) ボタンを押します。
メニュー画面が表示されます。



3. PAGE [UP] [DOWN] ボタンを押して、設定画面を表示させます。
4. カーソル・ボタンでパラメーターを選び、[-] [+] ボタンまたはダイヤルで、値を変更します。
5. [KIT] ボタンを押して、DRUM KIT 画面に戻ります。

KIT SETTINGS 1 (1 ページ)



パラメーター	値	説明
[F4] ボタン	参照	ドラム・キットの名前を変更します。 名前のつけかたについて、詳しくは「リファレンス・マニュアル」(PDF) の「ドラム・キットの名前を変更する」をご覧ください。
VOLUME タブ		
Kit Volume	-INF ~ +6.0dB	ドラム・キットの音量

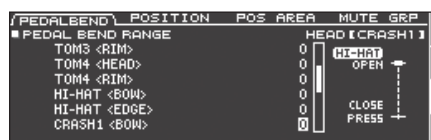
パラメーター	値	説明
COLOR タブ		
Kit Color	1: WHITE 2: RED 3: GREEN 4: BLUE 5: PINK 6: PURPLE 7: ORANGE 8: YELLOW 9: EMERALD 10: RAINBOW	[KIT] ボタンや [R1] ～ [R3] つまみの点灯色を設定します。
FAVORITE タブ		
Favorite	OFF、ON	ドラム・キットをフェイバリットに登録 (ON) / 解除 (OFF) します。

KIT SETTINGS 2 (2 ページ)



パラメーター	値	説明
BRUSH タブ		
Brush Switch	OFF、ON	スティック (OFF) とブラシ (ON) のどちらで演奏するかを設定します。 「ON」に設定すると、ブラシでこする表現 (ブラシ・スイープ奏法) で演奏することができます。
KIT TEMPO タブ		
Kit Tempo	OFF	TD-50X 全体で共通のテンポ (P.31) を使用します。 ドラム・キットを変更しても、テンポは変わりません。
	ON	各ドラム・キットで設定されたテンポを使用する。 クリックのテンポや、テンポ同期するエフェクトのテンポを、ドラム・キットごとに設定することができます。
Tempo	20 ～ 260	ドラム・キットごとの設定テンポ
FONT タブ		
Kit Font	DEFAULT、TYPE 1 ～ 5	ドラム・キットごとにドラム・キット・ネーム (上段) の見た目 (フォント) を設定します。

PAD CONTROL (3 ページ)



パラメーター	値	説明
PEDALBEND タブ		
Pedal Bend Range	-24 ～ 0 ～ 24	ハイハット・ペダルの踏み込み量によるピッチの変化量を設定します。 パッドごと (ヘッドとリムは独立) に半音単位で設定します。

DRUM KIT

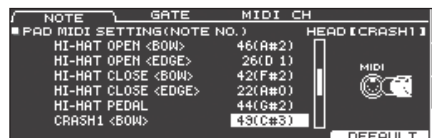
パラメーター	値	説明
POSITION タブ		
Position Control *1	OFF、ON	打点位置やリム・ショットのニュアンスによる音色変化をオン／オフすることができます。 スネア（ヘッド、リム）、タム（ヘッド、リム）、ハイハット（VH-14D 使用時）、ライド（ボウ）、AUX（ヘッド、リム）のトリガー・インプットで設定可能です。 ヘッド：打点位置 リム：リム・ショットのニュアンス ボウ：打点位置、左右の検出（VH-14D のみ） エッジ：左右の検出（VH-14D のみ）
POS AREA タブ		
Position Area *1	INSIDE -5 ～ DEFAULT ～ OUTSIDE +5	ヘッド部とリム部などの打点位置のエリアを設定します。 「INSIDE」に設定すると中心の音が、「OUTSIDE」にすると外側の音が出やすくなります。
MUTE GRP タブ		
MUTE SEND	-（OFF）、1 ～ 8	ミュート・グループ番号を設定します。
MUTE RECEIVE		MUTE SEND で設定した番号のパッドを叩くと、MUTE RECEIVE で同じ番号に設定したパッドの音がミュートされます。 ※ 同じパッドの同じ場所（ヘッド部やリム部など）で、MUTE SEND と MUTE RECEIVE を同じ番号に設定しても、ミュートされません。

*1 以下のトリガー・インプットに対応しています。

- SNARE
- TOM1 ～ 4
- HI-HAT（VH-14D をトリガー・インプット - ハイハットにアサイン時のみ）
- RIDE のボウ（ヘッド）
- AUX1 ～ 4

※接続しているパッドや、選んでいるインストゥルメントによっては、効果が得られないことがあります。

PAD MIDI (4 ページ)



パラメーター	値	説明
NOTE タブ		
Note No.	0 (C-) ～ 127 (G 9)	各パッドが送受信する MIDI ノート・ナンバー
	OFF	ノート・メッセージを送受信しない
GATE タブ		
Gate Time	0.1 ～ 8.0 s	各パッドが送信する、ノートの鳴る長さ
MIDI CH タブ		
MIDI Channel	CH1 ～ CH16	各パッドが、ノート・メッセージやコントロール・チェンジ・メッセージを送受信する MIDI チャンネル
	GLOBAL	SETUP で設定した送受信チャンネル (P.49) で送受信

ハイハットが送受信する MIDI ノート・ナンバー

項目	説明
HI-HAT OPEN <BOW> HI-HAT OPEN <EDGE>	オープン・ハイハット（ボウ、エッジ）が送受信する MIDI ノート・ナンバー
HI-HAT CLOSE <BOW> HI-HAT CLOSE <EDGE>	クローズド・ハイハット（ボウ、エッジ）が送受信する MIDI ノート・ナンバー
HI-HAT PEDAL	ペダル・ハイハットが送受信する MIDI ノート・ナンバー

スネアが送受信する MIDI ノート・ナンバー

パラメーター	説明
SNARE <HEAD>	ヘッド・ショットとリム・ショットが送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE <RIM>	
SNARE <BRUSH>	ブラシ・スweep奏法が送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE <XSTICK>	クロス・スティックが送受信する MIDI ノート・ナンバー

複数のパッドに同じノート・ナンバーを設定した場合

外部 MIDI 機器から TD-50X の内部音源を鳴らす場合、受信したノート・ナンバーが複数のパッドに設定されていたときは、最も小さいトリガー・インプット番号のパッドのインストゥルメントが鳴ります。ヘッドとリムでノート・ナンバーが重複しているときは、ヘッドのインストゥルメントが鳴ります。

メモ

発音しないトリガー・インプットには、ノート・ナンバーの右側に「*」が表示されます。

例：

トリガー・インプット 2 SNARE のヘッドとリム、トリガー・インプット 3 TOM 1 のヘッドに「38 (D 2)」を指定した場合、ノート・ナンバー 38 (D 2) を受信すると、2 SNARE のヘッドのインストゥルメントが鳴ります。

ゲート・タイムについて

通常ドラム音源モジュールは、ノート・オン情報で発音するタイミングだけを受信し、ノート・オフは受信しません。これに対し、一般的な音源モジュールやサンプラーでは、鍵盤を離すときに送信されるノート・オフ情報を受けて音源が鳴りやみます。

ドラム音源モジュールでは、通常ゲート・タイムは不要なので、工場出荷時は最小値になっています。ノート・オフ情報を受信する音源モジュールでこのようなデータを受信すると、発音できないほどの短い時間として受信されるので、ほとんど音が鳴りません（または耳ざわりなノイズのような音で鳴るかもしれません）。このような現象を避けるため、それぞれのパッドで叩いた演奏における、MIDI データ上の発音時間を決めておきます。

※同じノート・ナンバーが重なって発音された場合、ゲート・タイム内であっても、ノート・オフを送信してからノート・オンを送信します。

INSTRUMENT

1. [INSTRUMENT] ボタンを押します。

INSTRUMENT 画面が表示されます。



2. 設定するパッドを選びます。

3. PAGE [UP] [DOWN] ボタンとファンクション・ボタンで、設定する項目を選びます。

※パッドやインストールによって、設定できるパラメーターが異なります。

4. カーソル・ボタンでパラメーターを選び、[-] [+] ボタンまたはダイヤルで、値を変更します。

メモ

パラメーターによっては、ロータリーつまみで値を変更することもできます。

5. [KIT] ボタンを押して、DRUM KIT 画面に戻ります。

INSTRUMENT (1 ページ)



各インストールで設定できるパラメーター

パラメーター	値	説明
INST タブ		
Inst	001 ~ (プリセット) U001 ~ U500 (ユーザー・サンプル)	インストール番号 参照 インストールについて、詳しくは「インストール・リスト」(P.65) をご覧ください。
ADVANCED タブ		
Pad Pitch	-4800 ~ 4800	インストールのピッチ (セント単位)
Pad Pitch Sweep *1	-100 ~ 100	発音後に、音程がだんだん上がり (下がり) ます。 + の値にすると高い音程から下がり、- の値にすると低い音程から上がります。 値を大きくするほど、変化が大きくなります。 ※ Pitch を大きく変化させると、Pitch Sweep の効果が制限される場合があります。
Pad Decay *1	1 ~ 100	余韻の長さ
Dynamic Enhancer Sw *1	OFF, ON	強打感を強調する (ON) / しない (OFF) を設定します。

*1 インストールにユーザー・サンプルを割り当てている場合、Dynamic Enhancer Sw は設定できません。また、ユーザー・サンプルの Play Type (P.28) を [LOOP ALT] に設定している場合、Pad Pitch Sweep, Pad Decay は無効になります。

メモ

[F5] (H&R) ボタンを押して「ON」にすると、ヘッド部とリム部などを同時に設定できます。

KICK A/KICK B



※並びは V-EDIT Layout (P.47) の TYPE1 の場合です。

パラメーター	設定値	説明
INST タブ		
Tuning	-100 ~ 100	ヘッドのチューニング
Muffling	OFF、TAPE1 ~ 4、BLANKET1 ~ 3、WEIGHT1、2	マフリング (ミュート) の設定
BASIC 1 タブ		
Shell Depth	1.0 ~ 30.0	胴の深さ
Beater Type	FELT1、2、WOOD、PLASTIC1、2	ビーターの種類
Kit Resonance	OFF、1 ~ 8	ドラム・キット全体の共鳴の度合い
BASIC 2 タブ		
Snare Buzz	OFF、1 ~ 8	スネアへの共鳴
Mic Distance *1	-5 ~ NORMAL ~ +5	マイクの距離
Mic Size *1	NORMAL、LARGE	マイクの大きさ
ADVANCED タブ		
Head Type	CLEAR、COATED、PINSTRIPE	ヘッドの種類

*1 KICK B では無効です。

SNARE/CROSS STICK/SNARE BRUSH



※並びは V-EDIT Layout (P.47) の TYPE1 の場合です。

パラメーター	設定値	説明
INST タブ		
Tuning	-100 ~ 100	ヘッドのチューニング
Muffling	OFF、TAPE1 ~ 7、DONUT1、2	マフリング (ミュート) の設定
BASIC 1 タブ		
Shell Depth *1	1.0 ~ 30.0	胴の深さ
Overtone *2	-5 ~ NORMAL ~ 5	倍音成分の量
Mic Distance *1、*3	-5 ~ NORMAL ~ +5	スネアとマイクの距離
BASIC 2 タブ		
Strainer Adj. *3	OFF、LOOSE1 ~ 3、MEDIUM1 ~ 3、TIGHT1 ~ 3	スナッピー (響き線) の張り
Wire Type *3	TYPE1 ~ 3	スナッピーの種類
Wire Level *3	-6 ~ NORMAL ~ +6	スナッピーの音量

KIT CUSTOMIZE

パラメーター	設定値	説明
ADVANCED タブ		
Head Type *1	CLEAR、COATED、PINSTRIPE	ヘッドの種類
XStick Inst *4	1 ～ 5	クロス・スティック音の選択
XStick Inst Volume *4	-INF ～ +6.0dB	クロス・スティック音の音量
メモ MIXER の MIXER DRUM KIT VOLUME 画面 (KIT VOL タブ) でも、[XStick Volume] を設定できます (P.22)。		

- *1 インストゥルメント・グループが CROSS STICK のときは無効です。
- *2 インストゥルメンタル・グループが SNARE のとき、一部のインストゥルメンタルでは無効です。またインストゥルメンタル・グループが CROSS STICK または SNARE BRUSH のときは無効です。
- *3 インストゥルメンタル・グループが SNARE BRUSH のときは無効です。
- *4 スネアのリム側（またはスネアにアサインしたデジタル接続対応パッドのリム側）に、SNARE/CROSS STICK のインストゥルメントが割り当てられているときのみ
- ※PINSTRIPE は、REMO Inc. U.S.A の登録商標です。

TOM/TOM BRUSH



※並びは V-EDIT Layout (P.47) の TYPE1 の場合です。

パラメーター	設定値	説明
INST タブ		
Tuning	-100 ～ 100	ヘッドのチューニング
Muffling	OFF、TAPE1 ～ 5、FELT1 ～ 4	マフリング（ミュート）の設定
BASIC 1 タブ		
Shell Depth	1.0 ～ 30.0	胴の深さ
Snare Buzz	OFF、1 ～ 8	スネアへの共鳴
Mic Distance *1	-5 ～ NORMAL ～ +5	タムとマイクの距離
ADVANCED タブ		
Head Type	CLEAR、COATED、PINSTRIPE	ヘッドの種類

*1 TOM BRUSH では無効です。

HI-HAT/HI-HAT PROC/HI-HAT ELEC



パラメーター	設定値	説明
INST タブ		
Size	1.0 ～ 40.0	ハイハットの直径
Thickness	THIN-5 ～ STANDARD ～ THICK +5	ハイハットの厚さ
BASIC 1 タブ		
Fixed	NORMAL、PRESS、CLOSE、HALF1、HALF2、OPEN	ハイハットの開き具合 「NORMAL」以外を選んだ場合、ハイハット・ペダルの踏み込み量にかかわらず、ハイハットの開き具合は変化しません。

パラメーター	設定値	説明
ADVANCED タブ		
Pedal HH Volume	-INF ~ +6.0dB	ペダル・ハイハットの音量 メモ MIXER の MIXER DRUM KIT VOLUME 画面 (KIT VOL タブ) でも、「Pedal HH Volume」を設定できます (P.22)。

メモ

フットスイッチまたはパッドを使って、ハイハットをクローズの状態 (Fixed = CLOSE) にすることができます。詳しくは「CONTROL」(P.48) をご覧ください。

CRASH/CHINA/SPLASH/STACKED CYMBAL



パラメーター	設定値	説明
INST タブ		
Size	1.0 ~ 40.0	シンバルの直径
Thickness	THIN-5 ~ STANDARD ~ THICK +5	シンバルの厚さ
BASIC 1 タブ		
Muffling	OFF、TAPE1 ~ 19	マフリング (ミュート) の設定
Sizzle Type	OFF、RIVET、CHAIN、BEADS	シズルの種類
Sizzle Amount	-3 ~ +3	シズルの量
BASIC 2 タブ		
Low Cut *1	OFF、HALF、FULL	低域の音量

*1 インストゥルメントによっては設定できません。

RIDE



パラメーター	設定値	説明
INST タブ		
Size	1.0 ~ 40.0	シンバルの直径
Thickness	THIN-5 ~ STANDARD ~ THICK+5	シンバルの厚さ
BASIC 1 タブ		
Muffling	OFF、TAPE1 ~ 19	マフリング (ミュート) の設定
Sizzle Type	OFF、RIVET、CHAIN、BEADS	シズルの種類
Sizzle Amount	-3 ~ +3	シズルの量
BASIC 2 タブ		
Ping Color *1	LIGHT2、1、STANDARD、HEAVY1、2	ライドのピング音の音質
Ping Level *1	-4 ~ NORMAL ~ +5	ライドのピング音の音量
Low Cut *1	OFF、HALF、FULL	低域の音量

*1 インストゥルメントによっては設定できません。

TRANSIENT (2 ページ)

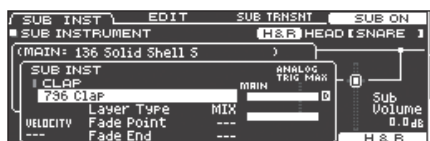
アタックやリリースを、インストゥルメントごとに調節することができます (トランジェント)。

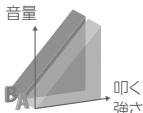
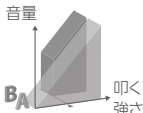
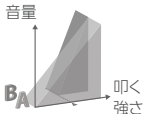
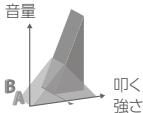
※インストゥルメントや USER SAMPLE の設定によっては設定できません。

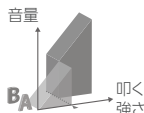


パラメーター	設定値	説明
[F4] ボタン	OFF、TRANSIENT ON	トランジェントの効果をオン/オフします。
Type	PRESET、TYPE 1 ~ 4	USER SAMPLE にトランジェントを適用するときの効果を設定できます (内蔵音色の場合は (PRESET) と表示され変更できません)。
Attack Time ([R1] つまみ)	1 ~ 100	アタックが変化する時間
Attack Depth ([R2] つまみ)	-100 ~ +100	アタックの調節
Attack Type	NORMAL、WIDE 1、WIDE 2	NORMAL は常にトランジェントの Attack 効果が掛かります。 WIDE 1/2 に設定すると、弱く叩いた時の Attack の効果が弱まります。スネアの弱打などでトランジェントのアタック効果を弱めたいときなどに有効です。
Release Depth ([R3] つまみ)	-100 ~ 100	リリースの調節
Gain	-12.0 ~ +6.0dB	トランジェント調節後の音量

SUB INST (3 ページ)



パラメーター	設定値	説明
[F4] ボタン	OFF、SUB ON	サブ・インストゥルメントをオン/オフします。
SUB INST タブ		
SUB INST	001 ~ (プリセット) U001 ~ U500 (ユーザー・サンプル)	サブ・インストゥルメント番号 参照 インストゥルメントについて、詳しくは「インストゥルメント・リスト」(P.65) をご覧ください。
Layer Type	サブ・インストゥルメントを、どのように鳴らすかを設定します。	
	MIX	 常にメイン・インストゥルメント (A) とサブ・インストゥルメント (B) を重ねて鳴らします。
	FADE1	 「Fade Point」以上の強さで叩いたときだけ、サブ・インストゥルメント (B) を重ねて鳴らします。
	FADE2	 「Fade Point」以上の強さで叩いた時、その強さに応じてサブ・インストゥルメント (B) を重ねて鳴らします。 Fade End でメイン・インストゥルメント (A) とサブ・インストゥルメント (B) が同じ音量になります。
	XFADE	 基本的に FADE2 と同じ動作をしますが、Fade Point を境に Fade End にかけてパッドを強く叩いたときにメイン・インストゥルメント (A) の音が小さくなっていきます。

パラメーター	設定値	説明
Layer Type	SWITCH	 「Fade Point」未満の弱さではメイン・インストゥルメント (A) を、「Fade Point」以上の強さではサブ・インストゥルメント (B) を、切り替えて鳴らします。
Fade Point *1		サブ・インストゥルメントを鳴らし始める打撃の強さを設定します。 「1」に設定すると、どんな強さで叩いてもサブ・インストゥルメントが鳴ります。 「127」(デジタル接続対応パッドは「127+32」)に設定すると、一番強く叩いたときだけサブ・インストゥルメントが鳴ります。 ※ Layer Type が「MIX」のときは無効です。
Fade End *1		Layer Type が FADE2、XFADE のときに、フェード区間やクロスフェード区間を設定します。
Sub Volume	-INF ~ +6.0dB	サブ・インストゥルメントの音量

EDIT タブ

参照

設定できるパラメーターについては、「INSTRUMENT (1 ページ)」(P.8) をご覧ください。

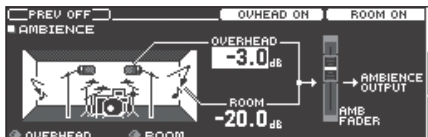
SUB TRNSNT (TRANSIENT) タブ		※ インストゥルメントや USER SAMPLE の設定によっては設定できません。
Transient Switch	OFF、TRANSIENT ON	トランジェントのオン/オフ
Transient Type	PRESET、TYPE 1 ~ 4	USER SAMPLE にトランジェントを適用するときの効果を設定できます (内蔵音色の場合は (PRESET) と表示され変更できません)。
Attack Time	1 ~ 100	アタックが変化する時間
Attack Depth	-100 ~ +100	アタックの調節
Attack Type	NORMAL、WIDE 1、WIDE 2	NORMAL は常にトランジェントの Attack 効果が掛かります。 WIDE 1/2 に設定すると、弱く叩いた時の Attack の効果が弱まります。スネアの弱打などでトランジェントのアタック効果を弱めたいときなどに有効です。
Release Depth	-100 ~ 100	リリースの調節
Gain	-12.0 ~ +6.0dB	トランジェント調節後の音量

*1 Fade Point は Fade End より大きく設定できません。

AMBIENCE

1. [AMBIENCE] ボタンを押します。

アンビエンス画面が表示されます。 -

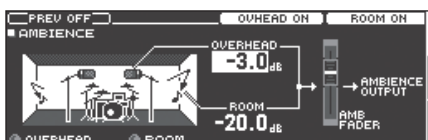


2. PAGE [UP] [DOWN] ボタンを押して、設定画面を表示させます。

3. カーソル・ボタンでパラメーターを選び、[-] [+] ボタンまたはダイヤルで、値を変更します。

4. [KIT] ボタンを押して、DRUM KIT 画面に戻ります。

AMBIENCE (1 ページ)



パラメーター	設定値	説明
[F1] ボタン	PREV OFF、AMB ONLY	マスターアウトおよびヘッドホンより、一時的にアンビエンス音のみを聞くことができます。(マスターアウトは MASTER DIRECT が NORMAL 時のみ)
[F3] ボタン	OVHEAD OFF、 OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ
[F4] ボタン	ROOM OFF、ROOM ON	ルーム・アンビエンス効果のオン/オフ
OVERHEAD ([R1] つまみ)	-INF ~ +6.0dB	オーバーヘッドの音量
ROOM ([R2] つまみ)	-INF ~ +6.0dB	ルーム・アンビエンスの音量

OVERHEAD (2 ページ)



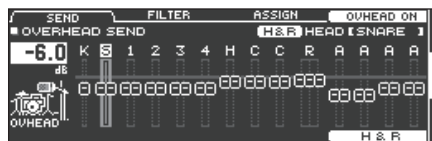
パラメーター	設定値	説明
TEMPLATE ([R1] つまみ)	STUDIO 1 ~ 3、 SMALL CLUB 1 ~ 2、 RECORDING 1 ~ 3、 ROOM 1 ~ 3、 STAGE 1 ~ 3、 HALL 1 ~ 2	このパラメーターを変更すると、オーバーヘッドのすべての設定 (Level を除く) と、各パッドごとのインプット・フィルターの選択とセンド量が最適な設定に変わります。好みのテンプレートを選んでからエディットをすると、目的のサウンドに早く近づけます。 各パラメーターの設定によっては、テンプレートの名称と効果が一致しない場合があります。またテンプレートの初期値と現在の値が一致しない場合は、テンプレートの設定値に「*」が表示されます。 「*」が表示された状態でテンプレートを変更しようとする、テンプレートの設定値を適用するため現在の値を破棄する旨のメッセージが表示されます。現在の値を破棄してテンプレートの設定値を適用する場合は、「OK」を選んで [ENTER] ボタンを押します。
Level ([R2] つまみ)	-INF ~ +12.0dB	オーバーヘッドの音量
Mic Type *1	TYPE1 ~ 14	マイクの種類
Mic Width *1	0 ~ 2	マイク間の距離
Time *1	-64 ~ 0	オーバーヘッドの残響音の時間

パラメーター	設定値	説明
[F2] ボタン	PREV OFF、AMB ONLY	マスターアウトおよびヘッドホンより、一時的にアンビエンス音のみを聞くことができます。 (マスターアウトは MASTER DIRECT が NORMAL 時のみ)
[F3] ボタン	—	SEND 画面に移動
[F4] ボタン	OFF、OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ
[F5] ボタン	—	各種 SETTING 画面に移動

*1: MIC SETTING の項目でも設定することができます。

SEND

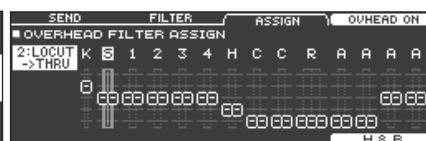
OVERHEAD SEND 画面



OVERHEAD FILTER SETTING 画面



OVERHEAD FILTER ASSIGN 画面



パラメーター	設定値	説明
[F1] ボタン (SEND タブ)		
OVERHEAD SEND	-INF ~ +6.0dB	各パッドのオーバーヘッドのかかり具合
[F4] ボタン	OFF、OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ
[F5] ボタン (H & R)	H&R OFF、H&R ON	ヘッドとリムなどのインストをセットで選ぶか (ON) / 独立して選ぶか (OFF) を設定します。
[F2] ボタン (FILTER タブ)		
Type	オーバーヘッド・インプット・フィルターの種類	
	オーバーヘッドに送る音にフィルターを通すことができます。フィルターは前段・後段の2つが直列で接続されていて、前段と後段で選べる設定値が異なります。	
	フィルター 1 ~ 4 から選びます。フィルターを使うと、キック、スネア、タム、シンバルなど、楽器ごとに低域や高域などを調節して、オーバーヘッドへ入力できます。	
	前段のフィルターの設定値: THRU、HICUT、LOCUT、PKG	THRU 入力された音をそのまま後段のフィルターに送ったり、オーバーヘッドに送ったりします。
		HICUT 基準周波数以上の周波数をカットして、後段のフィルターに送ります。Q の調整が可能です。
	後段のフィルターの設定値: THRU、LPF、HPF、LSF、HSF	LOCUT 基準周波数以下の周波数をカットして、後段のフィルターに送ります。Q の調整が可能です。
		PKG 基準周波数を中心に増減して、後段のフィルターに送ります。Q の調整が可能です。
		LPF 基準周波数以上の周波数をカットして、オーバーヘッドに送ります。
		HPF 基準周波数以下の周波数をカットして、オーバーヘッドに送ります。
Q *1	0.5 ~ 8.0	LSF 基準周波数以下の周波数を増減して、オーバーヘッドに送ります。
		HSF 基準周波数以上の周波数を増減して、オーバーヘッドに送ります。
		値を大きくするほど幅が狭くなります。
Freq *2	20Hz ~ 16kHz	基準周波数
Gain *3	-40.0 ~ 15.0dB	増幅/減衰量
[F4] ボタン	OFF、OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ

パラメーター	設定値	説明
[F3] ボタン (ASSIGN タブ)		
OVERHEAD FILTER ASSIGN	BYPASS、1 ～ 4	各パッドのオーバーヘッド・インプット・フィルターの選択 BYPASS インプット・フィルターを使用せず、そのままオーバーヘッドに送ります。 1 ～ 4 指定したインプット・フィルターに音を送ります。
[F4] ボタン	OFF、OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ
[F5] ボタン (H & R)	H&R OFF、H&R ON	ヘッドとリムなどのインストをセットで選ぶか(ON)／独立して選ぶか(OFF)を設定します。

*1：前段のフィルターのみです。また、Type が HICUT、LOCUT、PKG のときのみ設定できます。

*2：Type が THRU のときは設定できません。

*3：Type が LSF、HSF、PKG のときのみ設定できます。

SETTING

[R3] つまみを回して、SEND/FILTER、LIMITER などのセッティング項目を移動します。

SEND 画面 (P.15) で調節することもできます。

PAD SEND LEVEL / FILTER

各パッドのオーバーヘッドのかかり具合を調節します。



パラメーター	設定値	説明
Pad Filter Select	BYPASS、1 ～ 4	各パッドのオーバーヘッド・インプット・フィルターの選択 BYPASS インプット・フィルターを使用せず、そのままオーバーヘッドに送ります。 1 ～ 4 指定したインプット・フィルターに音を送ります。
Pad Send Level	-INF ～ +6.0dB	各パッドのオーバーヘッドのかかり具合
[F2] ボタン	PREV OFF、AMB ONLY	マスターアウトおよびヘッドホンより、一時的にアンビエンス音のみを聞くことができます。 (マスターアウトは MASTER DIRECT が NORMAL 時のみ)
[F4] ボタン	OFF、OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ
[F5] ボタン (H & R)	H&R OFF、H&R ON	ヘッドとリムなどのインストをセットで選ぶか(ON)／独立して選ぶか(OFF)を設定します。

PRE COMP

オーバーヘッドに入力する前段のコンプレッサーです。



パラメーター	設定値	説明
Pre Comp Switch	OFF、ON	プリ・リミッターのオン/オフ ([F5] ボタンで設定することもできます。)
Gain	-24.0 ～ +24.0dB	プリ・リミッターの出力音量
Threshold	-60 ～ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Ratio	1:1 ～ 100:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ～ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ～ 100mSec	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ～ 1000mSec	圧縮を元に戻すまでの時間

パラメーター	設定値	説明
[F2] ボタン	PREV OFF、AMB ONLY	マスターアウトおよびヘッドホンより、一時的にアンビエンス音のみを聞くことができます。 (マスターアウトは MASTER DIRECT が NORMAL 時のみ)
[F4] ボタン	OFF、OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ

MIC SETTING

オーバーヘッドのマイクのセッティングです。



パラメーター	設定値	説明
Mic Type *1	TYPE1 ~ 14	マイクの種類
Mic Width *1	0 ~ 2	マイク間の距離
Time *1	-64 ~ 0	オーバーヘッドの残響音の時間
Distance	0 ~ 6	マイクと演奏者の距離
Output Width	DEFAULT、WIDE+1 ~ +6	オーバーヘッド音の広がり感
[F2] ボタン	PREV OFF、AMB ONLY	マスターアウトおよびヘッドホンより、一時的にアンビエンス音のみを聞くことができます。 (マスターアウトは MASTER DIRECT が NORMAL 時のみ)
[F4] ボタン	OFF、OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ

メモ

[F5] (MIC RESET) ボタンを押すと、MIC SETTING の設定値をすべて初期値に戻すことができます。

*1 [OVERHEAD (2 ページ)] (P.14) の項目で設定することもできます。

EQ

オーバーヘッドの EQ のセッティングです。



パラメーター	設定値	説明
MODE	STEREO、MID/SIDE	EQ のモードを切り替えます。 STEREO : 入力音の音質を左右等しく調節します。 MID/SIDE : 入力の左右の位相が近いもの (MID / 同相) と遠いもの (SIDE / 逆相) を個別に音質を調節します。また各 Q、Freq、Gain の設定値は、EQ モード STEREO と MID/SIDE の MID 側で共通となります。
Low Frequency	20 ~ 16k (Hz)	低域の基準周波数
Low Gain	-40.0 ~ +15.0 (dB)	低域の増幅/減衰量
Mid Frequency	20 ~ 16k (Hz)	中域の基準周波数
Mid Q	0.5 ~ 8.0	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Mid Gain	-40.0 ~ +15.0dB (dB)	中域の増幅/減衰量
High Frequency	20 ~ 16k (Hz)	高域の基準周波数
High Gain	-40.0 ~ +15.0 (dB)	高域の増幅/減衰量

STEREO



MID/SIDE



パラメーター	設定値	説明
[F2] ボタン	PREV OFF、AMB ONLY	マスターアウトおよびヘッドホンより、一時的にアンビエンス音のみを聞くことができます。 (マスターアウトは MASTER DIRECT が NORMAL 時のみ)
[F4] ボタン	OFF、OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ

メモ

[F5] (EQ RESET) ボタンを押すと、EQ の設定値をすべて初期値に戻すことができます。

POST COMP



パラメーター	設定値	説明
Post Comp Switch	OFF、ON	ポスト・コンプのオン/オフ ([F5] ボタンで、設定することもできます。)
Gain	-24.0 ~ +24.0dB	ポスト・コンプの出力音量
Threshold	-60 ~ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Ratio	1:1 ~ 100:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ~ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ~ 100mSec	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ~ 1000mSec	圧縮を元に戻すまでの時間
[F2] ボタン	PREV OFF、AMB ONLY	マスターアウトおよびヘッドホンより、一時的にアンビエンス音のみを聞くことができます。 (マスターアウトは MASTER DIRECT が NORMAL 時のみ)
[F4] ボタン	OFF、OVHEAD ON	オーバーヘッド効果のオン/オフ

ROOM (3 ページ)

ルーム・アンビエンスまたはリバーブのいずれかの効果を、ドラム・キットにかけることができます。



共通のパラメーター

パラメーター	設定値	説明
[F4] ボタン (OFF、ROOM ON)	OFF、ROOM ON	ルーム効果のオン/オフ
[F1] ボタン (ROOM タブ)		
Type ([R1] つまみ)	ROOM、REVERB、TD-50 ROOM、WARM HALL、SRV-2000、SRV-2000 (NLR)	部屋の残響の種類 お好みの残響音から選びます。
Level ([R2] つまみ)	-INF ~ +6.0dB	残響の音量
[F2] ボタン (SEND タブ)		
Room Send Volume	-INF ~ +6.0dB	各パッドのルームの効果のかかり具合
[F5] ボタン (H & R)	H&R OFF、H&R ON	ヘッドとリムなどのインストをセットで選ぶか (ON) / 独立して選ぶか (OFF) を設定します。
[F3] ボタン		
[F3] ボタン	PREV OFF、AMB ONLY	マスターアウトおよびヘッドホンより、一時的にアンビエンス音のみを聞くことができます。 (マスターアウトは MASTER DIRECT が NORMAL 時のみ)

各固有のパラメーター

ROOM



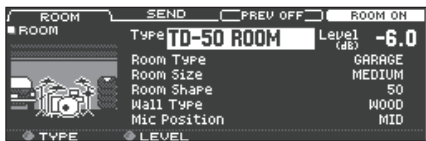
パラメーター	設定値	説明
Room Type	SMALL STUDIO 1 ～ 4、 LARGE STUDIO 1 ～ 4、 LIVE HOUSE 1 ～ 4、 STAGE 1 ～ 4、 SMALL HALL 1 ～ 4、 MIDDLE HALL 1 ～ 4	ルームの種類
Distance	0 ～ 6	ルームの残響音の距離感
Time	-64 ～ 0	ルームの残響音の時間

REVERB



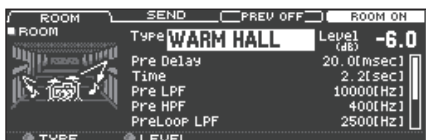
パラメーター	設定値	説明
Reverb Type	ROOM 1、2、HALL 1、2、 PLATE	リバーブの種類
Pre Delay	0 ～ 100mSec	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間
Time	0.1 ～ 10.0Sec	リバーブ音の余韻の長さ
Density	0 ～ 127	リバーブ音の密度
Diffusion	0 ～ 127	リバーブ音の密度の時間変化 値が大きいほど時間がたつに従って、濃密な音になります（リバーブ・タイムを長くした場合に効果がよくあらわれます）。
LF Damp	0 ～ 100	リバーブ音の低域成分を調節します。
HF Damp	0 ～ 100	リバーブ音の高域成分を調節します。
Spread	0 ～ 127	リバーブ音の広がり
Tone	0 ～ 127	リバーブ音の音質

TD-50 ROOM



パラメーター	設定値	説明
Room Type	BEACH, LIVING ROOM, BATH ROOM, STUDIO, GARAGE, LOCKER ROOM, THEATER, CAVE, GYMNASIUM, DOME STADIUM, BOOTH A, BOOTH B, STUDIO A, STUDIO B, BASEMENT, JAZZ CLUB, ROCK CLUB, BALLROOM, GATE, CONCERT HALL, SPORTS ARENA, EXPO HALL, BOTTLE, CITY, SPIRAL	部屋の残響の種類
Room Size	TINY, SMALL, MEDIUM, LARGE, HUGE	部屋の大きさ
Room Shape	0 ~ 100	部屋の形、残響の長さ
Wall Type	CURTAIN, CLOTH, WOOD, PLASTER, CONCRETE, GLASS	壁の材質 ※ PLASTER : 石膏板
Mic Position	NEXT DOOR, LOW FLOOR, LOW, MID LOW, MID, MID HIGH, HIGH, CEILING A, CEILING B	マイク・ポジションによる音色変化

WARM HALL



パラメーター	設定値	説明
Pre Delay	0.0 ~ 100.0 [msec]	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間を調節します。
Time	0.3 ~ 30.0 [sec]	リバーブ音の余韻の長さを調節します。
Pre LPF	16 ~ 15000 [Hz], BYPASS	リバーブに入力する音の広域成分をカットする基準周波数を調節します。
Pre HPF	BYPASS, 16 ~ 15000 [Hz]	リバーブに入力する音の低域成分をカットする基準周波数を調節します。
PreLoop LPF	16 ~ 15000 [Hz], BYPASS	長い残響音の広域成分をカットする基準周波数を調節します。
Diffusion	0 ~ 127	リバーブ音の密度の時間変化を調節します。
HF Damp Freq	1000 ~ 8000 [Hz]	リバーブ音の高域成分をカットする基準周波数を調節します。
HF Damp Ratio	0.1 ~ 1.0	リバーブ音の高域成分の減衰量を調節します。

SRV-2000



パラメーター	設定値	説明
Selection	R0.3、R1.0、R7.0、R15、R22、R26、R32、R37、H15、H22、H26、H32、H37、P-B、P-A	Roland DIGITAL REVERB SRV-2000 のリバーブの種類を選びます。 R37 ~ R0.3 : ルーム・リバーブ。 値が大きくなるほど部屋の大きさが大きくなります。 H37 ~ H15 : ホール・リバーブ。 値が大きくなるほどコンサート・ホールの大きさが大きくなります。 P-B : プレート・リバーブ。 P-A よりも派手なリバーブ音です。 P-A : プレート・リバーブ。
Pre Delay	0 ~ 160	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間を調節します。
Time	0.1 ~ 99.0 [sec]	リバーブ音の余韻の長さを調節します。
HF Damp	0.05 ~ 1.00	リバーブ音の高域成分を調節します。
Density	0 ~ 9	後部残響音の密度を調節します。
Attack Gain	0 ~ 9	初期反射音のゲインを調節します。
Attack Time	0 ~ 9	初期反射音の時間を調節します。
ER Density	0 ~ 9	初期反射音の密度を調節します。
ER Level	0 ~ 99	初期反射音の音量を調節します。
EQ Low Freq	0.04 ~ 1.00 [kHz]	低域の基準周波数を設定します。
EQ Low Gain	-24 ~ +12 [dB]	低域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Mid Freq	0.25 ~ 9.99 [kHz]	中域の基準周波数を設定します。
EQ Mid Gain	-24 ~ +12 [dB]	中域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Mid Q	0.2 ~ 9.0	中域の帯域幅を設定します。 値を大きくするほど幅が狭くなります。
EQ Hi Freq	0.80 ~ 9.99 [kHz]	高域の基準周波数を設定します。
EQ Hi Gain	-24 ~ +12 [dB]	高域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Hi Q	0.2 ~ 9.0	高域の帯域幅を設定します。 値を大きくするほど幅が狭くなります。

SRV-2000(NLR)

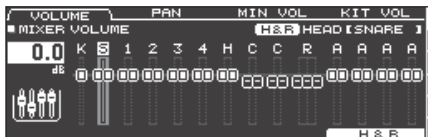


パラメーター	設定値	説明
Pre Delay	0 ~ 120	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間を調節します。
Reverb Time	-0.9 ~ +99.0 [sec]	リバーブ音の余韻の長さを調節します。
Gate Time	10 ~ 450 [msec]	リバーブ音が鳴り始めてから、リバーブ音を打ち切るまでの時間を調節します。
EQ Low Freq	0.04 ~ 1.00 [kHz]	低域の基準周波数を設定します。
EQ Low Gain	-24 ~ +12 [dB]	低域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Mid Freq	0.25 ~ 9.99 [kHz]	中域の基準周波数を設定します。
EQ Mid Gain	-24 ~ +12 [dB]	中域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Mid Q	0.2 ~ 9.0	中域の帯域幅を設定します。 値を大きくするほど幅が狭くなります。
EQ Hi Freq	0.80 ~ 9.99 [kHz]	高域の基準周波数を設定します。
EQ Hi Gain	-24 ~ +12 [dB]	高域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Hi Q	0.2 ~ 9.0	高域の帯域幅を設定します。 値を大きくするほど幅が狭くなります。

MIXER

1. [MIXER] ボタンを押します。

ミキサー画面が表示されます。



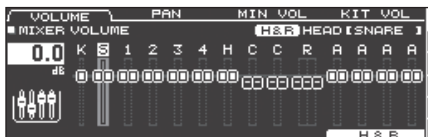
2. PAGE [UP] [DOWN] ボタンを押して、設定画面を表示させます。

3. カーソル・ボタンでパラメーターを選び、[-] [+] ボタンまたはダイヤルで、値を変更します。

4. [KIT] ボタンを押して、DRUM KIT 画面に戻ります。

MIXER VOLUME (1 ページ)

ドラム・キットごとに、各パッドの音量を調節したり、ドラム・キット全体の音量を調節したりすることができます。
また、打撃に応じた音量の調節もできます。



パラメーター	設定値	説明
VOLUME タブ		
Volume	-INF ~ +6.0dB	各パッドの音量
PAN タブ		
Pan	L30 ~ CTR ~ R30	各パッドの定位
MIN VOL タブ		
Pad Minimum Volume *1	0 ~ 15	各パッドの最小音量 強打時の音量を保ったまま、弱打時の音量を大きくすることができます。スネアのゴースト・ノートやライド・シンバルのレガート音を、より聴こえやすくすることができます。
Pad Maximum Volume *1	-5 ~ 0	各パッドの最大音量 最強打時のニュアンスを保ったまま、最強打時の音量を小さくすることができます。 最強打によるニュアンスを残しつつ、音量を抑えることができます。 ※ デジタル接続対応パッドと MIDI IN 端子からの入力のみ有効です。
KIT VOL タブ		
Kit (Kit Volume) *2		ドラム・キットの音量
Pedal HH (Pedal HI-HAT Volume)	-INF ~ +6.0dB	ペダル・ハイハットの音量
XStick (Xstick Volume)		クロス・スティックの音量
HH Op/Cl Balance	-5 ~ +5	オープン/クローズの音量バランス 値を小さくすると、ハイハットがオープンのとときに演奏する音量がクローズのとときに演奏する音量よりも小さくなります。値を大きくすると、ハイハットがオープンのとときに演奏する音量がクローズのとときに演奏する音量よりも大きくなります。

*1 カーソル [▲] [▼] ボタンを押して、Pad Minimum Volume と Pad Maximum Volume のどちらを設定するか選ぶことができます。

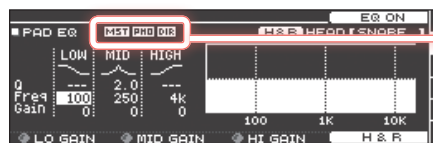
*2 KIT SETTINGS 画面 (VOLUME タブ) でも、「Kit Volume」を設定できます (P.4)。

メモ

[F5] (H&R) ボタンを押して「ON」にすると、ヘッド部とリム部などを同時に設定できます。

PAD EQ (2 ページ)

ドラム・キットごとに、各パッドの打撃する場所ごとに用意された、3 バンド・イコライザーです。
DIRECT OUT 端子から出力される、パッド・イコライザーの効果を無効にすることができます (P.43)。



パッド・イコライザーの効果が、各端子から出力されているか (**[MST PHO DIR]**) / されていないか (**[MST DIR]**) を表示しています。

MST : MASTER OUT 端子

PHO : PHONES 端子 (常に出力されます)

DIR : DIRECT OUT 端子

パラメーター	設定値	説明
[F4] ボタン	OFF, EQ ON	パッド・イコライザーをオン/オフします。
Low Freq	20Hz ~ 1kHz	低域の基準周波数
Low Gain ([R1] つまみ)	-15 ~ +15dB	低域の増幅/減衰量
Mid Freq	20Hz ~ 16kHz	中域の基準周波数
Mid Q	0.5 ~ 8.0	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Mid Gain ([R2] つまみ)	-15 ~ +15dB	中域の増幅/減衰量
High Freq	1kHz ~ 16kHz	高域の基準周波数
High Gain ([R3] つまみ)	-15 ~ +15dB	高域の増幅/減衰量

メモ

[F5] (H&R) ボタンを押して「ON」にすると、ヘッド部とリム部などを同時に設定できます。

※ルーティング (P.43) で PadEq/Comp to direct を「OFF」に設定していると、DIRECT OUT 端子から出力する音には、パッド・イコライザーの効果はかかりません。

※ルーティング (P.43) で PadEq/Comp to direct を「OFF」に、Master OUT を「DIRECT」に設定していると、DIRECT OUT 端子と MASTER OUT 端子から出力する音には、パッド・イコライザーの効果はかかりません。

PAD COMP (3 ページ)

ドラム・キットごとに、各パッドに用意されたコンプレッサーです。

DIRECT OUT 端子からの出力のみに、パッド・コンプレッサーの効果をかけることができます。また、PHONES 端子から出力される、パッド・コンプレッサーの効果を無効にすることができます (P.43)。



パッド・コンプレッサーの効果が、各端子から出力されているか (**[MST PHO DIR]**) / されていないか (**[MST PHO DIR]**) を表示しています。

MST : MASTER OUT 端子

PHO : PHONES 端子

DIR : DIRECT OUT 端子

パラメーター	設定値	説明
[F4] ボタン	OFF, COMP ON	パッド・コンプレッサーをオン/オフします。
Type ([R1] つまみ)	KICK 1、2、SNARE1、2、 TOM 1、2、CYM 1、2、 SOFT COMP、 HARD COMP、LIMITER	コンプレッサーのかかりかた ※ このパラメーターを変更すると、パッド・コンプレッサー内の Ratio、Knee、Attack、Release が最適な設定に変わります。これらの設定を元に、各パラメーターの設定を必要に応じて調節してください。
Threshold ([R2] つまみ)	-48 ~ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain ([R3] つまみ)	-24 ~ +24dB	コンプレッサーの出力音量
Ratio	1:1 ~ 100:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ~ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ~ 100mS	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ~ 1000mS	圧縮を元に戻すまでの時間

※パッド・コンプレッサーは、パッド単位で設定します。叩く場所ごとに (ヘッド部やリム部など) 設定することはできません。

※ルーティング (P.43) で PadEq/Comp to direct を「OFF」に設定していると、DIRECT OUT 端子から出力する音には、パッド・コンプレッ

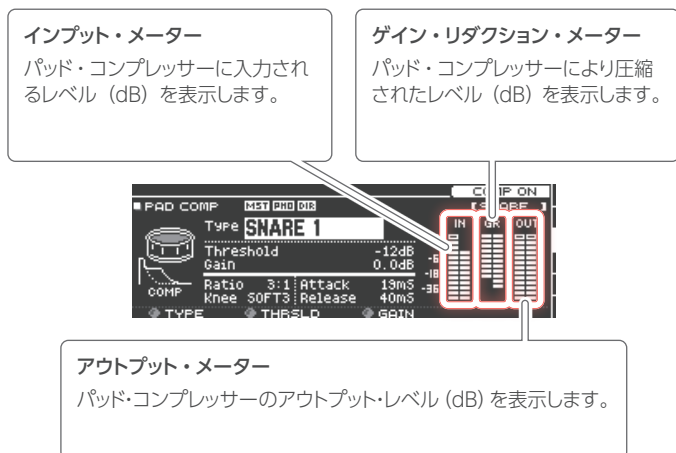
サーの効果はかかりません。

※ルーティング (P.43) で PadEq/Comp to direct を「OFF」に、Master Out を「DIRECT」に設定していると、DIRECT OUT 端子と MASTER OUT 端子から出力する音には、パッド・コンプレッサーの効果はかかりません。

※ルーティング (P.43) で PadComp to Phones を「OFF」に設定していると、PHONES 端子から出力する音に、パッド・コンプレッサーの効果はかかりません。

PAD COMP 画面で表示されるメーター

PAD COMP 画面には、「インプット・メーター」、「アウツプット・メーター」、「ゲイン・リダクション・メーター」が表示されます。



アウツプット・メーターで 0dB を超えない (クリップしない) ように、パッド・コンプレッサーの Gain を調節してください。

MULTI EFFECT (MFX) (4 ページ)

ドラム・キットごとに、3 つのマルチ・エフェクトを同時に使用することができます。



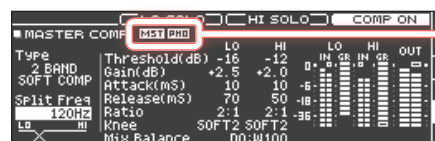
パラメーター	設定値	説明
MFX タブ		
[F5] ボタン	OFF、MFX1 ～ 3 ON	[R1] つまみで選んだマルチ・エフェクト 1 ～ 3 をオン/オフします。
MFX SEL ([R1] つまみ)	MFX1 ～ 3	設定するマルチ・エフェクト 1 ～ 3 を選びます。
Type ([R2] つまみ)	マルチ・エフェクトの種類 参照 マルチ・エフェクトについては、「マルチ・エフェクト・パラメーター」(P.52) をご覧ください。	
Level ([R3] つまみ)	-INF ～ +6.0dB	選んだマルチ・エフェクトのエフェクト音の音量
ASSIGN タブ		
MFX Assign	MFX1 ～ 3	パッドごとにかけるマルチ・エフェクト 1 ～ 3 を選びます。
SEND タブ		
MFX Send Volume	-INF ～ +6.0dB	パッドごとのエフェクトのかかり具合
DRY+MFX タブ		
MFX DRY+WET*1	DRY+MFX MFX ONLY	ドライ音とエフェクト音を出力します。 エフェクト音のみを出力します。

*1 MFX DRY+WET は、パッド単位で設定します。叩く場所ごとに (ヘッド部やリム部など) 設定することはできません。
MFX DRY+WET を「MFX ONLY」に設定していると、マルチ・エフェクトの設定によっては音が出ない場合があります。

MASTER COMP (5 ページ)

ドラム・キットごとに用意された、2 バンド・コンプレッサーです。

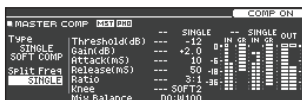
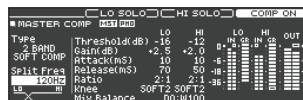
マスター・コンプは、MASTER OUT 端子と PHONES 端子から出力されます。



マスター・コンプの効果が、各端子から出力されているか (**MST PHO**) / されていないか (**MST**) を表示しています。

MST : MASTER OUT 端子

PHO : PHONES 端子 (常に出力されます)

パラメーター	設定値	説明
[F4] ボタン	OFF、COMP ON	マスター・コンプをオン／オフします。
Type	SINGLE SOFT COMP、SINGLE HARD COMP、SINGLE LIMITER、SINGLE PARALLEL、2BAND SOFT COMP、2BAND HARD COMP、2BAND LIMITER、2BAND PARALLEL	コンプレッサーのかかりかた ※ このパラメーターを変更すると、マスター・コンプ内のすべてのパラメーターが最適な設定に変わります。これらの設定を元に、各パラメーターの設定を必要に応じて調節してください。また、各パラメーターの設定によっては、Type の設定と効果が一致しない場合があります。
Split Freq	SINGLE、10 ～ 16000Hz	コンプレッサーの帯域 [SINGLE] にすると、ハイ・バンドのみ使用の、シングル・バンド・コンプレッサーとして動作します。 SINGLE の場合  10 ～ 16000Hz の場合 
Threshold *1	-60 ～ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain *1	-60 ～ +24dB	コンプレッサーの出力音量
Attack *1	0.1 ～ 100mS	圧縮を始めるまでの時間
Release *1	10 ～ 1000mS	圧縮を元に戻すまでの時間
Ratio *1	1:1 ～ 100:1	圧縮比
Knee *1	HARD、SOFT1 ～ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
[F2] ボタン *2	LO SOLO	2 バンド・コンプレッサーとして動作しているときに、低域と高域をそれぞれ単独で試聴することができます。
[F3] ボタン *2	HI SOLO	※ 以下の操作をすると、設定は解除されます。 - Type をシングル・バンド・コンプレッサーに設定しなおす - Split Freq を [SINGLE] に設定する - MASTER COMP 画面を抜ける
Mix Balance	D99:W01 ～ D0:W100	コンプレッサーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス

*1 Split Freq を [SINGLE] 以外に設定すると、ロー・バンドとハイ・バンドでそれぞれ設定することができます。

*2 Split Freq を [SINGLE] 以外に設定したときのみ

※ルーティング (P.43) で Master Out を [DIRECT] に設定していると、MASTER OUT 端子から出力する音には、マスター・コンプの効果はかかりません。

MASTER COMP 画面で表示されるメーター

MASTER COMP 画面には、「インプット・メーター」、「アウトプット・メーター」、「ゲイン・リダクション・メーター」が表示されます。

Split Freq が [SINGLE] (シングル・コンプレッサー) のとき

Split Freq が [10 ~ 16000Hz] (2 バンド・コンプレッサー) のとき

インプット・メーター

マスター・コンプに入力されるレベル (dB) を表示します。

ゲイン・リダクション・メーター

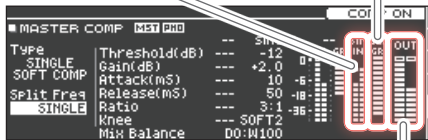
マスター・コンプにより圧縮されたレベル (dB) を表示します。

インプット・メーター

マスター・コンプに入力されるレベル (dB) を表示します。ローとハイそれぞれのバンドで表示します。

アウトプット・メーター

マスター・コンプのアウトプット・レベル (dB) を表示します。



アウトプット・メーター

マスター・コンプのアウトプット・レベル (dB) を表示します。



ゲイン・リダクション・メーター

マスター・コンプにより圧縮されたレベル (dB) を表示します。ローとハイそれぞれのバンドで表示します。

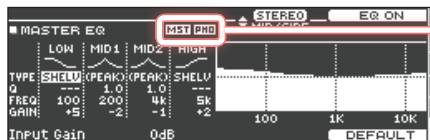
アウトプット・メーターで 0dB を超えない (クリップしない) ように、マスター・コンプの Gain を調節してください。

MASTER EQ (6 ページ)

ドラム・キットごとに用意された、4 バンド・イコライザーです。

低域 (LOW) と高域 (HIGH) では、イコライザーのかかりかた (シェルフとピーキング) を変更できます。

マスター EQ は、MASTER OUT 端子と PHONES 端子から出力されます。



マスター EQ の効果が、各端子から出力されているか ([MST PHO]) / されていないか ([MST]) を表示しています。

MST: MASTER OUT 端子

PHO: PHONES 端子 (常に出力されます)

パラメーター	設定値	説明
[F1] ボタン (MID) *1		マスター EQ のモードが MID/SIDE のとき、EQ の MID 側を選びます。
[F2] ボタン (SIDE) *1		マスター EQ のモードが MID/SIDE のとき、EQ の SIDE 側を選びます。
[F3] ボタン	STEREO、MID/SIDE	マスター EQ のモードを切り替えます。 STEREO: 入力音の音質を左右等しく調節します。 MID/SIDE: 入力の左右の位相が近いもの (MID/ 同相) と遠いもの (SIDE/ 逆相) を個別に音質調整します。 また各 Type、Q、Freq、Gain、Input Gain の設定値は、マスター EQ モード STEREO と MID/SIDE の MID 側で共通となります。
[F4] ボタン	OFF、EQ ON	マスター EQ をオン/オフします。
Type	SHELV (Shelving)、PEAK (MID1、MID2 は「PEAK」に固定)	イコライザーのかかりかた
Q	0.5 ~ 8.0 (Type が「PEAK」の場合のみ)	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。

STEREO



MID/SIDE (MID)



MID/SIDE (SIDE)



パラメーター	設定値	説明
Freq	20Hz ~ 1kHz (LOW) 20Hz ~ 16kHz (MID1、2) 1kHz ~ 16kHz (HIGH)	基準周波数
Gain	-12 ~ +12dB	増幅／減衰量
Input Gain	-12 ~ +12dB	入力音の音量 EQ MODE が STEREO の時には Input Gain、MID/SIDE の時は選択している側に応じて MID Input Gain もしくは Side Input Gain になります。

*1 EQ モードが MID/SIDE の時に有効です。

※ルーティング (P.43) で Master Out を「DIRECT」に設定していると、MASTER OUT 端子から出力する音には、マスター EQ の効果はかかりません。

メモ

初期値に戻すときは、[F5] (DEFAULT) ボタンを押します。

SAMPLE LIST



パラメーター	設定値	説明
[F5] ボタン	現在選んでいるユーザー・サンプルの名前を変更します。 参照 名前のつけかたについて、詳しくは『リファレンス・マニュアル』(PDF) の「ドラム・キットの名前を変更する」をご覧ください。	
LIST タブ		
	ユーザー・サンプルの発音方法を設定します。	
Play Type	ONESHOT MONO	パッドを叩いたとき、鳴っている音を消してから発音します。音を重ねずに発音します。
	ONESHOT POLY	同じパッドを連打したとき、音が重なって発音します。
	LOOP ALT	ユーザー・サンプルを繰り返し鳴らします (ループ)。 パッドを叩くたびに、発音と停止を交互に繰り返します。
Gain	-12 ~ +12dB	ユーザー・サンプルの音量
START/END タブ		
Zoom ([R1] つまみ)	-	波形表示をズーム・イン/アウトします。 [R1] つまみを回す、または [SHIFT] ボタンを押しながらカーソル [◀] [▶] ボタンを押すと、横軸方向でズーム・イン/アウトします。 [SHIFT] ボタンを押しながら [R1] つまみを回す、またはカーソル [▲] [▼] ボタンを押すと、縦軸方向でズーム・イン/アウトします。
Start ([R2] つまみ) *1	0 ~ 07937742	スタート・ポイント (ユーザー・サンプルの発音を始める位置) を調節します。
End ([R3] つまみ) *1	257 ~ 07937999	エンド・ポイント (ユーザー・サンプルの発音を終える位置) を調節します。

*1 エンド・ポイントをスタート・ポイントの前に設定することはできません。
スタート・ポイントとエンド・ポイントを同じ値に設定することはできません。
スタート・ポイントとエンド・ポイント共に、ユーザー・サンプルの波形の長さ以上の値に設定することはできません。

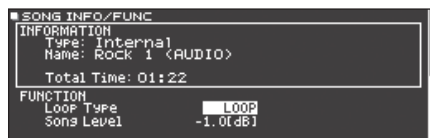
SONG

SONG (1 ページ)



パラメーター	設定値	説明
Speed ([R3] つまみ)	50 ~ 150%	ソング（オーディオ・ファイル）の再生速度を変更します。 ※ ソングを変更すると 100% に戻ります。また、ソングの種類によっては無効になることがあります。

SONG INFO (2 ページ)



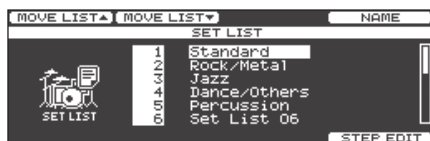
パラメーター	設定値	説明
[F4] ボタン *1	録音データの名称を変更します。	
	参照 名前のつけかたについて、詳しくは『リファレンス・マニュアル』(PDF) の「ドラム・キットの名称を変更する」をご覧ください。	
Loop Type	SONGの再生方法を設定します。	
	ONE SHOT	1 度だけ再生して、停止します。
	LOOP	繰り返し再生します。
Song Level	-INF ~ +6.0 [dB]	ソングの音量
Click Track Level *2	-INF ~ +6.0 [dB]	クリック・トラックの音量

*1 録音データのみ

*2 ソングに対応するクリック・トラックがある場合のみ

SET LIST

SETUP



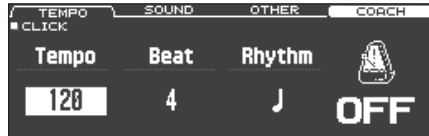
パラメーター	設定値	説明
[F4] ボタン	セット・リストの名前を変更します。 参照 名前のつけかたについて、詳しくは『リファレンス・マニュアル』(PDF) の「ドラム・キットの名前を変更する」をご覧ください。	

クリック（メトロノーム）を鳴らす

クリックを鳴らして、一定のテンポで叩く練習ができます。

1. [CLICK] ボタンを押します。

CLICK 画面が表示されます。



パラメーター	設定値	説明
[F5] ボタン	OFF、ON	クリックをオン／オフします。
TEMPO タブ		
Tempo ([R1] つまみ) *1	20 ～ 260	テンポ
Beat ([R2] つまみ) *1	1 ～ 9	クリックの拍子 (1 小節の拍数)
Rhythm ([R3] つまみ)	♪ ～ ♪	クリックの間隔
SOUND タブ		
Sound ([R1] つまみ)	METRONOME、CLICK、VOICE、BEEP 1、BEEP 2、TEK CLICK、STICKS、CLAVES、WOOD BLOCK、COWBELL、AGOGO、TRIANGLE、TAMBOURINE、MARACAS、CABASA	クリックの音色
Level ([R2] つまみ)	-INF ～ +6.0dB	クリックの音量
LED Ref ([R3] つまみ)	OFF、ON	クリックに合わせて [CLICK] ボタンを点滅させるか (ON) / させないか (OFF) を設定します。
OTHER タブ		
Pan	L30 ～ CTR (CENTER) ～ R30	クリックの定位
Tap Sw	OFF、ON	Tap Pad で設定したパッドやボタンを叩く間隔で、テンポを設定できます (タップ・テンポ)。
Tap Pad	KICK ～ PREVIEW	タップ・テンポでテンポを設定するときに叩く、パッドやボタンを選びます。

*1 ドラム演奏データのソング (P.74) と録音データの再生中は、変更できません。

リズム・トレーニングをする（コーチ・モード）

本機には、練習効果を最大限に引き出す「コーチ・モード」を搭載しています。

3つのメニュー「TIME CHECK」、「QUIET COUNT」、「WARM UPS」があり、スピードのコントロール能力や、精度、持久力を鍛えることができます。また、演奏レベルに合わせた設定に変更することもできます。

各メニューの設定は、『リファレンス・マニュアル』（PDF）をご覧ください。

練習メニューを選ぶ

1. [CLICK] ボタンを押します。

CLICK 画面が表示されます。

2. [F4] (COACH) ボタンを押します。

COACH MENU 画面が表示されます。



3. カーソル・ボタンで練習メニューを選び、[ENTER] ボタンを押します。

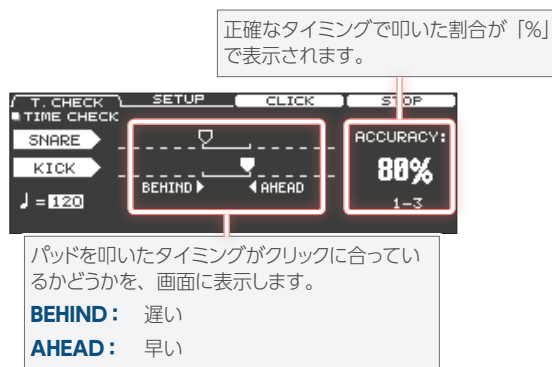
ビートに合わせて正確に叩く（TIME CHECK）

クリックに合わせて、正確にタイミングよく叩く練習です。

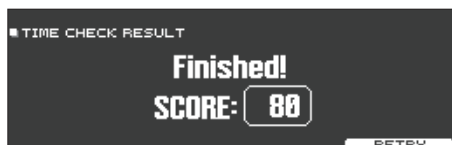
1. TIME CHECK 画面で、[F5] (START) ボタンを押して開始します。

練習を途中で終了するときは、[F4] (STOP) ボタンを押します。

2. クリックに合わせてパッドを叩きます。



打撃タイミングが評価されます。



再び練習するときは、[F5] (RETRY) ボタンを押します。

3. [EXIT] ボタンを押して、終了します。

TIME CHECK の設定

TIME CHECK 画面で [F2] (SETUP) ボタンを押すと、評価するパッドや、採点する小節数などを変更することができます。



パラメーター	設定値	説明
Score	OFF	採点の結果を、画面に表示させるかどうかを設定します。
	ON	採点の結果を画面に表示します。
	(4、8、16、32 meas)	また、採点までの間に練習する小節数を指定します。
Grade	EASY	標準
	HARD	より厳しくタイミングをチェックします。
Display 1 Display 2	画面にタイミング・グラフを表示するパッドを選びます。	
Gauge	LEFT BEHIND	タイミング・グラフの左が BEHIND (遅い) で表示されます。
	LEFT AHEAD	タイミング・グラフの左が AHEAD (早い) で表示されます。

※ [F3] (CLICK) ボタンを押すと、クリックの設定 (P.31) をすることができます。

身体でテンポを覚える (QUIET COUNT)

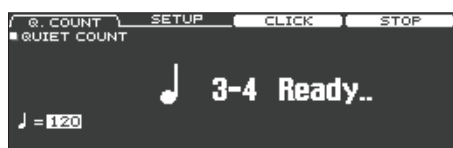
身体でテンポを覚えるための練習です。

最初の数小節は設定された音量でクリックが鳴り、次の数小節はクリックは鳴りません。停止するまで、この数小節間隔のサイクルが続きます。

1. QUIET COUNT 画面で、[F5] (START) ボタンを押して開始します。

2. クリックのテンポに合わせて、パッドを叩きます。

- 最初の数小節はクリックが鳴ります。クリックが発音する最後の小節になると、画面に「Ready..」と表示されます。



- クリックが鳴り終わると、画面の表示が「Quiet」に変わります。この間もパッドを叩き続けます。



- Quiet の区間のあと、正確なテンポで叩いた割合が「%」で表示されます。



3. [F4] (STOP) ボタンを押して、停止します。

4. [EXIT] ボタンを押して、終了します。

QUIET COUNT の設定

QUIET COUNT 画面で [F2] (SETUP) ボタンを押すと設定画面が表示されます。



パラメーター	設定値	説明
Measures	2、4、8、16 (小節)	「クリック発音」と「Quiet」の繰り返し区間の長さ (小節) を設定します。
Quiet	Measures で設定した小節のうち、Quiet にする小節の長さを設定します。	
	RANDOM	Quiet の区間が毎回ランダムに設定されます。
	1、2、4	設定した長さ (小節) が Quiet の区間に設定されます。 ※ Measures で設定した値の半分より大きい値を設定することはできません。

※ [F3] (CLICK) ボタンを押すと、クリックの設定 (P.31) をすることができます。

ウォーム・アップ (WARM UPS)

このモードでは、ステップ 1 ～ 3 まで順番に練習し、各ステップでの演奏を採点して、総合評価をします。

軽めの練習からハードな練習まで、3 つのコース (5 / 10 / 15 分) から選べます。また、演奏の上達度に合わせて、テンポの調節もできます。

メモ

WARM UPS をスタートさせたあとで [F5] (PAUSE) ボタンを押して、一時停止または再開させることができます。また、一時停止中に [F4] (STOP) ボタンを押して、終了することもできます。

1. WARM UPS 画面で、[F5] (START) ボタンを押して、開始します。

ステップ 1 : Change-Up

リズム・タイプが 2 小節ごとに変化していきます。

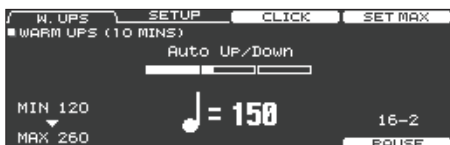
2 分音符から始まって徐々に音符が細くなっていき、また 2 分音符まで戻るというリズムの変化を繰り返します。



ステップ 2 : Auto Up/Down

テンポを徐々に上げ下げします。

テンポが 1 ずつ上がっていき、上限値になったらテンポが 1 ずつ下がりて最初のテンポに戻ります。そのあと、同じ動作を繰り返します。



メモ

練習中に [F4] (SET MAX) ボタンを押すと、現在のテンポがテンポ上限値となり、[F4] (CLR MAX) ボタンを押すとテンポ上限値が 260 に戻ります。

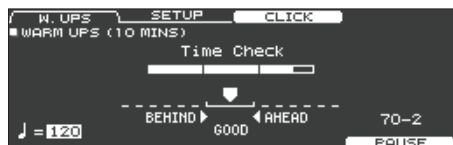
※ Auto Up/Down は、Duration が 10 MINS または 15 MINS のときに実行されます。

※ Auto Up/Down では、現在のテンポは変更できません。

※ 現在のテンポ設定値が、テンポ下限値になります。

ステップ 3：Time Check

クリックに合わせて、正確にタイミングよく叩く練習をします。パッドを叩いたタイミングが拍子に合っているか表示します。



総合評価

各ステップでの演奏を採点し、総合評価を表示します。

再び練習するときは、[F5] (RETRY) ボタンを押します。

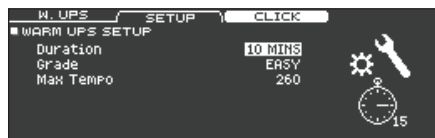


評価 (表示)	EXCELLENT! (最高)、VERY GOOD! (優秀)、GOOD (良)、AVERAGE (標準)、START OVER (やり直し)
---------	---

2. [EXIT] ボタンを押して、終了します。

WARM UPS の設定

WARM UPS 画面で [F2] (SETUP) ボタンを押すと設定画面が表示されます。



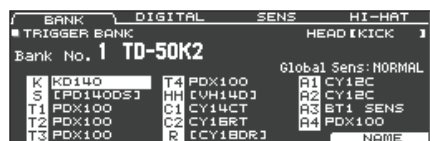
パラメーター	設定値	説明
Duration	時間を選びます。	
	5 MINS	所要時間：5 分 Change-Up：2 分 Time Check：3 分
	10 MINS	所要時間：10 分 Change-Up：3 分 Auto Up/Down：3 分 Time Check：4 分
	15 MINS	所要時間：15 分 Change-Up：5 分 Auto Up/Down：5 分 Time Check：5 分
Grade	採点基準を設定します。	
	EASY	標準
	HARD	より厳しくタイミングをチェックします。
Max Tempo	現在のテンポ +1 ~ 260	ステップ 2：Auto Up/Down での、テンポの上限値を設定します。

※ [F3] (CLICK) ボタンを押すと、クリックの設定 (P.31) をすることができます。

TRIGGER

1. [TRIGGER] ボタンを押します。

トリガー画面が表示されます。



2. PAGE [UP] [DOWN] ボタンを押して、設定画面を表示させます。

3. カーソル・ボタンでパラメーターを選び、[-] [+] ボタンまたはダイヤルで、値を変更します。

4. [KIT] ボタンを押して、DRUM KIT 画面に戻ります。

TRIGGER

TRIG BASIC (1 ページ)



パラメーター	設定値	説明
[F5] ボタン	トリガー・バンクの名前を変更します。 参照 名前付けかたについて、詳しくは『リファレンス・マニュアル』(PDF) の「ドラム・キットの名前を変更する」をご覧ください。	
BANK タブ		
Bank No.	1 ~ 8	トリガー・バンク番号
Global Sens	LOW、NORMAL、HIGH	パッド全体の感度をまとめて調整します。弱打から強打までのダイナミクスをより重視したい場合は LOW を、軽い力で演奏したい場合は HIGH を設定します。 この設定はトリガーバンクごとに有効です。
Trig Type	詳しくは「Trig Type 一覧表」(P.38) をご覧ください。	各トリガー・インプットに接続しているパッドの型番 (トリガー・タイプ) を指定します。 ※ デジタル接続対応のパッドが割り当てられているトリガー・インプットは、トリガー・タイプを変更することはできません。 メモ トリガー・タイプを設定すると、一部のパラメーター (クロストーク・キャンセルなど) を除いたトリガー・パラメーターが、最適値に設定されます。これらは参考値ですので、パッドの取り付けかたや使用状況に合わせて微調整してください。
DIGITAL タブ		
Assign	N/A、KICK ~ AUX4	接続しているデジタル接続対応のパッドを、どのトリガー・インプットに割り当てるか設定します。 「N/A」を選んだデジタル接続対応のパッドは使用されず、TRIGGER IN 端子に接続したパッドの設定が有効になります。 ※ デジタル接続対応のパッドのうち、[HI-HAT] にアサインしてハイハットのオープン／クローズ奏法に対応するのは VH-14D のみにになります。
SENS タブ		
Trig Type	BANK タブの Trig Type と共通のパラメーターです。	
Sensitivity	1.0 ~ 32.0	パッドの感度を調節し、叩く強さと音量のバランスを調節します。 値を大きくすると感度が高くなり、パッドを弱く叩いても大きな音量で鳴ります。値を小さくすると感度が低くなり、パッドを強く叩いても小さな音量で鳴ります。
Rim Gain	0 ~ 3.2	リムやエッジを叩く強さと音の大きさのバランスを調節します。 値を大きくすると、リムを弱く叩いても大きな音量で鳴ります。値を小さくすると、リムを強く叩いても小さな音量で鳴ります。リム・ショット奏法に対応したデジタル接続対応のパッドで有効です。
Global Sens	LOW、NORMAL、HIGH	パッド全体の感度をまとめて調整します。弱打から強打までのダイナミクスをより重視したい場合は LOW を、軽い力で演奏したい場合は HIGH を設定します。 この設定はトリガーバンクごとに有効です。

パラメーター	設定値	説明
HI-HAT タブ		
Trig Type	BANK タブの Trig Type と共通のパラメーターです。	
Hi-Hat Type	ハイハットの種類 Trig Type で選んだパラメーターに応じて、自動的に設定されます。	
Offset *1、*2	-100 ～ +100 (自動調整)	ハイハットの開き具合 値を大きくするほど開き気味になります。 参照 オフセットの調整方法については、『リファレンス・マニュアル』をご覧ください。また、必要に応じて、ハイハットのパラメーターを微調整してください。
Foot Splash Sens *2	-10 ～ +10	フット・スプラッシュの鳴りやすさ
Noise Cancel *1、*2	1 ～ 3	フット・クローズ時にハイハットのボウやエッジの音が鳴るのを防ぐ強さ 値を大きくするほどフット以外の音が鳴りにくくなります。
Pressure Sens *2、*4	1 ～ 5	クローズ状態からさらにペダルを踏み込む演奏（プレッシャー）をしたときの、ペダルを踏み込む量に対するクローズ音の音色変化を調整します。 値を大きくすると、弱く踏み込んでも音色が変化しやすくなります。
CC MAX *2、*3	90、127	ハイハット・ペダルを完全に踏み込んだ状態で送信されるコントロール・チェンジの値 ※ TD-50X とパッドだけで演奏するときは、設定を変更する必要はありません。

*1 Trig Type に「VH12」、「VH13」、「VH14D」を選んだときのみ

*2 VH-14D 以外のデジタル接続対応パッドは、ハイハット・ペダルの演奏に対応していません。

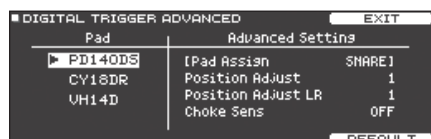
*3 Trig Type に「VH12」、「VH13」、「VH14D」以外を選んだときのみ

*4 Trig Type に「VH14D」を選んだときのみ

デジタル接続対応のパッドの詳細設定をする

1. [TRIGGER] ボタンを押します。
2. PAGE [UP] ボタンを押して、1 ページ (TRIG BASIC) を表示させます。
3. [F2] (DIGITAL) ボタンを押します。
4. [F5] (ADVANCED) ボタンを押します。

DIGITAL TRIGGER ADVANCED 画面が表示されます。



5. カーソル・ボタンでパラメーターを選び、[-] [+] ボタンまたはダイヤルで、値を変更します。
6. [F4] (EXIT) ボタンを押して、DIGITAL TRIGGER IN 画面に戻ります。

※パッドの種類によって、設定できるパラメーターが異なります。

パラメーター	設定値	説明
Position Adjust	1 ～ 10	打撃位置に対する音色変化を調節します。 値を小さくすると中心寄りに、値を大きくすると外周寄りになります。
Position Adjust LR	1 ～ 10	左右の打撃位置に対する音色変化を調節します。 値を小さくすると中心寄りに、値を大きくすると外周寄りになります。
XStick Detect Sens	OFF、1 ～ 5	クロス・スティック奏法の出やすさを調節します。「OFF」にすると、クロス・スティック奏法が無効になります。
Choke Sens	OFF、1 ～ 5	チョーク奏法の感度を調節します。「OFF」にすると、チョーク奏法が無効になります。
Bell Gain	0 ～ 3.2	ベルを叩く強さ（ベル・ショット奏法）と音の大きさのバランスを調節します。値を大きくすると、ベルを弱く叩いても大きな音量で鳴ります。

Trig Type 一覧表

使用するパッド	Trig Type	リム・ショット	ベル・ショット	打点位置検出		チョーク奏法
				ヘッド	リム	
KD-A22	KDA22	-	-	-	-	-
KD-222	KD222	-	-	-	-	-
KD-220	KD220	-	-	-	-	-
KD-200	KD200	-	-	-	-	-
KD-180	KD180	-	-	-	-	-
KD-180L	KD180L	-	-	-	-	-
KD-140	KD140	-	-	-	-	-
KD-120	KD120	-	-	-	-	-
KD-85	KD85	-	-	-	-	-
KD-10	KD10	-	-	-	-	-
KD-9	KD9	-	-	-	-	-
KD-8	KD8	-	-	-	-	-
KD-7	KD7	-	-	-	-	-
KT-10	KT10	-	-	-	-	-
KT-9	KT9	-	-	-	-	-
PDA120	PDA120	✓	-	-	✓	-
PDA120L	PDA120L	✓	-	-	-	-
PDA100	PDA100	✓	-	-	✓	-
PDA100L	PDA100L	✓	-	-	-	-
PDA140F	PDA140F	✓	-	-	✓	-
PD-128	PD128	✓	-	✓	✓	-
PD-125X	PD125X	✓	-	✓	✓	-
PD-125	PD125	✓	-	✓	✓	-
PD-108	PD108	✓	-	✓	✓	-
PD-105X	PD105X	✓	-	✓	✓	-
PD-105	PD105	✓	-	✓	✓	-
PD-85	PD85	✓	-	✓	✓	-
PDX-100	PDX100	✓	-	✓	✓	-
PDX-12	PDX12	✓	-	-	-	-
PDX-8	PDX8	✓	-	-	-	-

使用するパッド	Trig Type	リム・ショット	ベル・ショット	打点位置検出		チョーク奏法
				ヘッド	リム	
PDX-6	PDX6	✓	-	-	-	-
PD-8	PD8	✓	-	-	-	✓
VH-13	VH13	✓	-	-	-	✓
VH-12	VH12	✓	-	-	-	✓
VH-11	VH11	✓	-	-	-	✓
VH-10	VH10	✓	-	-	-	✓
CY-16R-T	CY16RT	✓	✓	✓	-	✓
CY-15R	CY15R	✓	✓	✓	-	✓
CY-14C-T	CY14CT	✓	-	✓	-	✓
CY-14C	CY14C	✓	-	✓	-	✓
CY-13R	CY13R	✓	✓	✓	-	✓
CY-12C	CY12C	✓	-	✓	-	✓
CY-12R/C	CY12R/C	✓	✓	✓	-	✓
CY-8	CY8	✓	-	-	-	✓
CY-5	CY5	✓	-	-	-	✓
一般的なパッド	BT1	-	-	-	-	-
	BT1 SENS *1	-	-	-	-	-
	PAD1	✓	-	-	-	✓
一般的なパッド	PAD2	✓	-	-	-	-
	PAD3	✓	-	-	-	✓
RT-30K	RT30K	-	-	-	-	-
RT-30HR	RT30HR	✓	-	-	-	-
RT-30H	RT30H SN *2	-	-	-	-	-
	RT30H TM *3	-	-	-	-	-
RT-10K	RT10K	-	-	-	-	-
RT-10S	RT10S	✓	-	-	-	-
RT-10T	RT10T	-	-	-	-	-

*1 BT-1 使用時に、より弱打の感度を向上させることができますが、周囲からの振動などで誤発音しやすくなります。

*2 RT-30H をスネアに取り付けたときに選びます。

*3 RT-30H をタムに取り付けたときに選びます。

トリガー・インプットと奏法対応表

リム・ショット／クロス・スティック

※デュアル・トリガー対応のパッドをお使いください。

トリガー・インプット	リム・ショット		クロス・スティック
	ラバー・パッド	メッシュ・パッド	
KICK	-	-	-
SNARE	✓	✓	✓
TOM 1 ~ 4	✓	✓	-
HI-HAT	✓	-	-
CRASH 1、2	✓	-	-
RIDE	✓	-	-
AUX 1 ~ 4	✓	✓	-

ヘッドの打点位置検出／リム・ショットのニュアンス

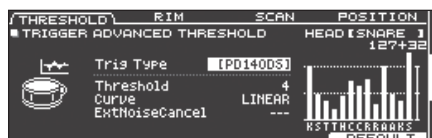
トリガー・インプット	ヘッドの打点位置検出	リム・ショットのニュアンス
KICK	-	-
SNARE	✓	✓
TOM 1 ~ 4	✓	✓
HI-HAT	- *1	- *1
CRASH 1、2	-	-
RIDE	✓	-
AUX 1 ~ 4	✓	✓

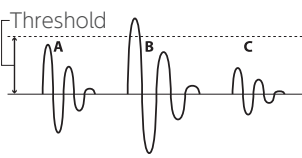
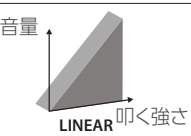
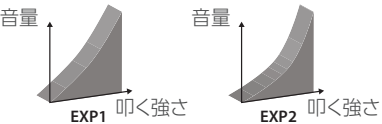
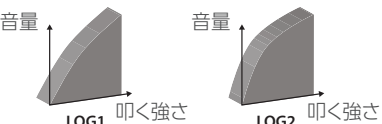
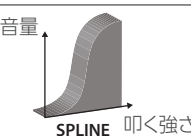
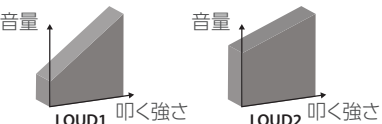
*1 VH-14D を「HI-HAT」にアサインして VH-14D を打撃した際には、ヘッド及びリムの打点位置検出が有効になります。

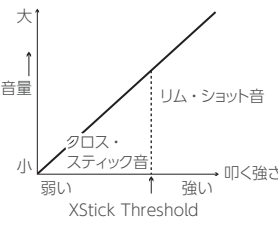
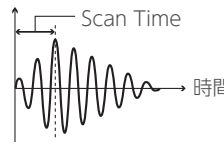
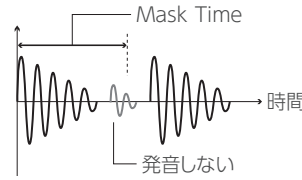
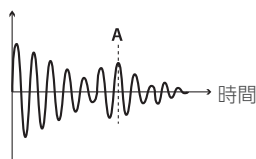
メモ

- ブラシ・スweepは「SNARE」でのみ可能です。
- 各奏法は、それぞれに対応したインストゥルメントを選んだ場合にのみ可能です。
- ベル・ショットは「RIDE」でのみ可能です。
- クロス・スティックは「SNARE」でのみ可能です。

TRIG ADVANCED (2 ページ)



パラメーター	設定値	説明
THRESHOLD タブ		
Trig Type	BANK タブの Trig Type (P.36) と共通のパラメーターです。	
Threshold	0 ~ 31	パッドの最低感度 ある一定以上の強さで叩いたときだけトリガー信号を読み込むように設定します。これにより、パッドが周囲の振動を拾うのを防ぐことができます。次の図で、B の信号は鳴りますが A と C は鳴りません。 パッドを叩きながらスレッシュホルドの値を徐々に上げていきます。パッドを弱めに叩いて、音が欠けるようであれば少し値を下げます。これを繰り返してちょうどよい設定にします。 
Curve	パッドの叩く強さに対する音量変化	
	LINEAR	 標準的な設定です。叩く強さと音量の変化が最も自然になります。
	EXP1、EXP2	 「LINEAR」に比べ、強めに叩くときの音量変化が大きくなります。
	LOG1、LOG2	 「LINEAR」に比べ、弱めに叩くときの音量変化が大きくなります。
	SPLINE	 叩く強さによる音量変化が極端につきます。
	LOUD1、LOUD2	 叩く強さによる音量変化が少なく、演奏しやすい音量が保てます。ドラム・トリガーを利用するときなど、安定した発音が得られます。
THRESHOLD タブ		
ExtNoiseCancel *1	OFF、1 ~ 5	ドラム・トリガーを取り付けていないドラムを叩いたときの音、または外部からの音や振動によってドラム・トリガーが誤って発音することを防ぎます（ノイズ・キャンセル）。 下記の TRIGGER IN 端子に、ドラム・トリガー「RT-30K」または「RT-30HR」をステレオ・ケーブルで接続し、Trig Type を設定したとき、このノイズ・キャンセル機能を使うことができます。 対応する TRIGGER IN 端子 • KICK • SNARE • TOM1 ~ 4 • AUX1 ~ 4 ※「RT-30H」はノイズ・キャンセル機能に対応していません。

パラメーター	設定値	説明
RIM タブ		
Trig Type	BANK タブの Trig Type (P.36) と共通のパラメーターです。	
Head/Rim Adjust *2	0 ~ 80	ヘッド・ショットとリム・ショットの鳴りやすさ ヘッドを強打したときにリムの音が鳴ってしまう場合は、値を大きくします。 オープン・リム・ショットをしたときにヘッドの音が鳴ってしまう場合は、値を小さくします。 弱打でリム・ショットをしたときにヘッドの音が鳴ってしまう場合は、値を小さくします。 メモ ヘッド・ショットをしたときにリム・ショットの音が鳴る場合や、リム・ショットをしたときにヘッド・ショットの音が鳴る場合は、Head/Rim Adjust の値を少しずつ変更し、効果を確認しながら値を設定してください。極端な値に設定すると、ヘッド・ショット時にリム・ショットの音が出るなど、演奏とは異なる音が鳴ってしまいます。
XStick Threshold *2	0 ~ 127	TRIGGER IN 端子に接続したパッドでは、クロス・スティック音とオープン・リム・ショット音が切り替わる強さを設定します。 値を大きくするとクロス・スティックの音が鳴らしやすくなります。 「0」にすると、クロス・スティック奏法をしたときにもオープン・リム・ショットの音が鳴ります。 また、クロススティック奏法が可能なデジタル接続対応パッドでは、クロス・スティック奏法をしたときに、設定した値より強く打撃すると、オープン・リムショットの音が鳴ります。 ※ TRIGGER IN 端子に接続したパッドでは、値を大きくし過ぎると、オープン・リム・ショットをしたときにもクロス・スティック音が鳴ってしまいますのでご注意ください。 
SCAN タブ		
Trig Type	BANK タブの Trig Type (P.36) と共通のパラメーターです。	
Scan Time	0 ~ 4.0ms	トリガー信号の検出時間 ドラム・パッドの種類やドラム・トリガー固有の性質により、トリガー信号波形の立ち上がり時間が微妙に異なるため、同じ強さで叩いても弱く鳴ったり、強く鳴ったりすることがあります。このような場合に、トリガー信号の検出時間（スキャン・タイム）を調節することで、叩いた強さを正確に検出することができます。 パッドを同じ強さで叩きながらスキャン・タイムの値を「0」から徐々に上げていき、一番大きな音量で安定して発音する値にします。その値で強弱をつけてパッドを叩き、適切な音量変化が得られることも確認してください。 ※ 値を大きくすると発音までの時間が長くなります。できるだけ小さい値に設定してください。 
Mask Time	0 ~ 64ms	2度鳴りの防止 特にキック・トリガーで、鳴らした直後に再度ビーターがヘッドに触れると、ダブル・トリガー（1度鳴らすつもりなのに2度鳴ってしまう）の原因になります。マスク・タイムはこれを防ぐための機能で、設定した時間内に再度起こったトリガー信号を無視します。 パッドを叩きながらマスク・タイムの値を調節します。 キック・トリガーの場合はキック・ペダルを踏みながら、パウシンング（ビーターの跳ね返りによる発音）しなくなるまでマスク・タイムの値を上げます。 値を大きくすると、速く連打したときに音が抜けやすくなります。できるだけ小さい値に設定してください。 メモ パッドを1度しか叩いていないのに2度以上音が鳴ってしまうときは、リトリガー・キャンセルを調節してください。 
Retrigger Cancel	1 ~ 16	トリガー信号の減衰検出 市販のドラム・トリガーを取り付けたスネア・ドラムなどを叩いたときに、波形が乱れているため次の図のA点でも誤って発音してしまうことがあります（リトリガー）。 この現象は特に波形の消え際で起こりやすいものです。リトリガー・キャンセルは、この波形の乱れを検出して、リトリガーが起こらないようにします。 パッドを叩きながら、リトリガーしなくなるまでリトリガー・キャンセルの値を上げます。 値を大きくするとリトリガーしなくなりますが、速く連打したときに音が抜けやすくなります。リトリガーが起こらないことを確認しながら、できるだけ小さい値に設定してください。 メモ マスク・タイムでもこのような2度鳴りの症状が出ないようにすることができます。マスク・タイムがトリガー信号を受信してから設定した時間内は次のトリガー信号を検出しなくなるのに対して、リトリガー・キャンセルはトリガー信号レベルの減衰を検出し、打撃されたときのトリガー信号か、鳴らす必要のないトリガー信号かを判別します。 

パラメーター	設定値	説明
POSITION タブ		
Trig Type	BANK タブの Trig Type (P.36) と共通のパラメーターです。	
Position Detect *2		打点位置検出のオン/オフ設定
		打点位置検出をオンにすると、ヘッドの打点位置、または、リム・ショットのニュアンスによる音色変化が得られます。
	Head	OFF、ON ヘッドの打点位置検出のオン/オフ
	Rim	OFF、ON リムの打点位置検出のオン/オフ

*1 Trig Type に「RT30K」または「RT30HR」を選んだときのみ

*2 Trig Type によっては設定できません。

メモ

初期値に戻すときは、[F5] (DEFAULT) ボタンを押します。

以下のパラメーターは、Trig Type を変更したり、[F5] (DEFAULT) ボタンを押したりしても初期値には戻りません。

- ハイハット・パラメーター
 - Offset
 - Foot Splash Sens
 - Noise Cancel
 - Pressure Sens
 - CC MAX
- XStick Threshold
- XTalk Cancel Rate

TRIG MONITOR (3 ページ)



パラメーター	設定値	説明
XTALK タブ		
XTalk Cancel Rate	0 ~ 80	クロストーク・キャンセル処理の強さ
参照 設定方法については、『リファレンス・マニュアル』をご覧ください。		

SETUP

1. [SETUP] ボタンを押します。

SETUP MENU 画面が表示されます。



2. PAGE [UP] [DOWN] ボタンとファンクション・ボタンで、設定したいセットアップ・メニューを選びます。

セットアップ・メニュー	説明	ページ
OUTPUT	音の出力先の設定をします。	P.42
USB AUDIO	USB オーディオの設定をします。	P.45
OPTION	[PREVIEW] ボタン、MIX IN 端子、ディスプレイなどの設定をします。	P.47
CONTROL	フットスイッチやパッドに機能を割り当てます。	P.48
MIDI	TD-50X 全体の MIDI の設定をします。	P.49
AUTO OFF	AUTO OFF の設定をします。	P.51
INFO	プログラムのバージョンなど、TD-50X 本体に関する情報を表示します。	P.51
FACTORY RESET	工場出荷時の設定に戻します（ファクトリー・リセット）。 参照 ファクトリー・リセットの操作方法については、『リファレンス・マニュアル』（PDF）をご覧ください。	-

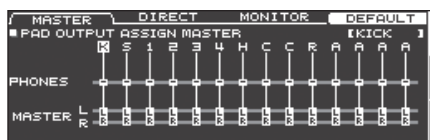
3. 選んだメニューに応じて、設定を変更します。

参照

セットアップ・メニューの操作については、『リファレンス・マニュアル』（PDF）をご覧ください。

OUTPUT

PAD OUTPUT (1 ページ)



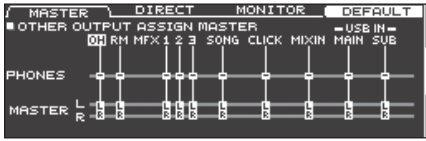
パラメーター	設定値	説明
MASTER タブ		
PAD OUTPUT ASSIGN MASTER	PHONES (MASTER OFF)、 PHONES+MASTER LR	各パッドの PHONES 端子、MASTER OUT 端子（Master Out (P.43) が「NORMAL」のとき）からの出力を設定します。
DIRECT タブ		
PAD OUTPUT ASSIGN DIRECT	OFF、1、2、1+2、3、4、 3+4、5、6、5+6、7、8、 7+8、MASTER DIRECT L、 MASTER DIRECT R、MASTER DIRECT L+R	各パッドの DIRECT OUT 1～8 端子、MASTER OUT 端子（Master Out (P.43) が「DIRECT」のとき）からの出力を設定します。
MONITOR タブ		
各端子の出力の音量を確認することができます。		

メモ

初期値に戻すときは、[F4] (DEFAULT) ボタンを押します。また、[F2] (DIRECT) ボタンを選んでいるときに [F4] (DEFAULT) ボタンを押すと、初期値（工場出荷状態）のほかに、もう 1 つの出力設定（STEREO ALL）を選ぶことができます。

初期値（工場出荷状態）に戻す場合は「DEFAULT」を、もう1つの出力設定を選ぶ場合は「STEREO ALL」をカーソル・ボタンで選び、[F5]（RESET）ボタンを押してください。

OTHER OUTPUT (2 ページ)



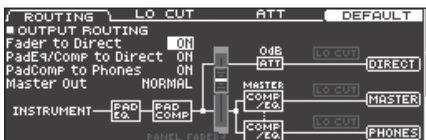
パラメーター	設定値	説明
MASTER タブ		
OTHER OUTPUT ASSIGN MASTER	PHONES (MASTER OFF)、 PHONES+MASTER LR	アンビエンス、MFX などの、PHONES 端子、MASTER OUT 端子 (Master Out (P.43) が「NORMAL」のとき) からの出力を設定します。
DIRECT タブ		
OTHER OUTPUT ASSIGN DIRECT	OFF、1、2、1+2、3、4、 3+4、5、6、5+6、7、8、 7+8、MASTER DIRECT L、 MASTER DIRECT R、MASTER DIRECT L+R	アンビエンス、MFX などの、DIRECT OUT1～8 端子、MASTER OUT 端子 (Master Out (P.43) が「DIRECT」のとき) からの出力を設定します。
MONITOR タブ		
各端子の出力の音量を確認することができます。		



メモ

初期値に戻すときは、[F4]（DEFAULT）ボタンを押します。

OUTPUT ROUTING (3 ページ)



パラメーター	設定値	説明
ROUTING タブ		
Fader to Direct *1	OFF、ON	DIRECT OUT 端子からの出力に、フェーダーの値を反映するか (ON) /しないか (OFF) を設定します。 「OFF」に設定すると、DIRECT OUT 端子の出力は、パネルのフェーダーが無効になります。 また、OUTPUT ROUTING の Master Out が「DIRECT」のときに、Fader to Direct を「OFF」に設定すると、MASTER OUT 端子からの出力も、パネルのフェーダーが無効になります。 PHONES 端子の出力は、Fader to Direct の設定にかかわらず、常にパネルのフェーダーが有効になります。 PA で調整する音のバランスとは別に、演奏者がモニターする音のバランスを手元のフェーダーで調整することができます。
PadEq/Comp to Direct *1	OFF、ON	DIRECT OUT 端子から出力する音に、パッド・イコライザー (P.23) とパッド・コンプレッサー (P.23) の効果をかけるか (ON) /かけないか (OFF) を設定します。 「OFF」に設定すると、DIRECT OUT 端子の出力は、パッド・イコライザーとパッド・コンプレッサーがバイパスされます。 また、OUTPUT ROUTING の Master Out が「DIRECT」のときに、PadEq/Comp to Direct を「OFF」に設定すると、MASTER OUT 端子の出力も、パッド・イコライザーとパッド・コンプレッサーがバイパスされます。

パラメーター	設定値	説明
PadComp to Phones	OFF、ON	PHONES 端子から出力する音に、パッド・コンプレッサー (P.23) の効果をかけるか (ON) / かけないか (OFF) を設定します。 「OFF」に設定すると、PHONES 端子の出力は、パッド・コンプレッサーが無効になります。 たとえば、ドラム用モニターや PA にパッド・コンプレッサーでダイナミクスを抑えた音作りをしつつ、モニター・ヘッドホンではダイナミクスを生かした音を聞きながら演奏できます。
Master Out *1	NORMAL、DIRECT	MASTER OUT 端子の出力を、DIRECT OUT 端子と同じ信号で出力するか (DIRECT) / しないか (NORMAL) を選びます。 「DIRECT」に設定すると、MASTER OUT 端子の出力は、マスター・コンプとマスター EQ の効果が無効になり、MASTER OUT 端子を DIRECT OUT 端子のように使うことができます ([MASTER] つまみの設定は有効です)。 この設定は USB オーディオのパソコンへの出力にも有効です。
LO CUT タブ		
LoCut Frequency	20 ~ 200Hz	設定した周波数より低い周波数成分をカットします (ロー・カット)。 すべての出力端子で共通の設定になります。
DirectOut *2	OFF、ON	DIRECT OUT 端子から出力する音に、ロー・カットの効果をかけるか (ON) / かけないか (OFF) を設定します。
MasterOut *2	OFF、ON	MASTER OUT 端子から出力する音に、ロー・カットの効果をかけるか (ON) / かけないか (OFF) を設定します。
PhonesOut	OFF、ON	PHONES 端子から出力する音に、ロー・カットの効果をかけるか (ON) / かけないか (OFF) を設定します。
ATT タブ		
Direct Out Att *2	-12、-6、0db	DIRECT OUT 端子の音量を下げます (アッテネーター)。 TD-50X の出力音が大きすぎて、受け取り側で歪んだりする場合に、音量を小さくすることができます。 すべての DIRECT OUT 端子で有効です。 また、Master Out を「DIRECT」に設定すると、MASTER OUT 端子からの出力にも効果がかけられます。

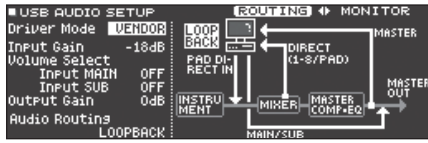
*1 USB オーディオから出力される TD-50X の音にも有効です。

*2 USB オーディオから出力される TD-50X の音に、ロー・カットとアッテネーターの効果はかかりません。

メモ

初期値に戻すときは、[F4] (DEFAULT) ボタンを押します。

USB AUDIO



パラメーター	設定値	説明
Driver Mode	TD-50X 専用 USB ドライバーと、OS 標準のドライバーを切り替えます。	
	メモ 設定を変更したあと、パソコンと USB 接続すると有効になります。 すでにパソコンと USB 接続している場合は、いったん USB ケーブルを抜いて接続し直してください。	
	GENERIC	OS 標準のドライバーを使用します。 USB MIDI のみに限定されます。
	VENDOR	ローランドが提供している TD-50X 専用のドライバーを使用します。 USB MIDI と USB オーディオが使用できます。
Input Gain	-36 ~ +12dB	入力レベルの調節 Input MAIN、SUB で共通の設定になります。
Volume Select Input MAIN、SUB	USB オーディオ (Input MAIN、SUB) の入力音量を調節するつまみを設定します。	
	OFF	つまみで音量を調節しません。
	SONG	[SONG] つまみで音量を調節します。
	CLICK	[CLICK] つまみで音量を調節します。
Output Gain	-24 ~ +24dB	出力レベルの調節 すべての出力で共通の設定になります。
Audio Routing	NORMAL、 PAD DIRECT IN、 LOOPBACK	NORMAL : 一般的な用途です。通常はこちらをお使いください。 PAD DIRECT IN : PC からの USB AUDIO の出力を、各パッドのミキサーに直接入力することができます。その際にループバックによる不意の事故を防ぐため、TD-50X から PC への USB AUDIO の出力はミュートされます。 LOOPBACK : すべての USB AUDIO の入出力が有効になります。 パソコン側の設定によっては意図せず発振による大音量が鳴る場合があります (ループバック) のでご注意ください。

USB オーディオの経路を設定する (Audio Routing)

USB オーディオの入出力の経路を設定します。

PC から TD-50X のパッドの入力に直接音を入れたり、TD-50X からパソコンに送る音を制限したりできます。

通常は「NORMAL」を選びます。

メモ

Driver Mode が VENDOR のときに有効になります。

NORMAL



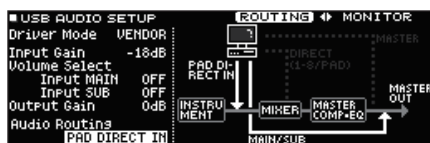
TD-50X → PC: MASTER OUT、DIRECT OUT 1～8、各パッドのダイレクト出力

PC → TD-50X: MAIN、SUB

オーディオ・ルーティング入出力対応表

	Audio Routing		
	NORMAL	PAD DIRECT IN	LOOPBACK
TD-50X → PC			
MASTER OUT	○	ミュート	○
DIRECT OUT	○	ミュート	○
各パッドのダイレクト出力	○	ミュート	○
PC → TD-50X			
INPUT MAIN/SUB	○	○	○
PAD DIRECT IN	ミュート	○	○

PAD DIRECT IN



TD-50X → PC: TD-50X からの USB オーディオの出力はすべてミュート (消音) されます。

PC → TD-50X: MAIN、SUB、各パッドへの直接の入力

USB オーディオの入力先の設定表

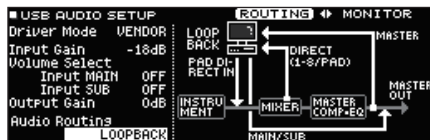
Ch1-2	MAIN	Ch13-14	TOM3 *	Ch25-26	AUX1 *
Ch3-4	SUB	Ch15-16	TOM4 *	Ch27-28	AUX2 *
Ch5-6	KICK *	Ch17-18	HI-HAT *	Ch29-30	AUX3 *
Ch7-8	SNARE *	Ch19-20	CRASH1 *	Ch31-32	AUX4 *
Ch9-10	TOM1 *	Ch21-22	CRASH2 *		
Ch11-12	TOM2 *	Ch23-24	RIDE *		

USB オーディオの出力先の設定表

Ch1-2	MASTER	Ch9	DIRECT 7	Ch21-22	TOM4 *
Ch3	DIRECT 1	Ch10	DIRECT 8	Ch23-24	HI-HAT *
Ch4	DIRECT 2	Ch11-12	KICK *	Ch25-26	CRASH1 *
Ch5	DIRECT 3	Ch13-14	SNARE *	Ch27-28	CRASH2 *
Ch6	DIRECT 4	Ch15-16	TOM1 *	Ch29-30	RIDE *
Ch7	DIRECT 5	Ch17-18	TOM2 *	Ch31-32	AUX 1/2/3/4 *
Ch8	DIRECT 6	Ch19-20	TOM3 *		

* Windows をお使いの場合は、ASIO のみ対応しています。

LOOPBACK



TD-50X → PC: MASTER OUT、DIRECT OUT 1～8、各パッドのダイレクト出力

PC → TD-50X: MAIN、SUB、各パッドへの直接の入力

※「LOOPBACK」に設定する際にはダイアログが表示されます。

注意

「LOOPBACK」では、PC と TD-50X のそれぞれの設定によっては、USB オーディオの入力と出力が短絡され、意図せず大きな音が出る可能性があります。

ご利用される場合は十分ご注意ください。

OPTION



パラメーター	設定値	説明
PREVIEW タブ		
Preview Mode	[PREVIEW] ボタンを押したときの音の鳴りかたを設定します。	
	FIXED	押す強さに関係なく一定の音量で鳴ります。
	DRUM KIT	押す強さによってペロシティーが変化します。 ペロシティーは、接続されているパッドに応じて 1 ～ 127 の間で変化します。デジタル接続対応パッドは、1 ～ 127+32 の間で変化します。
Velocity	1 ～ 127+32	Preview Mode を「FIXED」に設定したときのペロシティー
MIX IN タブ		
フロント・パネルとリア・パネルの MIX IN 端子で、共通の設定になります。		
Gain	0、+6、+12dB	入力レベルの調節
LCD タブ		
Contrast	1 ～ 16	ディスプレイのコントラスト
Brightness	1 ～ 16	ディスプレイの明るさ
CUSTOMIZE タブ		
Guide Display Sw	OFF、ON	ページ切り替え時に画面に表示されるガイドの、表示 (ON) / 非表示 (OFF) を設定します。
		
V-EDIT Layout	TYPE1、TYPE2	インストールメンタルの V-EDIT パラメーター (P.9 ～ P.10) の表示順番を変更できます。 TYPE1 : TD-50X の初期値 TYPE2 : TD-50 の表示順

CONTROL



パラメーター	設定値	説明
FOOT SW タブ		
Foot Switch 1 Func (SW1)、 Foot Switch 2 Func (SW2)	→ 「フットスイッチやパッドに割り当てられる機能」 (P.49)	TD-50Xに接続したフットスイッチ（別売：BOSS FS-5U、FS-6）に、機能を割り当てる ことができます。 FS-5U を接続する場合 ※ モノ・ケーブルで 1 台の FS-5U を接続する場合は、SW2 になります。 ※ FS-5L は使用できません。 FS-6 を接続する場合
PAD CTRL タブ		
Aux3 Head Func、 Aux3 Rim Func	→ 「フットスイッチやパッドに割り当てられる機能」 (P.49)	TRIGGER IN 端子 13 / AUX3 に接続したパッドに、機能を割り当てます。 ヘッドとリムそれぞれに、機能を割り当てることができます。
Aux4 Head Func、 Aux4 Rim Func		TRIGGER IN 端子 14 / AUX4 に接続したパッドに、機能を割り当てます。 ヘッドとリムそれぞれに、機能を割り当てることができます。

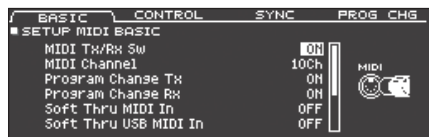
フットスイッチやパッドに割り当てられる機能

設定値	説明
OFF	機能を割り当てません。
KIT# INC	次のキットを呼び出します。
KIT# DEC	1 つ前のキットを呼び出します。
SETLIST# INC	次のセット・リストを呼び出します。
SETLIST# DEC	1 つの前のセット・リストを呼び出します。
SONG# INC	次のソングを呼び出します。
SONG# DEC	1 つの前のソングを呼び出します。
SONG PLAY	ソングを再生します。
SONG STOP	ソングを停止します。
SONG TOP	ソングの先頭に移動します。
SONG PLAY/STOP	ソングを再生／停止します。

設定値	説明
SONG AB REPEAT	A-B リピートを設定します。
MFx 1 ON/OFF	マルチ・エフェクト 1 をオン／オフします。
MFx 2 ON/OFF	マルチ・エフェクト 2 をオン／オフします。
MFx 3 ON/OFF	マルチ・エフェクト 3 をオン／オフします。
XSTICK ON/OFF*1	クロス・スティック音を鳴らす／鳴らさないを切り替えます。
FIXED HH ON/OFF	ハイハットの Fixed (P.10) を「CLOSE」にする／しないを切り替えます。
STRAINER ON/OFF	スネアの Strainer Adj. (P.9) を「OFF」にする／しないを切り替えます。
ALL SOUND OFF	発音中のドラムの演奏音やユーザー・サンプルの演奏音を停止します。

*1 デジタル接続対応のパッド (PD-140DS など) のトリガー・インプット (P.36) がスネアに割り当てられている場合、「XSTICK ON/OFF」は無効になります。

MIDI



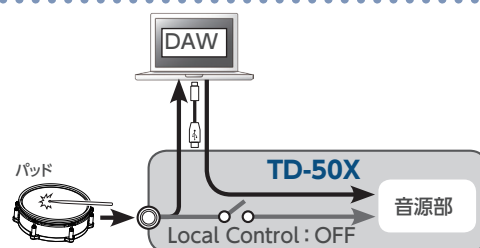
パラメーター	設定値	説明
BASIC タブ		
MIDI Tx/Rx Sw	OFF、ON	MIDI データ送受信のオン／オフ
MIDI Channel	1 ～ 16Ch	送受信チャンネル
Program Change Tx	OFF、ON	プログラム・チェンジの送信のオン／オフ
Program Change Rx	OFF、ON	プログラム・チェンジの受信のオン／オフ
Soft Thru MIDI In	TD-50X の MIDI IN 端子に接続した MIDI 機器の演奏情報を、MIDI OUT 端子に接続した MIDI 機器や USB COMPUTER 端子に接続したパソコンに送信できます。	
	OFF	TD-50X の MIDI IN 端子から受信した演奏情報を、MIDI OUT 端子と USB COMPUTER 端子に送信しません。
	ON (MIDI OUT)	TD-50X の MIDI IN 端子から受信した演奏情報を、MIDI OUT 端子に送信します。
	ON (USB MIDI)	TD-50X の MIDI IN 端子から受信した演奏情報を、USB COMPUTER 端子に送信します。
Soft Thru USB MIDI In	TD-50X の USB COMPUTER 端子に接続したパソコンの演奏情報を、MIDI OUT 端子に接続した MIDI 機器に送信できます。	
	OFF	TD-50X の USB COMPUTER 端子から受信した演奏情報を、MIDI OUT 端子に送信しません。
Local Control	パッドの演奏情報と TD-50X の音源部の接続オン／オフ	
	OFF、ON	通常は「ON」にしておきます。「OFF」にすると、パッドの演奏情報は TD-50X の音源部に接続されません。
Device ID	17 ～ 32	デバイス ID の設定 この設定は、2 台以上の TD-50X に別々のデータを同時に送信するときだけに必要な設定です。それ以外の場合は設定を変更しないでください。
Transmit Edit Data	OFF、ON	本体の設定変更を、システム・エクススクリーン・メッセージとして送信する (ON) / 送信しない (OFF) を設定します。
Receive Exclusive	OFF、ON	システム・エクススクリーン・メッセージを受信する (ON) / 受信しない (OFF) を設定します。

パラメーター	設定値	説明
CONTROL タブ		
Hi-Hat Pedal CC	OFF、1、2、4、11、16、17、18、19、80、81、82、83	ハイハット・ペダルを踏む深さを送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Snare CC		スネアの打点位置を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Ride CC		ライドの打点位置を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Toms/AUXs CC		タム 1～4、AUX1～4 の打点位置を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Hi-Hat CC		VH-14D を接続した場合の、ハイハットの打点位置（中心から手前）を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Hi-Hat LR CC		VH-14D を接続した場合の、ハイハットの打点位置（左右）を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
HH Note# Border	0～127	ノート・ナンバーがオープン・ハイハットからクローズド・ハイハットに切り替わるペダル位置を設定します。 ※ TD-50X とパッドだけで演奏／録音するときは、設定を変更する必要はありません。
Hi-Reso Velocity	OFF、ON	CC#88（ハイ・レゾリューション・ベロシティ・プリフィックス）を無効にします。 無効にすると、TD-50X で扱うすべての最大ベロシティが、127 に制限されます。デジタル接続対応のパッドの打撃や、MIDI IN 端子からの入力なども、最大 127 に制限されます。
Cymbal Choke Shot	OFF、ON	チョークしながらパッドを打撃する奏法の対応を切り替えます。 「ON」のときは、チョークしながら打撃すると、発音後すぐにミュートされます。「OFF」のときは、チョークしながら打撃しても、発音後すぐにはミュートされません。
SYNC タブ		
Sync Mode	TD-50X が、どの同期信号に従って動作するかを設定します。	
	INTERNAL	他の機器を同期させないで TD-50X 単体で使用する場合や、TD-50X の動作に従って他の機器を同期させる場合に設定します。
	EXTERNAL	TD-50X がスレーブになります。他の機器の同期メッセージを受信して、TD-50X が動作する場合に設定します。
Clock Source	MIDI、USB-MIDI	Sync Mode が「EXTERNAL」のときに、MIDI IN 端子からの同期メッセージに同期する（MIDI）か、USB COMPUTER 端子からの同期メッセージに同期する（USB MIDI）かを設定します。
Sync Out	OFF、ON	MIDI の同期信号を他の機器に送信するか（ON）、送信しないか（OFF）を設定します。
PROG CHG タブ		
MIDI Program Change	1～127	ドラム・キットと送受信されるプログラム・チェンジとの対応を、自由に設定することができます。

Local Control の使いかた

DAW と、パッドの演奏情報や TD-50X の音源部を合わせて使う場合、Local Control（ローカル・コントロール）を「OFF」にします。

「パッドの演奏情報 → DAW → TD-50X の音源部」の順につなぐことを考えると、パッドの演奏情報と TD-50X の音源部は内部で接続されているため、通常はこのような接続は不可能です。しかし、Local Control を「OFF」にすると、パッドの演奏情報と TD-50X の音源部は独立して扱うことができるので、図のような接続で DAW と合わせて使うことができます。



HH Note# Border の設定のしかた

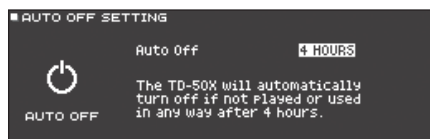
TD-50X でハイハットを叩いたときに送信されるノート・ナンバーは、ハイハットの踏み込み位置によって切り替わります。

工場出荷時の設定（127）では、ペダルを完全に踏み込んだ状態でハイハットが叩かれたときのみ、クローズド・ハイハットのノート・ナンバーを送信します。

ペダルを踏み込んだ位置より少し上でもクローズド・ハイハットのノート・ナンバーを送信させたい場合、値を「90」などに設定してください。

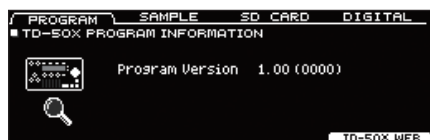
※ハイハット・ノート・ナンバー・ボーダーの設定を変更すると、実際のハイハットの演奏と、録音したソングを再生したときの演奏が異なることがあります。

AUTO OFF



パラメーター	設定値	説明
Auto Off		一定時間がたつと自動で電源が切れるようにします。自動で電源を切る必要がない場合は、「OFF」に設定します。
	OFF	電源は自動的に切れません。
	4 HOURS	4 時間以内にパッドを叩かなかつたり何も操作をしなかつたりすると、自動的に電源が切れます。

INFO



パラメーター	設定値	説明
PROGRAM タブ		
Program Version	プログラムのバージョン	
SAMPLE タブ		
Imported Sample	取り込んだユーザー・サンプル数	
Memory Remain	ユーザー・メモリーのユーザー・サンプルの残量	
SD CARD タブ		
Backup All	SD カードに保存しているバックアップ・データ（すべての設定）	
1 Kit	SD カードに保存しているキット・バックアップ・データ	
Rec Data	SD カードに保存している録音データ数	
DIGITAL タブ		
Pad	TD-50X に接続しているデジタル接続対応パッドを表示します。	
Program Version	TD-50X に接続しているデジタル接続対応パッドの、プログラムのバージョンを表示します。	

マルチ・エフェクト・パラメーター

マルチ・エフェクトには 38 種類のエフェクト・タイプがあります。エフェクト・タイプの中には 2 種類以上のエフェクトを直列に接続したものもあります。

エフェクト・タイプ	ページ
DELAY	P.53
TAPE ECHO	P.53
REVERSE DELAY	P.53
3TAP PAN DELAY	P.54
OD → DELAY	P.54
DS → DELAY	P.54
CHORUS	P.54
SPACE-D	P.54
OD → CHORUS	P.55
DS → CHORUS	P.55
PHASER A	P.55
PHASER B	P.55

エフェクト・タイプ	ページ
STEP PHASER	P.55
FLANGER	P.56
REVERB	P.56
LONG REVERB	P.56
SUPER FILTER	P.57
FILTER+DRIVE	P.57
AUTO WAH	P.57
OD/DS → TWAH	P.58
LOFI COMPRESS	P.58
DISTORTION	P.58
OVERDRIVE	P.58
SATURATOR	P.58
T-Scream	P.58

エフェクト・タイプ	ページ
BIT CRUSHER	P.59
ISOLATOR	P.59
RING MODULATOR	P.59
PITCH SHIFTER	P.59
AUTO PAN	P.60
TIME CTRL DLY	P.60
PAN DELAY	P.60
SDD-320	P.60
SBF-325	P.61
SPEAKER SIM	P.61
GUITAR AMP SIM	P.62
LOW BOOST	P.63
ENHANCER	P.63

音符について

エフェクト・パラメーターの中には、音符が設定できるものがあります（Rate や Delay Time といったパラメーターが該当します）。

	3 連 64 分音符		64 分音符		3 連 32 分音符		32 分音符
	3 連 16 分音符		付点 32 分音符		16 分音符		3 連 8 分音符
	付点 16 分音符		8 分音符		3 連 4 分音符		付点 8 分音符
	4 分音符		3 連 2 分音符		付点 4 分音符		2 分音符
	3 連全音符		付点 2 分音符		全音符		3 連倍全音符
	付点全音符		倍全音符				

注意

ディレイ・タイムの値を音符に設定した場合、テンポを遅くするとディレイ・タイムが一定の長さ以上変わらなくなります。ディレイ・タイムには上限値があり、タイム値を音符に設定してテンポを遅くすると、この上限を超えてしまい、それ以上の値にはならなくなるためです。それぞれの上限の時間は、音符以外の数値で設定できる最大値です。

DELAY (ディレイ)

ステレオ仕様のディレイです。

パラメーター	設定値	説明
Tempo Sync Left, Right	OFF、ON	左／右のディレイ音のディレイ・タイムの値を音符で設定する (ON) /しない (OFF) を設定します。
Delay Left, Right Time	1 ~ 1300msec、音符	原音が鳴ってから左／右のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Phase Left, Right	NORMAL、INVERSE	左／右のディレイ音の位相 NORMAL : 非反転 INVERSE : 反転
Feedback Mode	NORMAL、CROSS	ディレイ音を戻す入力先 NORMAL : 左／右のディレイ音をそのまま戻します。 CROSS : 左／右のディレイ音を交互に入れ替えて戻します。
Feedback	-98 ~ +98%	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
HF Damp	200 ~ 8000 Hz、BYPASS	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS: カットしない)
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

TAPE ECHO (テープ・エコー)

リアルなテープ・ディレイ・サウンドが得られる、バーチャル・テープ・エコーです。ローランド RE-201 スペース・エコーの、テープ・エコー部のシミュレートです。

パラメーター	設定値	説明
Mode	S、M、L、S+M、S+L、M+L、S+M+L	使用する再生ヘッドの組み合わせ 遅れ時間の異なる、3 個のヘッドの中から選びます。 S : ショート M : ミドル L : ロング
Repeat Rate	0 ~ 127	テープ・スピード 値を大きくすると、ディレイ音の間隔が短くなります。
Intensity	0 ~ 127	ディレイ音の繰り返し量
Bass	-15 ~ +15dB	エコー音の低域の増幅／減衰量
Treble	-15 ~ +15dB	エコー音の高域の増幅／減衰量
Head S Pan	L64 ~ R63	ショート／ミドル／ロングの再生ヘッドごとの定位
Head M Pan	L64 ~ R63	
Head L Pan	L64 ~ R63	
Tape Distortion	0 ~ 5	テープ独特の歪みを付加する量 測定器で測るとわかるような微妙な音色変化を再現します。値を大きくすると、歪みが深くなります。
W/F Rate	0 ~ 127	ワウ・フラッター (テープの劣化や回転ムラによる、複雑なピッチの揺れ) の速さ
W/F Depth	0 ~ 127	ワウ・フラッターの深さ
Level	0 ~ 127	出力音量

REVERSE DELAY (リバース・ディレイ)

入力された音のリバース音をディレイ音として付加するリバース・ディレイです。リバース・ディレイの直後にはタップ・ディレイが接続されています。

パラメーター	設定値	説明
Threshold	0 ~ 127	リバース・ディレイがかり始める音量
Tempo Sync Rev	OFF、ON	リバース・ディレイのディレイ・タイムの値を音符で設定する (ON) /しない (OFF) を設定します。
Rev Delay Time	1 ~ 1300msec、音符	リバース・ディレイに音が入力されてからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Rev Delay Feedback	-98 ~ +98%	ディレイ音をリバース・ディレイの入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Rev Delay HF Damp	200 ~ 8000Hz、BYPASS	リバース・ディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS: カットしない)
Rev Delay Pan	L64 ~ 63R	リバース・ディレイ音の定位
Rev Delay Level	0 ~ 127	リバース・ディレイ音の音量
Tempo Sync Delay 1 ~ 3	OFF、ON	タップ・ディレイのディレイ・タイムの値を音符で設定する (ON) /しない (OFF) を設定します。
Delay 1 ~ 3 Time	1 ~ 1300msec、音符	タップ・ディレイに音が入力されてからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Delay 3 Feedback	-98 ~ +98%	ディレイ音をタップ・ディレイの入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Delay HF Damp	200 ~ 8000Hz、BYPASS	タップ・ディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS: カットしない)
Delay 1 Pan, Delay 2 Pan	L64 ~ 63R	タップ・ディレイ音の定位
Delay 1 Level, Delay 2 Level	0 ~ 127	タップ・ディレイ音の音量
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

3TAP PAN DELAY (3 タップ・パン・ディレイ)

中央、左、右の3方向にディレイ音が鳴らせます。

パラメーター	設定値	説明
Tempo Sync Left, Right, Center	OFF, ON	左／右／中央のディレイ音のディレイ・タイムの値を音符で設定する (ON) ／ しない (OFF) を設定します。
Delay Left, Right, Center Time	1 ～ 2600msec、音符	原音が鳴ってから左／右／中央のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Center Feedback	-98 ～ +98%	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス：逆相)
HF Damp	200 ～ 8000Hz、BYPASS	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS：カットしない)
Left, Right, Center Level	0 ～ 127	左／右／中央のディレイ音の音量
Low Gain	-15 ～ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

OD → DELAY (オーバードライブ→ディレイ)

パラメーター	設定値	説明
Overdrive Drive	0 ～ 127	歪み具合 音量も変化します。
Overdrive Pan	L64 ～ 63R	歪ませた音の定位
Tempo Sync	OFF, ON	ディレイのディレイ・タイムの値を音符で設定する (ON) ／ しない (OFF) を設定します。
Delay Time	1 ～ 2600msec、音符	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Delay Feedback	-98 ～ +98%	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス：逆相)
Delay HF Damp	200 ～ 8000Hz、BYPASS	入力に戻すディレイ音の、高域成分をカットする周波数 (BYPASS：カットしない)
Delay Balance	D100:0W ～ D0:100W	ディレイを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ～ 127	出力音量

DS → DELAY (ディストーション→ディレイ)

設定項目は「OD → DELAY」とほぼ同じで、以下の2箇所だけ異なります。

Overdrive Drive → Distortion Drive、
Overdrive Pan → Distortion Pan

CHORUS (コーラス)

ステレオ仕様のコーラスです。フィルターを使ってコーラス音の音質を調節できます。

パラメーター	設定値	説明
Filter Type	OFF, LPF、HPF	フィルターの種類 OFF ：フィルター未使用 LPF ：Cutoff 以上の高域をカット HPF ：Cutoff 以下の低域をカット
Cutoff Freq	200 ～ 8000Hz	フィルターで特定の周波数帯をカットする場合の基準周波数
Pre Delay	0.0 ～ 100.0ms	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Tempo Sync	OFF, ON	揺れの周期を音符で設定する (ON) ／ しない (OFF) を設定します。
Rate	0.05 ～ 10.00Hz、音符	揺れの周期
Depth	0 ～ 127	揺れの深さ
Phase	0 ～ 180deg	コーラス音の広がり具合
Low Gain	-15 ～ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

SPACE-D (スペース D)

2 相のモジュレーションをステレオでかける多重コーラスです。変調感はありませんが、透明感のあるコーラス効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
Pre Delay	0.0 ～ 100.0ms	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Tempo Sync	OFF, ON	揺れの周期を音符で設定する (ON) ／ しない (OFF) を設定します。
Rate	0.05 ～ 10.00Hz、音符	揺れの周期
Depth	0 ～ 127	揺れの深さ
Phase	0 ～ 180deg	コーラス音の広がり具合
Low Gain	-15 ～ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

OD → CHORUS (オーバードライブ→コーラス)

パラメーター	設定値	説明
Overdrive Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Overdrive Pan	L64 ~ 63R	歪ませた音の定位
Chorus Pre Delay	0.0 ~ 100.0ms	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Tempo Sync	OFF、ON	揺れの周期を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Rate	0.05 ~ 10.00Hz、音符	揺れの周期
Chorus Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Chorus Balance	D100:0W ~ D0:100W	コーラスを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

DS → CHORUS (ディストーション→コーラス)

設定項目は「OD → CHORUS」とほぼ同じで、以下の 2 箇所だけ異なります。

Overdrive Drive → Distortion Drive、
Overdrive Pan → Distortion Pan

PHASER A (フェイザー A)

ステレオ仕様のフェイザーです。原音に位相をずらした音を加えてうねらせます。

パラメーター	設定値	説明
Mode	4-STAGE、8-STAGE、12-STAGE	フェイザーの段数
Manual	0 ~ 127	音をうねらせる基準周波数
Tempo Sync	OFF、ON	うねりの周期を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Rate	0.05 ~ 10.00Hz、音符	うねりの周期
Depth	0 ~ 127	うねりの深さ
Polarity	INVERSE、SYNCHRO	モジュレーションの左右の位相 INVERSE : 左右逆相 モノ・ソースを使用したときに音の広がりができます。 SYNCHRO : 左右同相 ステレオ・ソースを使用するときに選びます。
Resonance	0 ~ 127	フィードバック量
Cross Feedback	-98 ~ +98%	フェイザー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅/減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

PHASER B (フェイザー B)

フェイザー A とは異なるアナログ・フェイザーをシミュレートしたものです。

パラメーター	設定値	説明
Speed	0 ~ 100	うねりの周期
Depth	0 ~ 127	うねりの深さ
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅/減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

STEP PHASER (ステップ・フェイザー)

ステレオ仕様のフェイザーです。フェイザー効果が段階的に変化します。

パラメーター	設定値	説明
Mode	4-STAGE、8-STAGE、12-STAGE	フェイザーの段数
Manual	0 ~ 127	音をうねらせる基準周波数
Tempo Sync (Rate)	OFF、ON	うねりの周期を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Rate	0.05 ~ 10.00Hz、音符	うねりの周期
Depth	0 ~ 127	うねりの深さ
Polarity	INVERSE、SYNCHRO	モジュレーションの左右の位相 INVERSE : 左右逆相 モノ・ソースを使用したときに音の広がりができます。 SYNCHRO : 左右同相 ステレオ・ソースを使用するときに選びます。
Resonance	0 ~ 127	フィードバック量
Cross Feedback	-98 ~ +98%	フェイザー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Tempo Sync (Step Rate)	OFF、ON	フェイザー効果の周期を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Step Rate	0.10 ~ 20.00Hz、音符	フェイザー効果の段階的変化の周期
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅/減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

FLANGER (フランジャー)

ステレオ仕様のフランジャーです (LFO は左右同相)。
ジェット機の上昇音／下降音のような金属的な響きが得られます。
フィルターを使ってフランジャー音の音質を調節できます。

パラメーター	設定値	説明
Filter Type	OFF、LPF、HPF	フィルターの種類 OFF : フィルター未使用 LPF : Cutoff 以上の高域をカット HPF : Cutoff 以下の低域をカット
Cutoff Freq	200 ～ 8000Hz	フィルターで特定の周波数帯をカットする場合の基準周波数
Pre Delay	0.0 ～ 100.0ms	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間
Tempo Sync	OFF、ON	揺れの周期を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Rate	0.05 ～ 10.00Hz、音符	揺れの周期
Depth	0 ～ 127	揺れの深さ
Phase	0 ～ 180deg	フランジャー音の広がり具合
Feedback	-98 ～ +98%	フランジャー音を入力に戻す割合 (マイナス : 逆相)
Low Gain	-15 ～ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

REVERB (リバーブ)

原音に残響を加え、空間の広さなどをシミュレートします。

パラメーター	設定値	説明
Type	ROOM1、ROOM2、STAGE1、STAGE2、HALL1、HALL2	リバーブの種類
Pre Delay	0.0 ～ 100msec	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間
Time	0 ～ 127	リバーブ音の余韻の長さ
HF Damp	200 ～ 8000Hz、BYPASS	リバーブ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Low Gain	-15 ～ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

LONG REVERB (ロング・リバーブ)

より豊かな残響成分を持つリバーブです。

パラメーター	設定値	説明
Depth	0 ～ 127	効果の深さ
Time	0 ～ 127	リバーブ音の余韻の長さ
Pre LPF	16 ～ 15000Hz、BYPASS	入力音の高域成分をカットするフィルターの基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Pre HPF	BYPASS、16 ～ 15000Hz	入力音の低域成分をカットするフィルターの基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Peaking Freq	200 ～ 8000Hz	入力音の特定の周波数帯を増減するフィルターの基準周波数
Peaking Gain	-15 ～ +15dB	入力音の特定の周波数帯を増減するフィルターの増幅／減衰量
Peaking Q	0.5 ～ 8.0	入力音の特定の周波数帯を増減するフィルターの帯域幅
HF Damp	16 ～ 15000Hz、BYPASS	リバーブ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
LF Damp	BYPASS、16 ～ 15000Hz	リバーブ音の低域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Character	1 ～ 6	リバーブの種類
EQ Low Freq	200 ～ 400Hz	低域の基準周波数
EQ Low Gain	-15 ～ +15dB	低域の増幅／減衰量
EQ High Freq	2000 ～ 8000Hz	高域の基準周波数
EQ High Gain	-15 ～ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

SUPER FILTER (スーパー・フィルター)

非常に急峻な傾き（減衰特性）を持つフィルターです。カットオフ周波数を周期的に変化させることもできます。

パラメーター	設定値	説明
Filter Type	フィルターの種類 各フィルターを通過する周波数	
	LPF	Cutoff 以下の周波数
	BPF	Cutoff 付近の周波数
	HPF	Cutoff 以上の周波数
	NOTCH	Cutoff 付近以外の周波数
Filter Slope	フィルターの傾き(減衰特性、1 オクターブあたりの減衰量)	
	-12dB	緩やか
	-24dB	急峻
	-36dB	非常に急峻
Filter Cutoff	0 ~ 127	フィルターのカットオフ周波数 値を大きくするほど高い周波数になります。
Filter Resonance	0 ~ 127	フィルターの共振レベル 値を大きくするほどカットオフ周波数付近が強調されます。
Filter Gain	0 ~ +12dB	フィルター出力の増幅量
Modulation Sw	OFF、ON	周期的な変化のオン／オフ
Modulation Wave	カットオフ周波数の変化のしかた	
	TRI	三角波
	SQR	矩形波
	SIN	正弦波
	SAW1	のこぎり波（上昇）
	SAW2	のこぎり波（下降）
		
Tempo Sync	OFF、ON	揺れの周期を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Rate	0.05 ~ 10.00Hz、音符	揺れの周期
Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Attack	0 ~ 127	カットオフ周波数の変化の速さ Modulation Wave が SQR、SAW1、SAW2 の場合に効果があります。
Level	0 ~ 127	出力音量

FILTER+DRIVE (フィルター + ドライブ)

オーバードライブ付きのロー・パス・フィルターです。高音域をカットし、歪みを加えます。

パラメーター	設定値	説明
Cutoff	0 ~ 127	フィルターのカットオフ周波数 値を大きくするほど高い周波数になります。
Resonance	0 ~ 127	フィルターの共振レベル 値を大きくするほどカットオフ周波数付近が強調されます。
Drive	0 ~ 127	歪み具合

パラメーター	設定値	説明
Level	0 ~ 127	出力音量

AUTO WAH (オート・ワウ)

フィルターを周期的に動かすことで、ワウ効果（音色が周期的に変化する効果）を得るエフェクターです。

パラメーター	設定値	説明
Filter Type	LPF、BPF	フィルターの種類 LPF : 広い周波数範囲でワウ効果が得られます。 BPF : 狭い周波数範囲でワウ効果が得られます。
Manual	0 ~ 127	ワウ効果を与える基準周波数
Peak	0 ~ 127	ワウ効果のかかる周波数帯の幅 値を大きくするほど周波数帯の幅が狭くなります。
Sens	0 ~ 127	フィルターを変化させる感度
Polarity	UP、DOWN	フィルターの動く方向 UP : 高い周波数方向 DOWN : 低い周波数方向
Tempo Sync	OFF、ON	揺れの周期を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Rate	0.05 ~ 10.00Hz、音符	ワウ効果の揺れの周期
Depth	0 ~ 127	ワウ効果の揺れの深さ
Phase	0 ~ 180deg	左右の音でワウ効果の揺れをずらすときの割合
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

OD/DS → TWAH (オーバードライブ／ディストーション→タッチ・ワウ)

パラメーター	設定値	説明
Drive Switch	OFF、ON	オーバードライブ／ディストーションのオン／オフ
Drive Type	OVERDRIVE、DISTORTION	歪みの種類
Drive	0 ～ 127	歪み具合。音量も変化します。
Tone	0 ～ 127	音質
Amp Switch	OFF、ON	アンプ・シミュレーターのオン／オフ
Amp Type	SMALL、BUILT-IN、2-STACK、3-STACK	ギター・アンプの種類 SMALL ：小型アンプ BUILT-IN ：ビルト・イン・タイプ 2-STACK ：大型 2 段積みアンプ 3-STACK ：大型 3 段積みアンプ
Touch Wah Switch	OFF、ON	ワウのオン／オフ
Touch Wah Mode	LPF、BPF	フィルターの種類 LPF ：広い周波数範囲でワウ効果が得られます。 BPF ：狭い周波数範囲でワウ効果が得られます。
Touch Wah Polarity	DOWN、UP	フィルターの動く方向 UP ：高い周波数方向 DOWN ：低い周波数方向
Touch Wah Sens	0 ～ 127	フィルターを変化させる感度
Touch Wah Manual	0 ～ 127	ワウ効果を与える基準周波数
Touch Wah Peak	0 ～ 127	ワウ効果のかかる周波数帯の幅 値を大きくするほど周波数帯の幅が狭くなります。
Touch Wah Balance	D100:0W ～ D0:100W	ワウを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Low Gain	-15 ～ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

LOFI COMPRESS (ローファイ・コンプレス)

音質を荒くします。

パラメーター	設定値	説明
Pre Filter Type	1 ～ 6	LoFi を通る前のフィルターの種類 1 ：Compressor オフ 2 ～ 6 ：Compressor オン
LoFi Type	1 ～ 9	音質を粗くします。値が大きいほど音質が粗くなります。
Post Filter Type	OFF、LPF、HPF	LoFi を通ったあとのフィルターの種類 OFF ：フィルター未使用 LPF ：Cutoff 以上の高域をカット HPF ：Cutoff 以下の低域をカット
Post Filter Cutoff	200 ～ 8000Hz	Post Filter の基準周波数
Low Gain	-15 ～ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15dB	高域の増幅／減衰量

パラメーター	設定値	説明
Level	0 ～ 127	出力音量

DISTORTION (ディストーション)

強い歪みが得られるディストーションです。

パラメーター	設定値	説明
Drive	0 ～ 127	歪み具合 音量も変化します。
Tone	0 ～ 127	音質
Amp Sw	OFF、ON	アンプ・シミュレーターのオン／オフ
Amp Type	SMALL、BUILT-IN、2-STACK、3-STACK	ギター・アンプの種類 SMALL ：小型アンプ BUILT-IN ：ビルト・イン・タイプ 2-STACK ：大型 2 段積みアンプ 3-STACK ：大型 3 段積みアンプ
Low Gain	-15 ～ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15dB	高域の増幅／減衰量
Pan	L64 ～ 63R	出力音の定位
Level	0 ～ 127	出力音量

OVERDRIVE (オーバードライブ)

強い歪みが得られるオーバードライブです。設定項目は「DISTORTION」と同じです。

SATURATOR (サチュレーター)

音を歪ませるサチュレーターと、並列に入ったコンプレッサーにより、音質を荒くし、音圧を出します。入力音の低音域はカットします。

パラメーター	設定値	説明
Saturator Gain	0 ～ 127	サチュレーターへの入力音量
Saturator Drive	0 ～ 127	歪み具合
Saturator Level	0 ～ 127	サチュレーターの出力音量
Comp Depth	0 ～ 127	音の圧縮具合
Comp Level	0 ～ 127	コンプレッサーの出力音量
Hi Gain	-12 ～ +6dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

T-SCREAM (T-スクリーム)

応年のアナログ・オーバードライブをモデリングしたものです。音が汚くならず適度な倍音加わるのが特長です。

パラメーター	設定値	説明
Distortion	0 ～ 127	歪み具合 音量も変化します。
Tone	0 ～ 127	オーバードライブの音質

パラメーター	設定値	説明
Level	0 ~ 127	出力音量

BIT CRUSHER (ビット・クラッシャー)

ローファイ・サウンドを作ります。

パラメーター	設定値	説明
Sample Rate	0 ~ 127	サンプリング周波数
Bit Down	0 ~ 18	ビット数
Filter	0 ~ 127	フィルターの効き具合
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

ISOLATOR (アイソレーター)

音量をカットする度合いが非常に大きなイコライザーで、各音域の音量をカットすることにより特殊な効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
Boost/Cut Low	-60 ~ +4dB	低域／中域／高域の増幅／減衰量
Boost/Cut Mid		-60dB にすると、その帯域は聴こえなくなります。0dB で入力音と同じレベルです。
Boost/Cut High		
Anti Phase Low Sw	OFF, ON	低域 (Low) の帯域別アンチ・フェイズ機能のオン／オフ オンにすると、ステレオの反対チャンネルの音が位相反転されて加えられます。
Anti Phase Low Level	0 ~ 127	低域 (Low) の帯域別アンチ・フェイズ機能のレベル レベルの設定によって、特定のパートだけを抽出するような効果が得られます (ステレオ入力のみ有効)。
Anti Phase Mid Sw	OFF, ON	中域 (Middle) の帯域別アンチ・フェイズ機能の設定
Anti Phase Mid Level	0 ~ 127	設定内容は低域 (Low) と同じです。
Low Boost Sw	OFF, ON	ロー・ブースターのオン／オフ 低域を増強して重低音を作り出します。
Low Boost Level	0 ~ 127	ブースト量 ※ アイソレーターやフィルターの設定によっては、効果がわかりにくい場合があります。
Level	0 ~ 127	出力音量

RING MODULATOR (リング・モジュレーター)

入力信号に振幅変調 (AM 変調) をかけることによりベルのような音を出すことができます。入力音の音量により、変調周波数を変化させることもできます。

パラメーター	設定値	説明
Frequency	0 ~ 127	変調をかける周波数
Sens	0 ~ 127	周波数の変調のかかり具合
Polarity	UP, DOWN	周波数の変調を動かす方向 UP : 高い周波数方向 DOWN : 低い周波数方向
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

PITCH SHIFTER (ピッチ・シフター)

ステレオ仕様のピッチ・シフターです。

パラメーター	設定値	説明
Coarse	-24 ~ +12 semi	ピッチ・シフト量 (半音単位)
Fine	-100 ~ +100 cent	ピッチ・シフト量 (2 セント単位)
Tempo Sync	OFF, ON	ディレイのディレイ・タイムの値を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Delay Time	1 ~ 1300msec、音符	原音が鳴ってからピッチ・シフト音が鳴るまでの遅延時間
Feedback	-98 ~ +98%	ピッチ・シフト音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

AUTO PAN (オート・パン)

音の定位を周期的に変化させます。

パラメーター	設定値	説明
Mod Wave	TRI、SQR、 SIN、SAW1、 SAW2、TRP	カットオフ周波数の変化のしかた TRI ：三角波 SQR ：矩形波 SIN ：正弦波 SAW1 ：のこぎり波（上昇） SAW2 ：のこぎり波（下降） TRP ：台形波
	SAW1 R L SAW2 R L	
Tempo Sync	OFF、ON	エフェクトのかかる周期を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Rate	0.05 ~ 10.00Hz、音 符	エフェクトのかかる周期
Depth	0 ~ 127	エフェクトのかかる深さ
Low Gain	-15 ~ +15dB	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15dB	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

TIME CTRL DLY (タイム・コントロール・ディレイ)

ディレイ・タイムをなめらかに変化させることができるディレイです。

パラメーター	設定値	説明
Tempo Sync	OFF、ON	ディレイ音のディレイ・タイムの値を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Delay Time	1 ~ 1300msec、 音符	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Acceleration	0 ~ 15	ディレイ・タイムを変化させた場合、現在のディレイ・タイムから指定のディレイ・タイムに達するまでの速さ。ディレイ・タイムと同時にピッチ変化の速さも変わります。
Feedback	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス：逆相)
HF Damp	200 ~ 8000Hz、 BYPASS	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS：カットしない)
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

PAN DELAY (パン・ディレイ)

パラメーター	設定値	説明
Tempo Sync	OFF、ON	ディレイ音のディレイ・タイムの値を音符で設定する (ON) / しない (OFF) を設定します。
Delay Time	1 ~ 2600msec、 音符	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Delay Feedback	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス：逆相)
Delay HF Damp	200 ~ 8000Hz、 BYPASS	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS：カットしない)
Delay Pan 1 ~ 2	L64 ~ 63R	ディレイ音の定位
Delay Level 1 ~ 2	0 ~ 127	ディレイ音の音量
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

SDD-320 (ディメンション D)

ローランドの DIMENSION D (SDD-320) のモデリングです。さわやかなコーラス・サウンドです。

パラメーター	設定値	説明
Mode	1、2、3、4、 1+4、2+4、 3+4	モードを切り替えます。
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

SBF-325 (フランジャー)

ローランドのアナログ・フランジャー SBF-325 を再現したエフェクトです。3 種類のフランジング効果(原音に金属的なうねりを加える)とコーラス風の効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
Mode	FL1、FL2、FL3、CHO	フランジング効果の種類 FL1 : 一般的なモノ・フランジャー FL2 : 原音のステレオ定位が活かせるステレオ・フランジャー FL3 : より強烈な効果が得られるクロス・ミックス・フランジャー CHO : コーラス効果
Tempo Sync	OFF、ON	フランジャー音の揺れの周期を音符で設定する (ON) /しない (OFF) を設定します。
Rate	0.02 ~ 5.00Hz、音符	フランジャー音の揺れの周期
Depth	0 ~ 127	フランジャー音の揺れの深さ
Manual	0 ~ 127	フランジング効果をかける基準周波数
Feedback	0 ~ 127	フランジング効果の増強具合 Mode が CHO のとき、この設定は無効になります。
CH-R Mod Phase	NORM、INV	右チャンネルの揺れの位相 通常はノーマル (NORM) にします。 インバート (INV) にすると、右チャンネルの揺れ (上昇/下降) が反転します。
CH-L Phase		原音にフランジング音を混ぜるときの位相 NORM : 正相 INV : 逆相
CH-R Phase		
Level	0 ~ 127	出力音量

SPEAKER SIM
(スピーカー・シミュレーター)

スピーカーのタイプとスピーカーの音を録るマイクのセッティングをシミュレートします。

パラメーター	設定値	説明		
Speaker Type		スピーカーの径 キャビネット (インチ) と 個数	マイク	
	SMALL 1	小型後面開放型	10	ダイナミック
	SMALL 2	小型後面開放型	10	ダイナミック
	MIDDLE	後面開放型	12 x 1	ダイナミック
	JC-120	後面開放型	12 x 2	ダイナミック
	BUILT-IN 1	後面開放型	12 x 2	ダイナミック
	BUILT-IN 2	後面開放型	12 x 2	コンデンサー
	BUILT-IN 3	後面開放型	12 x 2	コンデンサー
	BUILT-IN 4	後面開放型	12 x 2	コンデンサー
	BUILT-IN 5	後面開放型	12 x 2	コンデンサー
	BG STACK 1	密閉型	12 x 2	コンデンサー
	BG STACK 2	大型密閉型	12 x 2	コンデンサー
	MS STACK 1	大型密閉型	12 x 4	コンデンサー
	MS STACK 2	大型密閉型	12 x 4	コンデンサー
	METAL STACK	大型 2 段重ね	12 x 4	コンデンサー
Mic Setting	1、2、3	スピーカーの音を収録するマイクの位置 1/2/3 の順でマイクの位置が遠ざかります。		
	Mic Level	0 ~ 127	マイクの音量	
	Direct Level	0 ~ 127	ダイレクト音の音量	
	Level	0 ~ 127	出力音量	

GUITAR AMP SIM
(ギター・アンプ・シミュレーター)

ギター・アンプをシミュレートします。

パラメーター	設定値	説明
Amp Sw	OFF、ON	アンプのスイッチ
Amp Type		ギター・アンプの種類
	JC-120	ローランド JC-120 のサウンドをモデリングしています。
	CLEAN TWIN	Fender の Twin Reverb をモデリングしています。
	MATCH DRIVE	Matchless D/C-30 の左インプットに入力したサウンドをモデリングしています。 ブルース・ロックからフュージョンまで幅広く使われている真空管アンプのサウンドが得られます。
	BG LEAD	MESA/Boogie コンボ・アンプのリード・サウンドをモデリングしています。 70 年代後半～ 80 年代を代表する真空管アンプのサウンドです。
	MS1959I	Marshall 1959 のインプット I に入力したサウンドをモデリングしています。 ハード・ロックに適したトレブリーなサウンドです。
	MS1959II	Marshall 1959 のインプット II に入力したサウンドをモデリングしています。
	MS1959I+II	Marshall 1959 のインプット I と II をパラレル接続したサウンドをモデリングしています。I よりも低域が強調されたサウンドです。
	SLDN LEAD	Soldano SLO-100 をモデリングしています。80 年代の代表的なサウンドです。
	METAL 5150	Peavey EVH5150 のリード・チャンネルをモデリングしています。
	METAL LEAD	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
	OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。
	OD-2 TURBO	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
	DISTORTION	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
	FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
Amp Volume	0 ～ 127	アンプの音量と歪み具合
Amp Master	0 ～ 127	プリ・アンプ全体の音量
Amp Gain	LOW、MIDDLE、HIGH	プリ・アンプの歪み具合
Amp Bass		
Amp Middle	0 ～ 127	低域／中域／高域の音質
Amp Treble		
Amp Presence	0 ～ 127	超高域の音質
Amp Bright	OFF、ON	「ON」にすると、歯切れの良い明るい音になります。 ※ アンプ・タイプが「JC-120」「CLEAN TWIN」「MATCH DRIVE」「BG LEAD」のときのみ有効です。
Speaker Sw	OFF、ON	スピーカーを通すか（オン）／通さないか（オフ）を選択

パラメーター	設定値	説明
Spkr Type		キャビネット スピーカーの径（インチ）と個数 マイク
	SMALL 1	小型後面開放型 10 ダイナミック
	SMALL 2	小型後面開放型 10 ダイナミック
	MIDDLE	後面開放型 12 x 1 ダイナミック
	JC-120	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 1	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 2	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 3	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 4	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 5	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK1	密閉型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK2	大型密閉型 12 x 2 コンデンサー
	MS STACK1	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	MS STACK2	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	METAL STACK	大型 2 段重ね 12 x 4 コンデンサー
Mic Setting	1、2、3	スピーカーの音を収録するマイクの位置 1/2/3 の順でマイクの位置が遠ざかります。
Mic Level	0 ～ 127	マイクの音量
Direct Level	0 ～ 127	ダイレクト音の音量
Pan	L64 ～ 63R	出力音の定位
Level	0 ～ 127	出力音量

LOW BOOST (ロー・ブースト)

低域の音量を増幅させ、重低音を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
Boost Frequency	50、56、63、71、80、90、100、112、125 [Hz]	増幅する低域の基準周波数
Boost Gain	0 ～ +12 [dB]	増幅する低域の基準周波数
Boost Width	WIDE、MID、NARROW	増幅する低域の幅
Low Gain	-15 ～ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

ENHANCER (エンハンサー)

高域の倍音成分をコントロールすることで、音にメリハリを付け、音ヌケをよくします。

パラメーター	設定値	説明
Sens	0 ～ 127	エンハンサーのかかり具合
Mix	0 ～ 127	生成された倍音の音量
Low Gain	-15 ～ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

ドラム・キット・リスト

番号	ドラム・キット名	サブ・ネーム
1	Acoustic #1	Solid & Warm
2	Pure Wood	
3	Big & Fat	70s Rock
4	Modern Jazz	Aggressive
5	Funk Tight	In Your Face
6	Metal Dream	
7	Skylight	Acrylic Snare
8	BIG Bluezer	Ambient!
9	Piccolo Snap	Piccolo Snare
10	Hard Rock	
11	Superb Room	90s Punch
12	Jazz Gig	
13	Loud Rock	
14	Fat Brass	
15	Jazz Fusion	
16	The Bronze	
17	Organic DnB	Acoustic
18	R&B Ballad	Snap
19	AirFrom Asia	Tabla
20	>CompreSS<	Industrial Rock
21	Warm Studio	Close & Warm Mic
22	EDM BigRoomz	Bass Kick
23	AcrylPanache	Warm Room
24	Jazz Machine	3 Ride Cymbals
25	Blast Metal	Strong Attack
26	Progressive	Rock-Fusion-Jazz
27	Stadium Rock	Slam it Down!
28	Dark"n"Open	
29	Poppin'Walnt	Walnut Snare
30	SpeedMetal	Double Bass Drum
31	HeavyMetal	Hall Ambience
32	Jazz Funk	
33	Swing Jazz	
34	Hard Prog	
35	70s Muffled	
36	Electro DnB	
37	Hip-Hopper	Scratch
38	TeknoFX	
39	Orchestra	Timpani
40	Back to 80s	
41	Rock Maple	
42	Soft & Open	
43	Euro Studio	Studio Ambience
44	Wood Grain	Maple
45	VintageSwing	Big Band
46	Chop Pop	Acoustic Groove
47	Dark Rock	
48	Sharp Popper	Drive the music
49	Back Street	EQ & Comp
50	Acid	
51	Perc Tribe	PedalPitch Bend
52	Vintage Rock	Studio Live Room
53	Forged Wood	Bubinga & Steel
54	Metallurgist	Heavy Duty

番号	ドラム・キット名	サブ・ネーム
55	Jazz Breaks	
56	Snare Galore	Phasing Snare
57	HybrifiedK&S	
58	EDM DrumStep	Claps FX
59	Evo TR	Roland Electro
60	Moon Walk	Tape Echo
61	Roots Reggae	w/ Timbales
62	Space Disco	16th Spacey Hats
63	Acoustic TR	Dry Tight Snare
64	FAT+808	RnB Hip-hop
65	Hybrid=909	2nd Hi-Hat
66	Plugs&Layers	Processed Beats
67	Trash Noiser	Slicer Electro
68	Ana Hybrid	Flanger & Phaser
69	Unplugged	Cajon Vibes
70	Latin Perc	w/ Tambourine HH
71	User Kit	
72	User Kit	
73	User Kit	
74	User Kit	
75	User Kit	
76	User Kit	
77	User Kit	
78	User Kit	
79	User Kit	
80	User Kit	
81	User Kit	
82	User Kit	
83	User Kit	
84	User Kit	
85	User Kit	
86	User Kit	
87	User Kit	
88	User Kit	
89	User Kit	
90	User Kit	
91	User Kit	
92	User Kit	
93	User Kit	
94	User Kit	
95	User Kit	
96	User Kit	
97	User Kit	
98	User Kit	
99	User Kit	
100	User Kit	

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
0	OFF	OFF	
1	KICK A	Soild 24" K	*M
2	KICK A	Warm Close 22" K	*M
3	KICK A	BirdseyeMaple K	*M
4	KICK A	ReinforcedMapleK	*M
5	KICK A	BritishVintage K	*M
6	KICK A	VintageAcrylic K	*M
7	KICK A	Ambience Maple K	*M
8	KICK A	Horn Die K	*M
9	KICK A	Jarrah Ply K	*M
10	KICK A	MapleWlnutChrryK	*M
11	KICK A	Birch 18" K	*M
12	KICK A	Bubinga 9Ply K	*M
13	KICK A	60sRoundBdge20"K	*M
14	KICK A	70s Maple 24" K	*M
15	KICK A	70sStainless24"K	*M
16	KICK A	Close Mic 22" K	*M
17	KICK A	PowerBirch 22" K	*M
18	KICK A	ClassicMpl 22" K	*M
19	KICK A	ResonantMpl18" K	*M
20	KICK A	BirchLow1 22" K	*M
21	KICK A	BirchLow2 22" K	*M
22	KICK A	Vintage1 22" K	*M
23	KICK A	Vintage2 22" K	*M
24	KICK A	Big Mic K	*M
25	KICK A	Dry Big Mic K	*M
26	KICK B	Plastic Beater K	
27	KICK B	Amb Beater K	
28	KICK B	Wooden Amb K	
29	KICK B	Amb Solid1 K	
30	KICK B	Amb Solid2 K	
31	KICK B	Amb Deep Shell K	
32	KICK B	Maple 18" K	
33	KICK B	Solid 20" K	
34	KICK B	Open 24" K	
35	KICK B	Open 18" K	
36	KICK B	Ambience Beech K	
37	KICK B	Ambience Soft K	
38	KICK B	Ambience 22" K	
39	KICK B	Ambience Birch K	
40	KICK B	Resonance K	
41	KICK PROC	Plugged Kick 1	
42	KICK PROC	Plugged Kick 2	
43	KICK PROC	Plugged Kick 3	
44	KICK PROC	Meat Kick	
45	KICK PROC	Tight Kick 1	
46	KICK PROC	Tight Kick 2	
47	KICK PROC	Tight Kick 3	
48	KICK PROC	Hard Attack Kick	
49	KICK PROC	Boom Low Kick	
50	KICK PROC	Knock & Low K	
51	KICK PROC	Full & Low K	
52	KICK PROC	Power & Low K	
53	KICK PROC	Wood & Low K	
54	KICK PROC	SubSharpness K	
55	KICK PROC	TR 2021 K	
56	KICK PROC	Hybrid 2021 K	
57	KICK PROC	Wobbly Kick	
58	KICK PROC	Metal & Low K	
59	KICK PROC	InYourFace K	
60	KICK PROC	Impact Kick	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
61	KICK PROC	Hybrid Kick	
62	KICK PROC	Tronic Kick	
63	KICK PROC	Hip Hop Kick 1	
64	KICK PROC	Hip Hop Kick 2	
65	KICK PROC	Nu Hip Kick	
66	KICK PROC	Minimal House K	
67	KICK PROC	Early House Kick	
68	KICK PROC	House Kick	
69	KICK PROC	BreakBeats Kick1	
70	KICK PROC	BreakBeats Kick2	
71	KICK PROC	DnB Kick 1	
72	KICK PROC	DnB Kick 2	
73	KICK PROC	DnB Kick 3	
74	KICK PROC	DnB Kick 4	
75	KICK PROC	Lo-Fi Kick	
76	KICK PROC	Hi Jumper Kick	
77	KICK PROC	Lo Jumper Kick	
78	KICK PROC	Enhance Kick	
79	KICK PROC	Low Kick	
80	KICK PROC	Jungle Kick	
81	KICK PROC	Dance Kick	
82	KICK PROC	Dancer Kick	
83	KICK PROC	ScratchPhat Kick	
84	KICK PROC	Mellbourne Kick	
85	KICK PROC	Big Step Kick	
86	KICK PROC	Big Deep Kick	
87	KICK PROC	Dirty Kick	
88	KICK PROC	Low Stomper	
89	KICK PROC	Buzz Kick	
90	KICK PROC	TR Beef Kick	
91	KICK PROC	Electro Knock K	
92	KICK PROC	RetroFuture Kick	
93	KICK PROC	Hard Style Kick1	
94	KICK PROC	Hard Style Kick2	
95	KICK PROC	Voice Kick 1	
96	KICK PROC	Voice Kick 2	
97	KICK PROC	Processed Kick 1	
98	KICK PROC	Processed Kick 2	
99	KICK PROC	Processed Kick 3	
100	KICK PROC	Processed Kick 4	
101	KICK PROC	Processed Kick 5	
102	KICK PROC	Processed Kick 6	
103	KICK PROC	Processed Kick 7	
104	KICK PROC	Processed Kick 8	
105	KICK ELEC	Analog Kick 1	
106	KICK ELEC	Analog Kick 2	
107	KICK ELEC	Analog Kick 3	
108	KICK ELEC	Analog Kick 4	
109	KICK ELEC	Analog Kick 5	
110	KICK ELEC	Analog Kick 6	
111	KICK ELEC	CR-78 Kick	
112	KICK ELEC	TR-808 Kick 1	
113	KICK ELEC	TR-808 Kick 2	
114	KICK ELEC	TR-808 Kick Long	
115	KICK ELEC	TR-808 Atk Kick	
116	KICK ELEC	TR-808 Soft Kick	
117	KICK ELEC	TR-808 Hard Kick	
118	KICK ELEC	TR-909 Kick 1	
119	KICK ELEC	TR-909 Kick 2	
120	KICK ELEC	TR-909 Kick 3	
121	KICK ELEC	TR-909 Kick 4	

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
122	KICK ELEC	TR-909 Hard Kick	
123	KICK ELEC	TR-909 Dist Kick	
124	KICK ELEC	TR-909 Low Kick	
125	KICK ELEC	TR-606 Kick	
126	KICK ELEC	TR-707 Kick	
127	KICK ELEC	TR-626 Kick	
128	KICK ELEC	DR-110 Kick	
129	KICK ELEC	R-8 Kick	
130	KICK ELEC	Synth Kick	
131	KICK ELEC	TR-Synth Kick 1	
132	KICK ELEC	TR-Synth Kick 2	
133	KICK ELEC	TR-Synth Kick 3	
134	KICK ELEC	Hi-Q Kick	
135	KICK ELEC	Attack Bass Kick	
136	SNARE	Solid Shell S	*P *X *M *0
137	SNARE	Solid Shell SR	*P *X *M *0
138	SNARE	Acrylic Open S	*P *X *M *0
139	SNARE	Acrylic Open SR	*P *X *M *0
140	SNARE	Cherry Ply S	*P *X *M *0
141	SNARE	Cherry Ply SR	*P *X *M *0
142	SNARE	HammeredBrass S	*P *X *M
143	SNARE	HammeredBrass SR	*P *X *M
144	SNARE	BritishVintage S	*P *X *M
145	SNARE	BritishVintageSR	*P *X *M
146	SNARE	Modern Brass S	*P *X *M *0
147	SNARE	Modern Brass SR	*P *X *M *0
148	SNARE	BronzeAlloy S	*P *X *M *0
149	SNARE	BronzeAlloy SR	*P *X *M *0
150	SNARE	AluminumAlloy S	*P *X *M *0
151	SNARE	AluminumAlloy SR	*P *X *M *0
152	SNARE	Classic Picc S	*P *X *M *0
153	SNARE	Classic Picc SR	*P *X *M *0
154	SNARE	Jarrah Ply S	*P *X *M *0
155	SNARE	Jarrah Ply SR	*P *X *M *0
156	SNARE	MapleOilFinish S	*P *X *M *0
157	SNARE	MapleOilFinishSR	*P *X *M *0
158	SNARE	80sBeech 12Ply S	*P *X *M *0
159	SNARE	80sBeech12Ply SR	*P *X *M *0
160	SNARE	Steel TubeLugs S	*P *X *M *0
161	SNARE	SteelTubeLugs SR	*P *X *M *0
162	SNARE	WalnutPopper12"S	*P *X *M
163	SNARE	WalnutPoper12"SR	*P *X *M
164	SNARE	Stainless S	*P *X *M
165	SNARE	Stainless SR	*P *X *M
166	SNARE	40s Maple S	*P *X *M
167	SNARE	40s Maple SR	*P *X *M
168	SNARE	Mahogany S	*P *X *M
169	SNARE	Mahogany SR	*P *X *M
170	SNARE	Super Steel S	*P *X *M
171	SNARE	Super Steel SR	*P *X *M
172	CROSS STICK	Solid Shell X	*X
173	CROSS STICK	Acrylic Open X	*X
174	CROSS STICK	Cherry Ply X	*X
175	CROSS STICK	HammeredBrass X	*X
176	CROSS STICK	BritishVintage X	*X
177	CROSS STICK	Modern Brass X	*X
178	CROSS STICK	BronzeAlloy X	*X
179	CROSS STICK	AluminumAlloy X	*X
180	CROSS STICK	Classic Picc X	*X
181	CROSS STICK	Jarrah Ply X	*X
182	CROSS STICK	MapleOilFinish X	*X

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
183	CROSS STICK	80sBeech 12Ply X	*X
184	CROSS STICK	Steel TubeLugs X	*X
185	CROSS STICK	WalnutPopper12"X	*X
186	CROSS STICK	Stainless X	*X
187	CROSS STICK	40s Maple X	*X
188	CROSS STICK	Mahogany X	*X
189	CROSS STICK	Super Steel X	*X
190	SNARE PROC	Plugged Snare 1	
191	SNARE PROC	Plugged Snare 2	
192	SNARE PROC	Plugged Snare 3	
193	SNARE PROC	Plugged Snare 4	
194	SNARE PROC	Plugged Snare 5	
195	SNARE PROC	Plugged Snare 6	
196	SNARE PROC	Plugged Snare 7	
197	SNARE PROC	Custom Wood S	
198	SNARE PROC	Custom Wood SR	
199	SNARE PROC	Power Amb S	
200	SNARE PROC	Power Amb SR	
201	SNARE PROC	Fat Comp 1 S	
202	SNARE PROC	Fat Comp 1 SR	
203	SNARE PROC	Fat Comp 2 S	
204	SNARE PROC	Fat Comp 2 SR	
205	SNARE PROC	Power Fat S	
206	SNARE PROC	Power Fat SR	
207	SNARE PROC	Power Buzz 1 S	
208	SNARE PROC	Power Buzz 1 SR	
209	SNARE PROC	Power Buzz 2 S	
210	SNARE PROC	Power Buzz 2 SR	
211	SNARE PROC	Proc Op Metal S	
212	SNARE PROC	Proc Op Metal SR	
213	SNARE PROC	Proc Tight 1 S	
214	SNARE PROC	Proc Tight 1 SR	
215	SNARE PROC	Proc Tight 2 S	
216	SNARE PROC	Proc Tight 2 SR	
217	SNARE PROC	Layering S	
218	SNARE PROC	Layering SR	
219	SNARE PROC	Fat & Low S	
220	SNARE PROC	Fat & Low SR	
221	SNARE PROC	LA Fat Snare	
222	SNARE PROC	House Low Snare	
223	SNARE PROC	Garage Snare	
224	SNARE PROC	Hip Hop Snare 1	
225	SNARE PROC	Hip Hop Snare 2	
226	SNARE PROC	Radio Snare	
227	SNARE PROC	DnB Snare 1	
228	SNARE PROC	DnB Snare 2	
229	SNARE PROC	DnB Snare 3	
230	SNARE PROC	Dub Step Snare 1	
231	SNARE PROC	Dub Step Snare 2	
232	SNARE PROC	Fat Snare	
233	SNARE PROC	Fat Box Snare	
234	SNARE PROC	Gate Snare	
235	SNARE PROC	106 Snare	
236	SNARE PROC	Tight-o-Gate S	
237	SNARE PROC	DnBark Snare	
238	SNARE PROC	Clap Slap Snare	
239	SNARE PROC	Slap Snare	
240	SNARE PROC	Slapper Snare	
241	SNARE PROC	Clapper Snare	
242	SNARE PROC	Low&Mid Shaper S	
243	SNARE PROC	Old School Snare	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
244	SNARE PROC	ShortFbk Snare 1	
245	SNARE PROC	ShortFbk Snare 2	
246	SNARE PROC	Laser Snare	
247	SNARE PROC	Echo Snare 1	
248	SNARE PROC	Echo Snare 2	
249	SNARE PROC	OD Break Snare	
250	SNARE PROC	OD Jungle Snare	
251	SNARE PROC	Stereofyer Snare	
252	SNARE PROC	R-Bright Snare	
253	SNARE PROC	Rimflexion S	
254	SNARE PROC	Soprano Ring S	
255	SNARE PROC	LoFi FX Snare	
256	SNARE PROC	Voice Snare	
257	SNARE PROC	Electro Snare	
258	SNARE PROC	Thick Clap Snare	
259	SNARE PROC	Timbale Snare	
260	CROSS STICK PROC	Plugged X 1	
261	CROSS STICK PROC	Plugged X 2	
262	CROSS STICK PROC	Plugged X 3	
263	CROSS STICK PROC	Tight Buzz X	
264	CROSS STICK PROC	Voice X	
265	CROSS STICK PROC	Gate Reverb X	
266	SNARE ELEC	Analog Snare 1	
267	SNARE ELEC	Analog Snare 2	
268	SNARE ELEC	Classic Fat S	
269	SNARE ELEC	Classic Fat SR	
270	SNARE ELEC	CR-78 Snare	
271	SNARE ELEC	TR-808 Snare 1	
272	SNARE ELEC	TR-808 Snare 2	
273	SNARE ELEC	TR-808 Power S	
274	SNARE ELEC	TR-808 Power SR	
275	SNARE ELEC	TR-808 Fat 1 S	
276	SNARE ELEC	TR-808 Fat 1 SR	
277	SNARE ELEC	TR-808 Fat 2 S	
278	SNARE ELEC	TR-808 Fat 2 SR	
279	SNARE ELEC	TR-808 Fat 3 S	
280	SNARE ELEC	TR-808 Fat 3 SR	
281	SNARE ELEC	TR-909 Snare 1	
282	SNARE ELEC	TR-909 Snare 2	
283	SNARE ELEC	TR-909 S w/ Clap	
284	SNARE ELEC	TR-909 Power S	
285	SNARE ELEC	TR-909 Power SR	
286	SNARE ELEC	TR-909 DS Snare	
287	SNARE ELEC	TR-606 Snare 1	
288	SNARE ELEC	TR-606 Snare 2	
289	SNARE ELEC	TR-707 Snare	
290	SNARE ELEC	TR-707 EFX Snare	
291	SNARE ELEC	TR-626 Snare	
292	SNARE ELEC	TR-626 EFX Snare	
293	SNARE ELEC	DR-110 Snare	
294	SNARE ELEC	Synth S	
295	SNARE ELEC	Synth SR	
296	SNARE ELEC	CR-78 Rim	
297	SNARE ELEC	TR-808 Rim	
298	SNARE ELEC	TR-909 Rim 1	
299	SNARE ELEC	TR-909 Rim 2	
300	SNARE ELEC	TR-707 Rim	
301	SNARE ELEC	TR-626 Rim	
302	TOM	BirdseyeMpl10"	*M
303	TOM	BirdseyeMpl10" R	*P *M
304	TOM	BirdseyeMpl12"	*M

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
305	TOM	BirdseyeMpl12" R	*P *M
306	TOM	BirdseyeMpl14"	*M
307	TOM	BirdseyeMpl14" R	*P *M
308	TOM	BirdseyeMpl16"	*M
309	TOM	BirdseyeMpl16" R	*P *M
310	TOM	ReinforceMpl10"	*M
311	TOM	ReinforceMpl10"R	*P *M
312	TOM	ReinforceMpl12"	*M
313	TOM	ReinforceMpl12"R	*P *M
314	TOM	ReinforceMpl13"	*M
315	TOM	ReinforceMpl13"R	*P *M
316	TOM	ReinforceMpl14"	*M
317	TOM	ReinforceMpl14"R	*P *M
318	TOM	BritishVintg12"	*M
319	TOM	BritishVintg12"R	*P *M
320	TOM	BritishVintg13"	*M
321	TOM	BritishVintg13"R	*P *M
322	TOM	BritishVintg16"	*M
323	TOM	BritishVintg16"R	*P *M
324	TOM	Jarrah Ply 8"	*M
325	TOM	Jarrah Ply 8" R	*P *M
326	TOM	Jarrah Ply 10"	*M
327	TOM	Jarrah Ply 10" R	*P *M
328	TOM	Jarrah Ply 12"	*M
329	TOM	Jarrah Ply 12" R	*P *M
330	TOM	Jarrah Ply 14"	*M
331	TOM	Jarrah Ply 14" R	*P *M
332	TOM	Jarrah Ply 16"	*M
333	TOM	Jarrah Ply 16" R	*P *M
334	TOM	Bubinga 9Ply 10"	*M
335	TOM	Bubinga9Ply10" R	*P *M
336	TOM	Bubinga 9Ply 12"	*M
337	TOM	Bubinga9Ply12" R	*P *M
338	TOM	Bubinga 9Ply 14"	*M
339	TOM	Bubinga9Ply14" R	*P *M
340	TOM	Bubinga 9Ply 16"	*M
341	TOM	Bubinga9Ply16" R	*P *M
342	TOM	60sRoundBdge13"	*M
343	TOM	60sRoundBdge13"R	*P *M
344	TOM	60sRoundBdge16"	*M
345	TOM	60sRoundBdge16"R	*P *M
346	TOM	70sStainless 12"	*M
347	TOM	70sStainless12"R	*P *M
348	TOM	70sStainless 13"	*M
349	TOM	70sStainless13"R	*P *M
350	TOM	70sStainless 16"	*M
351	TOM	70sStainless16"R	*P *M
352	TOM	70sStainless 18"	*M
353	TOM	70sStainless18"R	*P *M
354	TOM	Custom 10"	*M
355	TOM	Custom 10" R	*P *M
356	TOM	Custom 12"	*M
357	TOM	Custom 12" R	*P *M
358	TOM	Custom 14"	*M
359	TOM	Custom 14" R	*P *M
360	TOM	Custom 16"	*M
361	TOM	Custom 16" R	*P *M
362	TOM	Custom 18"	*M
363	TOM	Custom 18" R	*P *M
364	TOM	Old Jazz 10"	*M
365	TOM	Old Jazz 10" R	*P *M

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
366	TOM	Old Jazz 12"	*M
367	TOM	Old Jazz 12" R	*P *M
368	TOM	Old Jazz 13"	*M
369	TOM	Old Jazz 13" R	*P *M
370	TOM	Old Jazz 16"	*M
371	TOM	Old Jazz 16" R	*P *M
372	TOM	Gong Drum 18"	*M
373	TOM	Gong Drum 18" R	*P *M
374	TOM	Gong Drum 20"	*M
375	TOM	Gong Drum 20"R	*P *M
376	TOM PROC	Plugged Tom 1 T1	
377	TOM PROC	Plugged Tom 1 T2	
378	TOM PROC	Plugged Tom 1 T3	
379	TOM PROC	Plugged Tom 1 T4	
380	TOM PROC	Plugged Tom 2 T1	
381	TOM PROC	Plugged Tom 2 T2	
382	TOM PROC	Plugged Tom 2 T3	
383	TOM PROC	Plugged Tom 3 T1	
384	TOM PROC	Plugged Tom 3 T2	
385	TOM PROC	Plugged Tom 3 T3	
386	TOM PROC	Plugged Tom 4 T1	
387	TOM PROC	Plugged Tom 4 T2	
388	TOM PROC	Plugged Tom 5 T1	
389	TOM PROC	Plugged Tom 5 T2	
390	TOM PROC	Plugged Tom 6 T1	
391	TOM PROC	Plugged Tom 6 T2	
392	TOM ELEC	Analog Tom 1 T1	
393	TOM ELEC	Analog Tom 1 T2	
394	TOM ELEC	Analog Tom 1 T3	
395	TOM ELEC	Analog Tom 1 T4	
396	TOM ELEC	Analog Tom 2 T1	
397	TOM ELEC	Analog Tom 2 T2	
398	TOM ELEC	Analog Tom 2 T3	
399	TOM ELEC	Analog Tom 2 T4	
400	TOM ELEC	Analog Tom 3 T1	
401	TOM ELEC	Analog Tom 3 T2	
402	TOM ELEC	Analog Tom 3 T3	
403	TOM ELEC	Analog Tom 3 T4	
404	TOM ELEC	Analog Tom 4 T1	
405	TOM ELEC	Analog Tom 4 T2	
406	TOM ELEC	Analog Tom 4 T3	
407	TOM ELEC	Analog Tom 4 T4	
408	TOM ELEC	Analog Tom 5 T1	
409	TOM ELEC	Analog Tom 5 T2	
410	TOM ELEC	Analog Tom 5 T3	
411	TOM ELEC	Analog Tom 5 T4	
412	TOM ELEC	Analog Tom 6 T1	
413	TOM ELEC	Analog Tom 6 T2	
414	TOM ELEC	Analog Tom 6 T3	
415	TOM ELEC	TR-808 Tom T1	
416	TOM ELEC	TR-808 Tom T2	
417	TOM ELEC	TR-808 Tom T3	
418	TOM ELEC	TR-808 Tom T4	
419	TOM ELEC	TR-909 Tom 1 T1	
420	TOM ELEC	TR-909 Tom 1 T2	
421	TOM ELEC	TR-909 Tom 1 T3	
422	TOM ELEC	TR-909 Tom 1 T4	
423	TOM ELEC	TR-909 Tom 2 T1	
424	TOM ELEC	TR-909 Tom 2 T2	
425	TOM ELEC	TR-909 Tom 2 T3	
426	TOM ELEC	TR-606 Tom T1	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
427	TOM ELEC	TR-606 Tom T2	
428	TOM ELEC	TR-707 Tom T1	
429	TOM ELEC	TR-707 Tom T2	
430	TOM ELEC	TR-707 Tom T3	
431	TOM ELEC	TR-626 Tom T1	
432	TOM ELEC	TR-626 Tom T2	
433	TOM ELEC	TR-626 Tom T3	
434	HI-HAT	VintageClean HH	*P
435	HI-HAT	VintageClean HHE	*P
436	HI-HAT	Warm Vivid HH	*P
437	HI-HAT	Warm Vivid HHE	*P
438	HI-HAT	Light Sharp HH	*P
439	HI-HAT	Light Sharp HHE	*P
440	HI-HAT	Trad Lathed HH	*P
441	HI-HAT	Trad Lathed HHE	*P
442	HI-HAT	Warm & Dark HH	*P
443	HI-HAT	Warm & Dark HHE	*P
444	HI-HAT	Custom HH	*P
445	HI-HAT	Custom HHE	*P
446	HI-HAT	Session HH	*P
447	HI-HAT	Session HHE	*P
448	HI-HAT	Heavy HH	
449	HI-HAT	Heavy HHE	
450	HI-HAT	Brush HH	
451	HI-HAT	Brush HHE	
452	HI-HAT PROC	Club Hi-Hat	
453	HI-HAT PROC	Sharp Hi-Hat	
454	HI-HAT PROC	Hip Hi-Hat	
455	HI-HAT PROC	House Hi-Hat	
456	HI-HAT PROC	DnB Hi-Hat	
457	HI-HAT PROC	Low Step Hi-Hat	
458	HI-HAT PROC	Voice Hi-Hat	
459	HI-HAT PROC	Spoke Hi-Hat	
460	HI-HAT PROC	Jingle Hi-Hat	
461	HI-HAT ELEC	CR-78 Hi-Hat	
462	HI-HAT ELEC	CR-78 Metal HH	
463	HI-HAT ELEC	TR-808 Hi-Hat	
464	HI-HAT ELEC	TR-909 Hi-Hat	
465	HI-HAT FIXED ELEC	TR-808 HH Close	
466	HI-HAT FIXED ELEC	TR-808 HH Open	
467	HI-HAT FIXED ELEC	TR-909 HH Close	
468	HI-HAT FIXED ELEC	TR-909 HH Open	
469	HI-HAT FIXED ELEC	TR-606 HH Close	
470	HI-HAT FIXED ELEC	TR-606 HH Open	
471	HI-HAT FIXED ELEC	TR-707 HH Close	
472	HI-HAT FIXED ELEC	TR-707 HH Open	
473	HI-HAT FIXED ELEC	TR-626 HH Close	
474	HI-HAT FIXED ELEC	TR-626 HH Open	
475	RIDE	VintageClean Rd	*P *PING *L
476	RIDE	VintageClean RdE	*PING *L
477	RIDE	VintageClean RdB	*PING *L
478	RIDE	Warm Vivid Rd	*P *PING *L
479	RIDE	Warm Vivid RdE	*PING *L
480	RIDE	Warm Vivid RdB	*PING *L
481	RIDE	Trad Bright Rd	*P *PING *L
482	RIDE	Trad Bright RdE	*PING *L
483	RIDE	Trad Bright RdB	*PING *L
484	RIDE	Washy Rd	*P *PING *L
485	RIDE	Washy RdE	*PING *L
486	RIDE	Washy RdB	*PING *L
487	RIDE	Trad MedThin Rd	*P *PING *L

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
488	RIDE	Trad MedThin RdE	*PING *L
489	RIDE	Trad MedThin RdB	*PING *L
490	RIDE	Dry & Heavy Rd	*P *PING *L
491	RIDE	Dry & Heavy RdE	*PING *L
492	RIDE	Dry & Heavy RdB	*PING *L
493	RIDE	Custom Rd	*P *L
494	RIDE	Custom RdE	*L
495	RIDE	Custom RdB	*L
496	RIDE	Studio Rd	*P *L
497	RIDE	Studio RdE	*L
498	RIDE	Studio RdB	*L
499	RIDE	Dark Rd	
500	RIDE	Dark RdE	
501	RIDE	Dark RdB	
502	RIDE	Bright Rd	
503	RIDE	Bright RdE	
504	RIDE	Bright RdB	
505	RIDE	Dry & Dark Rd	
506	RIDE	Dry & Dark RdE	
507	RIDE	Dry & Dark RdB	
508	RIDE	Brush Rd	
509	RIDE	Brush RdE	
510	RIDE	Brush RdB	
511	CRASH	Warm Vivid Cr	*L
512	CRASH	Warm Vivid CrE	*L
513	CRASH	VintageClean Cr	*L
514	CRASH	VintageClean CrE	*L
515	CRASH	Trad Thin Cr	*L
516	CRASH	Trad Thin CrE	*L
517	CRASH	Warm MedThin Cr	*L
518	CRASH	Warm MedThin CrE	*L
519	CRASH	Silvery Cr	*L
520	CRASH	Silvery CrE	*L
521	CRASH	Legacy Thin Cr	*L
522	CRASH	Legacy Thin CrE	*L
523	CRASH	Power Medium Cr	*L
524	CRASH	Power Medium CrE	*L
525	CRASH	Eight-sided Cr	*L
526	CRASH	Eight-sided CrE	*L
527	CRASH	Bright Thin Cr	*L
528	CRASH	Bright Thin CrE	*L
529	CRASH	Custom Thin Cr	*L
530	CRASH	Custom Thin CrE	*L
531	CRASH	Custom Med Cr	*L
532	CRASH	Custom Med CrE	*L
533	CRASH	Dark Cr	
534	CRASH	Dark CrE	
535	CRASH	Bright Cr	
536	CRASH	Bright CrE	
537	CRASH	Thin Cr	
538	CRASH	Thin CrE	
539	CRASH	Heavy Cr	
540	CRASH	Heavy CrE	
541	CRASH	Brush Cr	
542	CRASH	Brush CrE	
543	CHINA	Warm & Dark Ch	*L
544	CHINA	Warm & Dark ChE	*L
545	CHINA	Power China	*L
546	CHINA	Power China E	*L
547	CHINA	Dark Swish Ch	*L
548	CHINA	Dark Swish ChE	*L

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
549	CHINA	70s Vintage Ch	*L
550	CHINA	70s Vintage ChE	*L
551	CHINA	Mini China	*L
552	CHINA	Mini China E	*L
553	CHINA	TinyPrototype Ch	*L
554	CHINA	TinyPrototypeChE	*L
555	SPLASH	Warm MedThin Sp	*L
556	SPLASH	Warm MedThin SpE	*L
557	SPLASH	BrightMedThin Sp	*L
558	SPLASH	BrightMedThinSpE	*L
559	SPLASH	NickelCoating Sp	*L
560	SPLASH	NickelCoatingSpE	*L
561	SPLASH	Chinese Type Sp	*L
562	SPLASH	Chinese Type SpE	*L
563	SPLASH	CleanSuperThinSp	*L
564	SPLASH	CleanSuprThinSpE	*L
565	STACKED CYMBAL	18"Ch+18"Ch St	*L
566	STACKED CYMBAL	18"Ch+18"Ch StE	*L
567	STACKED CYMBAL	12"Ch+12"Ch St	*L
568	STACKED CYMBAL	12"Ch+12"Ch StE	*L
569	STACKED CYMBAL	10"Ch+8"Ch St	*L
570	STACKED CYMBAL	10"Ch+8"Ch StE	*L
571	STACKED CYMBAL	10"HH+8"Ch+Sp St	*L
572	STACKED CYMBAL	10"HH+8"Ch+SpStE	*L
573	STACKED CYMBAL	18"ChCr+12"ChSt	*L
574	STACKED CYMBAL	18"ChCr+12"ChStE	*L
575	STACKED CYMBAL	18"Ch+12"Ch St	*L
576	STACKED CYMBAL	18"Ch+12"Ch StE	*L
577	STACKED CYMBAL	18"Cr+12"Ch St	*L
578	STACKED CYMBAL	18"Cr+12"Ch StE	*L
579	STACKED CYMBAL	18"Ch+11"TrashSt	*L
580	STACKED CYMBAL	18"Ch+11"TrshStE	*L
581	CYMBAL OTHERS	Accent Cymbal	
582	CYMBAL OTHERS	Chime Cymbal	
583	CYMBAL OTHERS	Cross Cymbal 1	
584	CYMBAL OTHERS	Cross Cymbal 2	
585	CYMBAL OTHERS	Mini Cymbal	
586	CYMBAL OTHERS	Metal Crasher	
587	CYMBAL OTHERS	Pair Cymbal 1	
588	CYMBAL OTHERS	Pair Cym 1 Smash	
589	CYMBAL OTHERS	Pair Cymbal 2	
590	CYMBAL OTHERS	Pair Cym 2 Choke	
591	CYMBAL PROC	Sweep Crash	
592	CYMBAL PROC	Lo-Fi Crash	
593	CYMBAL PROC	Ambient Crash	
594	CYMBAL PROC	Verby Crash	
595	CYMBAL PROC	Phasing Crash	
596	CYMBAL PROC	Voice Crash	
597	CYMBAL PROC	Trashy Ride	
598	CYMBAL PROC	Phasing Ride	
599	CYMBAL PROC	DnB Ride	
600	CYMBAL PROC	Mainly Bell Ride	
601	CYMBAL PROC	Cosmo Bell	
602	CYMBAL PROC	Electra Bell	
603	CYMBAL PROC	Reflective Bell	
604	CYMBAL PROC	Reverse Crash 1	
605	CYMBAL PROC	Reverse Crash 2	
606	CYMBAL PROC	Reverse China 1	
607	CYMBAL PROC	Reverse China 2	
608	CYMBAL PROC	Fat Box CloseHH	
609	CYMBAL PROC	HipHop CloseHH 1	

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
610	CYMBAL PROC	HipHop CloseHH 2	
611	CYMBAL ELEC	Analog Cymbal	
612	CYMBAL ELEC	CR-78 Cymbal	
613	CYMBAL ELEC	TR-808 Cymbal 1	
614	CYMBAL ELEC	TR-808 Cymbal 2	
615	CYMBAL ELEC	TR-909 Crash 1	
616	CYMBAL ELEC	TR-909 Crash 2	
617	CYMBAL ELEC	TR-909 Ride	
618	CYMBAL ELEC	TR-606 Cymbal 1	
619	CYMBAL ELEC	TR-606 Cymbal 2	
620	CYMBAL ELEC	TR-707 Crash	
621	CYMBAL ELEC	TR-707 Ride	
622	CYMBAL ELEC	TR-626 Crash	
623	CYMBAL ELEC	TR-626 Ride	
624	CYMBAL ELEC	TR-626 China	
625	BELL/CHIME/GONG	Finger Cymbal 1	
626	BELL/CHIME/GONG	Finger Cymbal 2	
627	BELL/CHIME/GONG	Finger Cymbal 3	
628	BELL/CHIME/GONG	Crotale	
629	BELL/CHIME/GONG	Sleigh Bells	
630	BELL/CHIME/GONG	Bell Tree	
631	BELL/CHIME/GONG	Tree Chime	
632	BELL/CHIME/GONG	Pin Chime	
633	BELL/CHIME/GONG	Tam Tam	
634	BELL/CHIME/GONG	Gong	
635	BELL/CHIME/GONG	Bend Gong	
636	BLOCK/COWBELL	Cowbell 1	
637	BLOCK/COWBELL	Cowbell 1 Tip	
638	BLOCK/COWBELL	Cowbell 2	
639	BLOCK/COWBELL	Cowbell 2 Tip	
640	BLOCK/COWBELL	Cowbell 3	
641	BLOCK/COWBELL	Cowbell 4	
642	BLOCK/COWBELL	Cowbell 5	
643	BLOCK/COWBELL	Cowbell 6	
644	BLOCK/COWBELL	Cowbell 7	
645	BLOCK/COWBELL	Mute Cowbell	
646	BLOCK/COWBELL	Hi Cowbell	
647	BLOCK/COWBELL	Agogo Hi	
648	BLOCK/COWBELL	Agogo Lo	
649	BLOCK/COWBELL	Wood Block Hi	
650	BLOCK/COWBELL	Wood Block Lo	
651	BLOCK/COWBELL	Plastic Block Hi	
652	BLOCK/COWBELL	Plastic Block Lo	
653	BLOCK/COWBELL	Mini Block	
654	BLOCK/COWBELL	Temple Block Hi	
655	BLOCK/COWBELL	Temple Block Lo	
656	PERCUSSION	Bongo Hi Open	
657	PERCUSSION	Bongo Hi Slap	
658	PERCUSSION	Bongo Lo Open	
659	PERCUSSION	Bongo Lo Slap	
660	PERCUSSION	Conga Open	
661	PERCUSSION	Conga Slap	
662	PERCUSSION	Conga Bass	
663	PERCUSSION	Conga Gliss	
664	PERCUSSION	Tumba Open	
665	PERCUSSION	Tumba Slap	
666	PERCUSSION	Tumba Bass	
667	PERCUSSION	Tumba Gliss	
668	PERCUSSION	Timbale Hi Open	
669	PERCUSSION	Timbale Hi Rim	
670	PERCUSSION	Timbale Hi Paila	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
671	PERCUSSION	Timbale Mid Open	
672	PERCUSSION	Timbale Mid Rim	
673	PERCUSSION	Timbale MidPaila	
674	PERCUSSION	Timbale Lo Open	
675	PERCUSSION	Timbale Lo Rim	
676	PERCUSSION	Timbale Lo Paila	
677	PERCUSSION	Timbale2 Hi Open	
678	PERCUSSION	Timbale2 Hi Rim	
679	PERCUSSION	Timbale2 Lo Open	
680	PERCUSSION	Timbale2 Paila	
681	PERCUSSION	Cajon Open	
682	PERCUSSION	Cajon Edge	
683	PERCUSSION	Cajon Slap	
684	PERCUSSION	Cajon Bass	
685	PERCUSSION	Pandeiro Open	
686	PERCUSSION	Pandeiro Slap	
687	PERCUSSION	Pandeiro Bass	
688	PERCUSSION	Pandeiro Jingle	
689	PERCUSSION	Djembe Open	
690	PERCUSSION	Djembe Slap	
691	PERCUSSION	Djembe Bass	
692	PERCUSSION	Djembe Ears	
693	PERCUSSION	Pot Drum Side	
694	PERCUSSION	Pot Drum Bass	
695	PERCUSSION	Pot Drum Release	
696	PERCUSSION	Pot Drum Side/Mt	
697	PERCUSSION	Tabla Na	
698	PERCUSSION	Tabla Ti	
699	PERCUSSION	Tabla Tin	
700	PERCUSSION	Tabla Tun	
701	PERCUSSION	Baya Ge	
702	PERCUSSION	Baya Ge Slide	
703	PERCUSSION	Baya Gin	
704	PERCUSSION	Baya Ka	
705	PERCUSSION	Darabuka Open	
706	PERCUSSION	Darabuka Slap	
707	PERCUSSION	Darabuka Bass	
708	PERCUSSION	Hira Taiko	
709	PERCUSSION	Hira Taiko Rim	
710	PERCUSSION	Nagado Taiko	
711	PERCUSSION	Nagado Taiko Rim	
712	PERCUSSION	Timpani Hi D	
713	PERCUSSION	Timpani Lo G	
714	PERCUSSION	Concert Bass Dr	
715	PERCUSSION	Concert BD Mute	
716	PERCUSSION	Concert Snare	
717	PERCUSSION	Doumdoumba	
718	PERCUSSION	Doumdoumba Rim	
719	PERCUSSION	Repinique	
720	PERCUSSION	Repinique Rim	
721	PERCUSSION	Tamborim	
722	PERCUSSION	Surdo	
723	PERCUSSION	Bombo	
724	PERCUSSION	Bendir	
725	PERCUSSION	Tambourine 1	
726	PERCUSSION	Tambourine 2	
727	PERCUSSION	Tambourine 3	
728	PERCUSSION	Tambourine 4	
729	PERCUSSION	Triangle 1	
730	PERCUSSION	Triangle 1 Mute	
731	PERCUSSION	Triangle 2	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
732	PERCUSSION	Triangle 2 Mute	
733	PERCUSSION	Castanets	
734	PERCUSSION	Clapsticks	
735	PERCUSSION	Claves 1	
736	PERCUSSION	Claves 2	
737	PERCUSSION	Afro Claves	
738	PERCUSSION	Guiro Slide	
739	PERCUSSION	Guiro Shot	
740	PERCUSSION	Maracas	
741	PERCUSSION	Metal Maracas	
742	PERCUSSION	Shaker 1	
743	PERCUSSION	Shaker 2	
744	PERCUSSION	Shaker 3	
745	PERCUSSION	Caxixi	
746	PERCUSSION	Ganza	
747	PERCUSSION	Chafchas	
748	PERCUSSION	Afuche	
749	PERCUSSION	African Bracelet	
750	PERCUSSION	African Jingle	
751	PERCUSSION	Ankle Beads	
752	PERCUSSION	Rain Stick	
753	PERCUSSION	Vibra-Slap	
754	PERCUSSION	Ratchet	
755	PERCUSSION	Metal Perc 1	
756	PERCUSSION	Metal Perc 2	
757	PERCUSSION	Flex Metal	
758	PERCUSSION	FlexMetal BendUp	
759	PERCUSSION	Waterphone Hit	
760	PERC ELEC	CR-78 Bongo	
761	PERC ELEC	CR-78 Conga	
762	PERC ELEC	CR-78 Cowbell	
763	PERC ELEC	CR-78 Claves	
764	PERC ELEC	CR-78 Guiro	
765	PERC ELEC	CR-78 Maracas	
766	PERC ELEC	CR-78 Tambourine	
767	PERC ELEC	CR-78 Metal Beat	
768	PERC ELEC	TR-808 Conga Hi	
769	PERC ELEC	TR-808 Conga Mid	
770	PERC ELEC	TR-808 Conga Lo	
771	PERC ELEC	TR-808 Cowbell 1	
772	PERC ELEC	TR-808 Cowbell 2	
773	PERC ELEC	TR-808 Claves	
774	PERC ELEC	TR-808 Maracas	
775	PERC ELEC	TR-707 Cowbell	
776	PERC ELEC	TR-707 Tamb	
777	PERC ELEC	TR-626 Conga Hi	
778	PERC ELEC	TR-626 Conga Lo	
779	PERC ELEC	TR-626 Conga Mt	
780	PERC ELEC	TR-626 Cowbell	
781	PERC ELEC	TR-626 Agogo Hi	
782	PERC ELEC	TR-626 Agogo Lo	
783	PERC ELEC	TR-626 Claves	
784	PERC ELEC	TR-626 Shaker	
785	PERC ELEC	TR-626 Tamb	
786	PERC ELEC	TR-727 Bongo Hi	
787	PERC ELEC	TR-727 Bongo Lo	
788	PERC ELEC	TR-727 TimbaleHi	
789	PERC ELEC	TR-727 TimbaleLo	
790	PERC ELEC	TR-727 Agogo	
791	PERC ELEC	TR-727 Maracas	
792	PERC ELEC	TR-727 Cabasa	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
793	PERC ELEC	TR-727 Whistle	
794	PERC ELEC	TR-727 Quijada	
795	PERC ELEC	DR-55 Claves	
796	CLAP	Clap	
797	CLAP	Torio Clap	
798	CLAP	Flamenco Clap	
799	CLAP	Stereo Clap	
800	CLAP	Hands Clap	
801	CLAP	Claps	
802	CLAP	Group Claps	
803	CLAP	Ambience Clap 1	
804	CLAP	Ambience Clap 2	
805	CLAP	Ambience Clap 3	
806	CLAP	Room Clap	
807	CLAP	Verb Claps	
808	CLAP	House Clap	
809	CLAP	High Claps	
810	CLAP	TR-808 Clap 1	
811	CLAP	TR-808 Clap 2	
812	CLAP	TR-808 Clap 3	
813	CLAP	TR-808 Verb Clap	
814	CLAP	TR-909 Clap 1	
815	CLAP	TR-909 Clap 2	
816	CLAP	TR-909 EFX Clap1	
817	CLAP	TR-909 EFX Clap2	
818	CLAP	TR-707 Clap	
819	CLAP	TR-626 Clap	
820	CLAP	R-8 Clap	
821	CLAP	DR-110 Clap	
822	CLAP	MC Clap	
823	CLAP	Noise Clap 1	
824	CLAP	Noise Clap 2	
825	CLAP	White Nz Clap	
826	CLAP	Dist Clap	
827	CLAP	Hip Hop Clap 1	
828	CLAP	Hip Hop Clap 2	
829	CLAP	Fat EDM Clap 1	
830	CLAP	Fat EDM Clap 2	
831	CLAP	Metal Room Clap	
832	CLAP	Big Hall Clap	
833	CLAP	Afro Clap	
834	CLAP	Laid Back Clap	
835	CLAP	Stereo Gater	
836	CLAP	Shaker Clap	
837	CLAP	Gate S Clap	
838	CLAP	Bongo Clap	
839	CLAP	Dist Slap Snare	
840	CLAP	Clap Tail Snare	
841	CLAP	Finger Snap	
842	CLAP	Dry Snap	
843	CLAP	Ambient Snap	
844	SOUND FX	Pulse	
845	SOUND FX	Sticks	
846	SOUND FX	Dense Click	
847	SOUND FX	High Q	
848	SOUND FX	Dyna Filter	
849	SOUND FX	Random Noise 1	
850	SOUND FX	Random Noise 2	
851	SOUND FX	Beep	
852	SOUND FX	Fat Beep	
853	SOUND FX	Dist Beep	

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
854	SOUND FX	Techno Beef	
855	SOUND FX	Space Beep	
856	SOUND FX	Voice Beep	
857	SOUND FX	Super Low	
858	SOUND FX	Sub Drop 1	
859	SOUND FX	Sub Drop 2	
860	SOUND FX	Sub Drop 3	
861	SOUND FX	Low Boom	
862	SOUND FX	Prevision	
863	SOUND FX	Ejector	
864	SOUND FX	Echoic Shot	
865	SOUND FX	Super Shot	
866	SOUND FX	R-8 Slap	
867	SOUND FX	Rusty Iron	
868	SOUND FX	Digi Cup	
869	SOUND FX	Abstract Noise	
870	SOUND FX	Industrial 1	
871	SOUND FX	Industrial 2	
872	SOUND FX	Junk	
873	SOUND FX	Electro Bell	
874	SOUND FX	Emergency	
875	SOUND FX	Discovery	
876	SOUND FX	Cave	
877	SOUND FX	Stomped Box	
878	SOUND FX	HH FX	
879	SOUND FX	Sub Heart Beat	
880	SOUND FX	Afro Stomp	
881	SOUND FX	Dist Shaker	
882	SOUND FX	Synth Drum 1	
883	SOUND FX	Synth Drum 2	
884	SOUND FX	Synth Drum 3	
885	SOUND FX	Room Delay Clave	
886	SOUND FX	Air Horn	
887	SOUND FX	Scratch 1	
888	SOUND FX	Scratch 2	
889	SOUND FX	Scratch 3	
890	SOUND FX	Scratch 4	
891	SOUND FX	Pink Noise Hit	
892	SOUND FX	Gate T	
893	SOUND FX	Hammer On	
894	SOUND FX	FullDistortion	
895	SOUND FX	Thrilling	
896	SOUND FX	Electronica S	
897	SOUND FX	Gunshot	
898	SOUND FX	Close Door FX	
899	SOUND FX	Metal Ring	
900	SOUND FX	Explosion	
901	SOUND FX	Bomb!	
902	SOUND FX	Brass Hit	
903	SOUND FX	Waterdrop	
904	SOUND FX	Noise 1	
905	SOUND FX	Noise 2	
906	SOUND FX	Noise 3	
907	SOUND FX	Noise 4	
908	SOUND FX	Noise 5	
909	SOUND FX	Noise 6	
910	SOUND FX	Noise 7	
911	SOUND FX	Noise 8	
912	SOUND FX	White Noise 1	
913	SOUND FX	White Noise 2	
914	SOUND FX	Sweep Noise	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
915	SOUND FX	Glitch Nz 1	
916	SOUND FX	Glitch Nz 2	
917	SOUND FX	Glitch Nz 3	
918	SOUND FX	Elec Tom Drop 1	
919	SOUND FX	Elec Tom Drop 2	
920	SOUND FX	Sine Wave 1kHz	
921	SOUND FX	Sine Wave C	
922	SOUND FX	Triangle Wave C	
923	SOUND FX	Square Wave C	
924	SOUND FX	SawtoothWave C 1	
925	SOUND FX	SawtoothWave C 2	
926	SOUND FX	Synth Bass C 1	
927	SOUND FX	Synth Bass C 2	
928	SOUND FX	Super Saw C	
929	SOUND FX	LP Noise	
930	ELEMENTS	Kick Low Freq 1	
931	ELEMENTS	Kick Low Freq 2	
932	ELEMENTS	Kick Low Freq 3	
933	ELEMENTS	Kick Low Freq 4	
934	ELEMENTS	Sub Kick 1	
935	ELEMENTS	Sub Kick 2	
936	ELEMENTS	Sub Kick 3	
937	ELEMENTS	Sub Kick Distort	
938	ELEMENTS	Dance Hi Lo	
939	ELEMENTS	EDM Growler Low	
940	ELEMENTS	Kick Tack Sub	
941	ELEMENTS	Kick DnBStereoFy	
942	ELEMENTS	Attack 1	
943	ELEMENTS	Attack 2	
944	ELEMENTS	Attack 3	
945	ELEMENTS	Attack 4	
946	ELEMENTS	Attack 5	
947	ELEMENTS	Snare Trap Back	
948	ELEMENTS	Snare Low Mid	
949	ELEMENTS	Snare Shake	
950	ELEMENTS	Snare More Fat	
951	ELEMENTS	Snare Buzz 1	
952	ELEMENTS	Snare Buzz 2	
953	ELEMENTS	Sine50Hz 0	
954	ELEMENTS	Sine50Hz 90	
955	ELEMENTS	Sine50Hz 180	
956	ELEMENTS	Sine50Hz 270	
957	ELEMENTS	Sine50Hz Atk	
958	SNARE BRUSH	Brush Snare	*B
959	SNARE BRUSH	Brush Snare Rim	
960	TOM BRUSH	Brush Tom 12"	
961	TOM BRUSH	Brush Tom 14"	

- *M:** インストのエディット「Mic Size」「Mic Distance」に対応しています。(Mic Size はキック音色のみ)
- *P:** スティックの打点位置に応じて音色が変化します。スネアのリム音色ではスティックをリムにかける深さに応じて音色が変化します。
- *X:** リム・ショットとクロス・スティックを叩き分けることができます。
- *O:** インストのエディット「Overtone」に対応しています。
- *B:** ブラシ奏法に対応しています。
- *PING:** インストのエディット「Ping Color」「Ping Level」に対応しています。
- *L:** インストのエディット「Lo Cut」に対応しています。

※トリガー・インプットによって、奏法や打点位置検出の対応が異なります。トリガー・インプットと奏法または打点位置検出の対応は、「Trig Type 一覧表」(P.38)をご覧ください。

ソング・リスト

001 ～ 009 : ドラム演奏データ

010 ～ 038 : オーディオ・データ

番号	ソング名
001	Drum Solo
002	Sound Check 1
003	Sound Check 2
004	Sound Check 3
005	Drum Phrase 16beat
006	Drum Phrase Metal
007	Drum Phrase Jazz
008	Drum Phrase Funk
009	Drum Phrase HipHop
010	Rock 1 (AUDIO)
011	Rock 2 (AUDIO)
012	Rock 3 (AUDIO)
013	Rock 4 (AUDIO)
014	Jazz 1 (AUDIO)
015	Jazz 2 (AUDIO)
016	Jazz 3 (AUDIO)
017	Jazz 4 (AUDIO)
018	Jazz 5 (AUDIO)
019	Pop 1 (AUDIO)
020	Pop 2 (AUDIO)
021	Pop 3 (AUDIO)
022	Pop 4 (AUDIO)
023	Pop 5 (AUDIO)
024	Pop 6 (AUDIO)
025	Funk 1 (AUDIO)
026	Funk 2 (AUDIO)
027	Funk 3 (AUDIO)
028	Funk 4 (AUDIO)
029	Funk 5 (AUDIO)
030	Metal 1 (AUDIO)
031	Metal 2 (AUDIO)
032	Metal 3 (AUDIO)
033	Latin (AUDIO)
034	Dance 1 (AUDIO)
035	Dance 2 (AUDIO)
036	Dance 3 (AUDIO)
037	DEMO SONG 1 (AUDIO)
038	DEMO SONG 2 (AUDIO)

ドラム・キットのパラメーター構成

ドラム・キット100

ドラム・キット1

パッド

KICK *1 ヘッド	SNARE ヘッド リム	TOM 1 ヘッド リム	TOM 2 ヘッド リム	TOM 3 ヘッド リム
TOM 4 ヘッド リム	HI-HAT ヘッド リム	CRASH 1 ヘッド リム	CRASH 2 ヘッド リム	RIDE *2 ヘッド リム ベル
AUX 1 ヘッド リム	AUX 2 ヘッド リム	AUX 3 ヘッド リム	AUX 4 ヘッド リム	

[AMBIENCE] (P.14)

OVERHEAD、ROOM

[MIXER] (P.22)

MULTI-EFFECT、MASTER COMP、MASTER EQ、PEDAL HH VOLUME、XSTICK VOLUME、HH OPEN/CLOSE BALANCE

[KIT] (MENU) (P.4)

KIT NAME、KIT FONT、KIT VOLUME、COLOR、FAVORITE、BRUSH SWITCH、KIT TEMPO SWITCH/TEMPO

パッドの設定

[MIXER] (P.22)

PAD COMP、MFX DRY + WET

ヘッド

[INSTRUMENT] (P.8)

- SUB INST ON/OFF
- SUB INST LAYER TYPE
- SUB INST FADE POINT
- SUB INST FADE END

[AMBIENCE] (P.14)

- OVERHEAD SEND VOLUME
- ROOM SEND VOLUME

[MIXER] (P.22)

- PAN
- MINIMUM/MAXIMUM VOLUME
- PAD EQ
- MFX ASSIGN、SEND VOLUME

[KIT] (MENU) (P.4)

- PEDAL BEND/POSITION/ POSITION AREA/ MUTE GROUP
- MIDI NOTE/GATE/ CHANNEL

Instrument (main)

[INSTRUMENT] (P.8)

- INST NUMBER
- V-EDIT PARAMETER
- TRANSIENT

[MIXER] (P.22)

- MAIN INST VOLUME

Sub-instrument

[INSTRUMENT] (P.8)

- INST NUMBER
- V-EDIT PARAMETER
- TRANSIENT
- SUB VOLUME

[MIXER] (P.22)

- (NONE)

リム

ヘッドと同様

*1 KICK にはリムはありません。

*2 RIDE では、ベルもヘッドと同様に設定することができます。

ブロック・ダイアグラム

